瀬戸内市
「結婚・出産・子育て」に関する
市民意識・希望調査
報告書

令和２年３月

瀬　戸　内　市

目　次

Ⅰ　調査の概要　・・・・・１
　１．調査の目的　・・・・・１
　２．調査の概要　・・・・・１
　（１）調査概要　・・・・・１
　（２）調査項目　・・・・・１
　（３）回答者の居住地域　・・・・・１

Ⅱ　回答者の属性　・・・・・３
　１．性別　・・・・・３
　２．年齢　・・・・・３
　３．居住年数　・・・・・４
　４．職業　・・・・・５
　５．年収　・・・・・６
　６．現住所への居住のきっかけ　・・・・・７
　７．結婚の有無　・・・・・８
　８．家族構成　・・・・１０
　（１）家族構成　・・・・１０
　（２）現在の子どもの数と年齢　・・・・１１
　９．住宅の種類　・・・・１３

Ⅲ　調査結果　・・・・１４
　１．結婚について　・・・・１４
　（１）結婚希望　・・・・１４
　（２）結婚の障害　・・・・１６
　（３）結婚の条件　・・・・１９
　（４）結婚について瀬戸内市役所に期待すること　・・・・２１
　（５）結婚についての自由意見　・・・・２３
　２．出産・子育てについて　・・・・２４
　（１）子育てのしやすさの評価　・・・・２４
　（２）子育てしやすいと思う理由　・・・・２７
　（３）子育てしにくいと思う理由　・・・・３０
　（４）配偶者が出産・子育てをする際に、必要だと思う制度や施設　・・・・３３
　（５）出産・子育てをしていて困ったこと　・・・・３７
　（６）瀬戸内市での子育てについての自由意見　・・・・４１

３．子育て施策全般について　・・・・４２
（１）理想とする子どもの数　・・・・４２
（２）現在の状況下で予定している子どもの数　・・・・４５
（３）育てるつもりの子どもの数が理想とする子どもの数より少ない理由・・・・４８
（４）目指すべき出産・子育てしやすい環境　・・・・５０
（５）行政の支援する子育てサービス　・・・・５４
（６）瀬戸内市を暮らしやすいと思う理由　・・・・５５
（７）瀬戸内市を暮らしにくいと思う理由　・・・・５８
（８）暮らしやすさの評価　・・・・６１
（９）出産・子育てについての自由意見　・・・・６３
４．ワークライフバランスについて　・・・・６４
（１）ワークライフバランスの認知度　・・・・６４
（２）１日あたりの労働時間　・・・・６５
（３）有給休暇の付与日数　・・・・６６
（４）有給休暇の取得日数　・・・・６７
（５）仕事の負担が減った場合の充実内容　・・・・６９
（６）瀬戸内市において行うべき取り組み　・・・・７０
（７）ワークライフバランスについての自由意見　・・・・７２

Ⅰ　調査の概要

１．調査の目的

本アンケート調査は、市民の結婚・出産・子育て・ワークライフバランスに関する意識や希望を調査し、市民意識の把握、さらには瀬戸内市の人口の将来展望及び総合戦略の策定に活用するため実施したものです。

２．調査の概要

（１）調査概要

	結婚・出産・子育てに関するアンケート調査
対象者	１８歳から４０歳までの市民
配布数	２，０００通
回収数	４７０通
回収率	２３．５％
調査方法	郵送にて配布・回収
調査日	令和元年８月２９日（木）～９月１３日（金）

（２）調査項目

【属性について】

問１～問１３　属性について

問１４～問１８　結婚について

問１９～問２４　出産・子育てについて

問２５～問３３　子育て全般について

問３４～問４０　ワークライフバランスについて

（３）回答者の居住地域

回答数	牛窓地域				長船地域			
		牛窓	鹿忍･千手	長浜		美和（西須恵･東須恵･飯井）	国府（牛文･磯上･福里･土師）	行幸（福岡･服部･八日市･長船）
470	58	22	19	17	190	15	75	100
100.0	12.3	4.7	4.0	3.6	40.4	3.2	16.0	21.3

邑久地域									
	邑久（尾張･山手･山田庄･豊安）	福田（豆田･福元･百田･宗三･福中）	今城（大富･福山･向山･北島）	豊原（東谷･豊原･大窪）	本庄（本庄･上山田･下山田）	笠加（上笠加･下笠加･箕輪･北池）	玉津（尻海･庄田）	裳掛（福谷･虫明）	無回答
221	89	37	29	31	12	8	3	12	1
47.0	18.9	7.9	6.2	6.6	2.6	1.7	0.6	2.6	0.2

（上段：件数、下段：構成比%）

【報告書の見方について】

（１）集計は小数点以下第２位を四捨五入しています。したがって、回答比率の合計は必ずしも 100%にならない場合があります。

（２）２つ以上の回答を可能（複数回答）とした質問の場合、その回答比率の合計は 100%を超える場合があります。

（３）数表、図表、文中に示すＮは、比率算出上の基数（標本数）です。全標本数ベースを示す全体を「Ｎ」、該当数ベースを「ｎ」で表記します。

（４）設問に対する「異なった回答」を除外して集計しています。

（５）図中において、見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%、0.1%など）は表記を省略している場合があります。

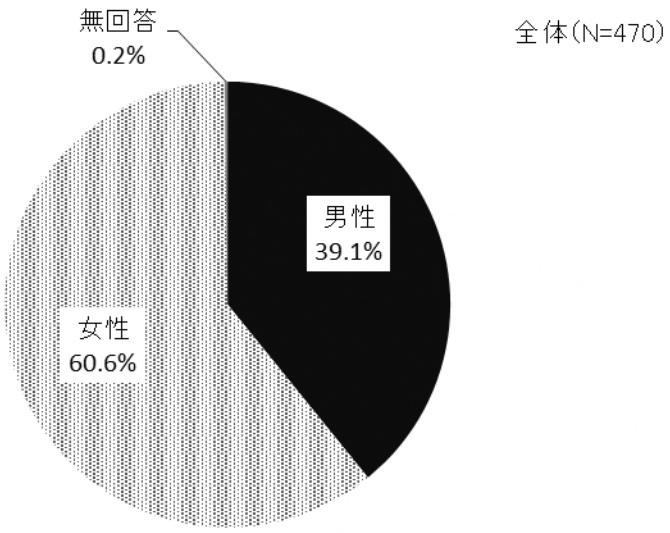
（７）この他、個別の参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載しました。

（８）表中の「網掛け」は、各クロス集計（性別、年齢別など）において最も高い割合を示しています。例えば、性別の場合、男性と女性を比べて高い方に、年齢別の場合、最も割合が高い年齢層に網掛けしている等です。但し、回答数がｎ＝10 以下と回答が少ない項目、または回答率が 10%未満の項目については、網掛け及びコメントを省略しています。

Ⅱ　回答者の属性

１．性別

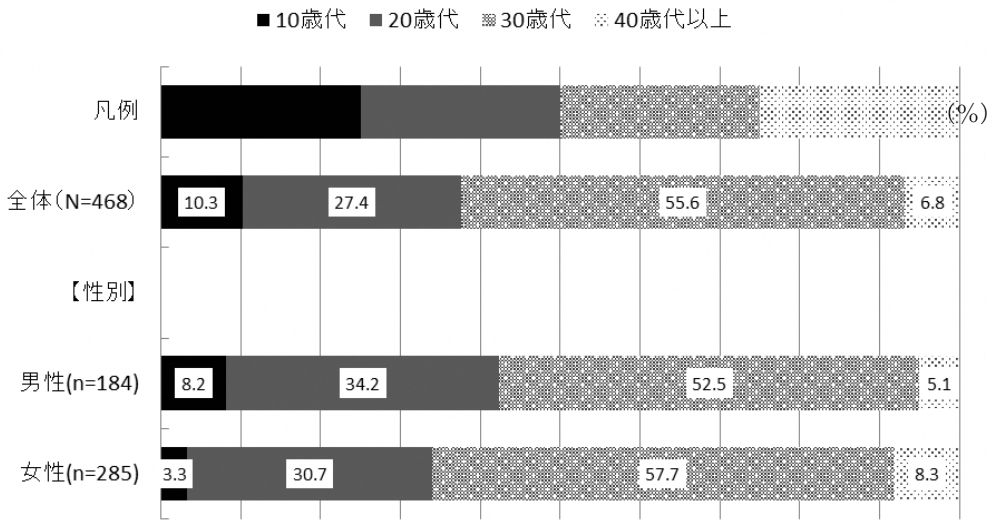
回答者の性別は、「女性」が 60.6%、「男性」が 39.1%と、「女性」の回答者が多い。



２．年齢

回答者の年齢は、「30 歳代」が、55.6%と最も多く、次いで「20 歳代」が 27.4%、「10 歳代」（18，19 歳）は 10.3%となっている。

性別では、男性は「10 歳代」、「20 歳代」の割合が女性に比べ高く、女性は「30 歳代」の割合が比較的高くなっている。



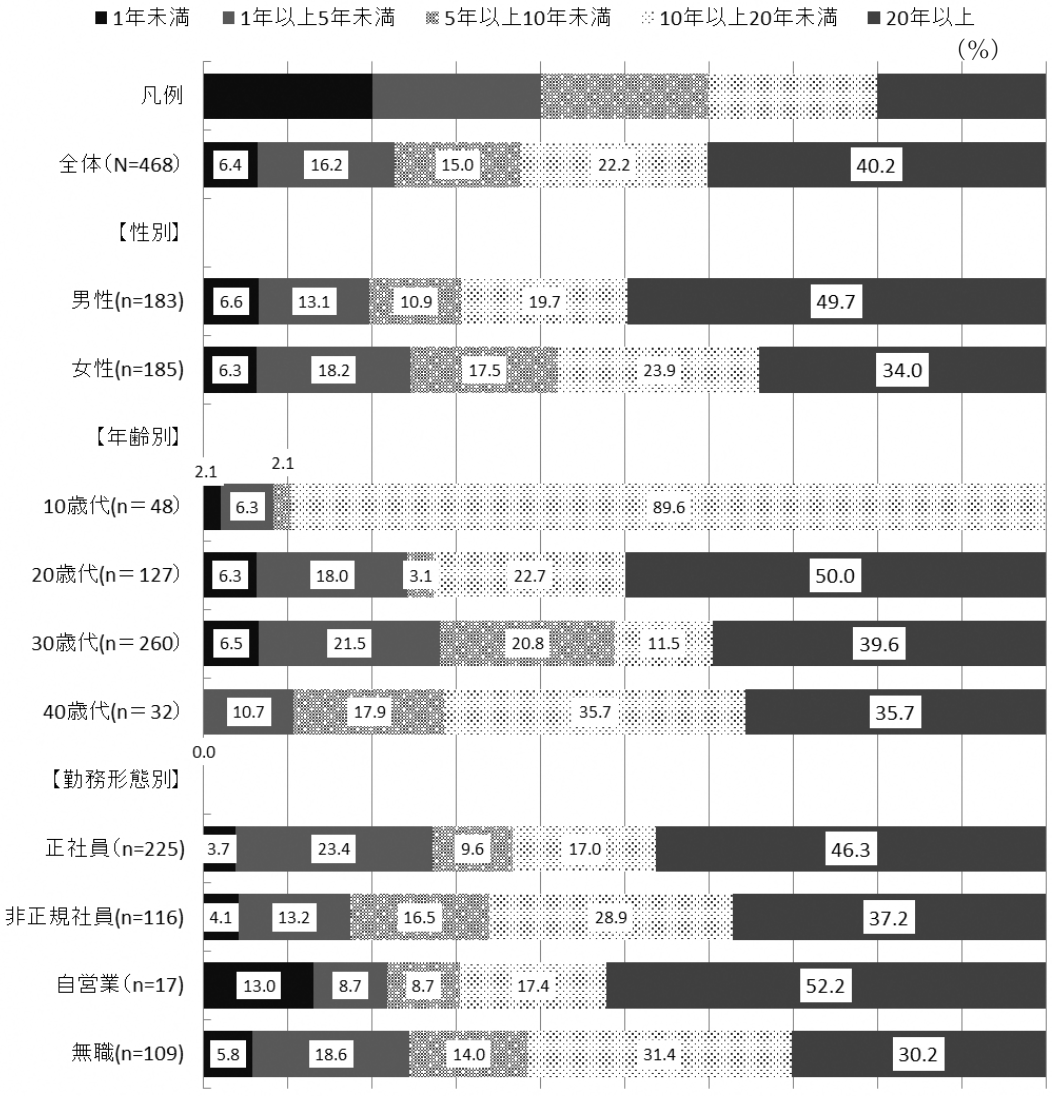
３．居住年数

回答者の瀬戸内市内での居住年数は、「20 年以上」が 40.2%と最も多く、次いで「10 年以上 20 年未満」が 22.2%、「１年以上５年未満」が 16.2%となっている。比較的長く住んでいる方からの回答が多い。

性別では、男性の居住年数は女性に比べ長くなっている。

年齢別では、10 歳代は「10 年以上 20 年未満」が 89.6%と高く、その他の世代では「20 年以上」が高くなっている。

勤務形態別では、正社員、自営業で「20 年以上」が半数近くを占めている。



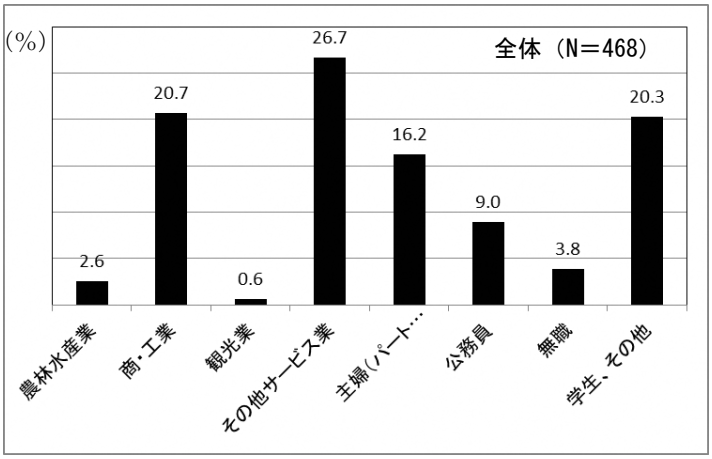
４．職業

回答者の職業は、「その他サービス業」が 26.7%と最も多く、次いで「商・工業」が 20.7%、「学生、その他」が 20.3%となっている。

性別では、男性は「商・工業」などが女性に比べて高く、女性は「主婦（パートタイマーを含む）」や「公務員」などが高くなっている。

年齢別では、10 歳代は「学生、その他」が他の年代に比べて高くなっている。20 歳代は「学生、その他」や「その他サービス業」、30 歳代は「その他サービス業」、40 歳代以上は「商・工業」が高くなっている。

勤務形態別では、正社員は「商・工業」や「公務員」、自営業は「農林水産業」や「その他サービス業」、無職は、「学生、その他」などが他の勤務形態より高くなっている。



No.		1	2	3	4	5	6	7	8
単位（%）		農林水産業	商・工業	観光業	その他サービス業	主婦（パートタイムを含む）	公務員	無職	学生、その他
全体(N=468)		2.6	20.7	0.6	26.7	16.2	9.0	3.8	20.3
性別	男性(n=183)	4.4	35.5	1.1	27.9	0.0	7.1	3.8	20.2
	女性(n=285)	1.4	11.2	0.4	26.0	26.7	10.2	3.9	20.4
年齢別	10歳代(n＝48)	2.1	6.3	0.0	10.4	0.0	0.0	0.0	81.3
	20歳代(n＝127)	3.1	23.6	0.8	25.2	7.1	8.7	4.7	26.8
	30歳代(n＝260)	1.9	21.5	0.4	31.5	22.7	10.4	4.2	7.3
	40歳代以上(n＝32)	6.3	25.0	3.1	18.8	21.9	12.5	3.1	9.4
勤務形態別	正社員(n=226)	2.7	34.1	0.4	38.1	0.0	15.9	0.0	8.8
	非正規社員(n=116)	1.7	15.5	0.9	26.7	41.4	5.2	0.9	7.8
	自営業(n=17)	17.6	11.8	5.9	41.2	5.9	0.0	0.0	17.6
	無職(n=108)	0.9	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	15.7	58.3

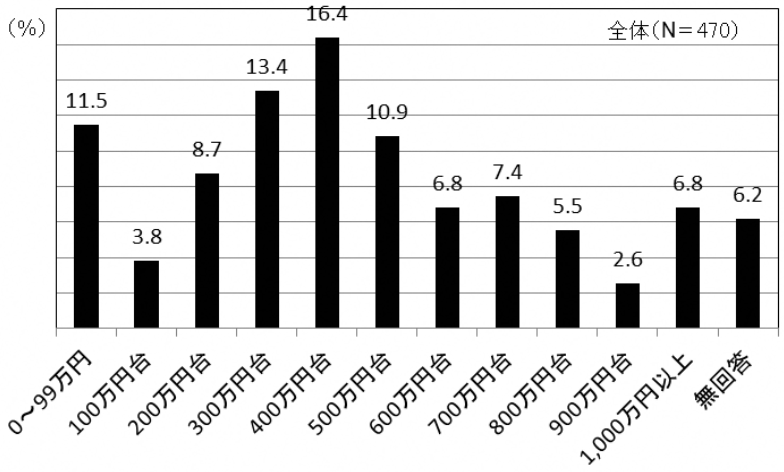
５．年収

回答者の年収（平成 30 年、税込）は、「400 万円台」が 16.4%と最も多く、次いで「300 万円台」が 13.4%、「100 万円未満」が 11.5%となっている。

性別では、男性は収入「300 万円台」や「400 万円台」、「100 万円未満」、「200 万円台」が女性に比べ高く、女性は「500 万円台」などが高くなっている。

年齢別では、年齢が高くなるにつれて収入も増加する傾向がうかがえる。

勤務形態別では、正社員は「400 万円台」などが他の勤務形態より高く、非正規社員は「300 万円台」、自営業は「500 万円台」、無職は「100 万円未満」が比較的高くなっている。



No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
単位(%)		0～99万円	100万円台	200万円台	300万円台	400万円台	500万円台	600万円台	700万円台	800万円台	900万円台	1,000万円以上	無回答
全体(N=470)		11.5	3.8	8.7	13.4	16.4	10.9	6.8	7.4	5.5	2.6	6.8	6.2
性別	男性(n=184)	13.6	3.3	11.4	14.1	19.0	9.2	5.4	6.0	4.9	1.6	6.0	5.4
	女性(n=285)	10.2	4.2	7.0	13.0	14.7	11.9	7.7	8.4	6.0	3.2	7.4	6.3
年齢別	10歳代(n=48)	27.1	2.1	0.0	6.3	6.3	12.5	2.1	10.4	10.4	2.1	4.2	16.7
	20歳代(n=127)	18.8	7.8	15.6	12.5	10.9	4.7	3.1	5.5	3.9	1.6	10.2	5.5
	30歳代(n=260)	5.8	1.9	6.9	14.6	20.4	14.6	8.8	8.1	5.8	2.7	6.2	4.2
	40歳代以上(n=32)	6.3	6.3	9.4	18.8	18.8	3.1	12.5	6.3	3.1	6.3	3.1	6.3
勤務形態別	正社員(n=226)	1.3	3.5	10.6	14.2	21.7	9.7	7.5	9.3	6.6	2.7	8.4	4.4
	非正規社員(n=116)	11.2	4.3	9.5	19.0	16.4	11.2	7.8	3.4	2.6	1.7	5.2	7.8
	自営業(n=17)	5.9	11.8	17.6	5.9	0.0	29.4	0.0	0.0	0.0	5.9	11.8	11.8
	無職(n=109)	33.9	2.8	2.8	7.3	8.3	10.1	5.5	9.2	7.3	2.8	4.6	5.5

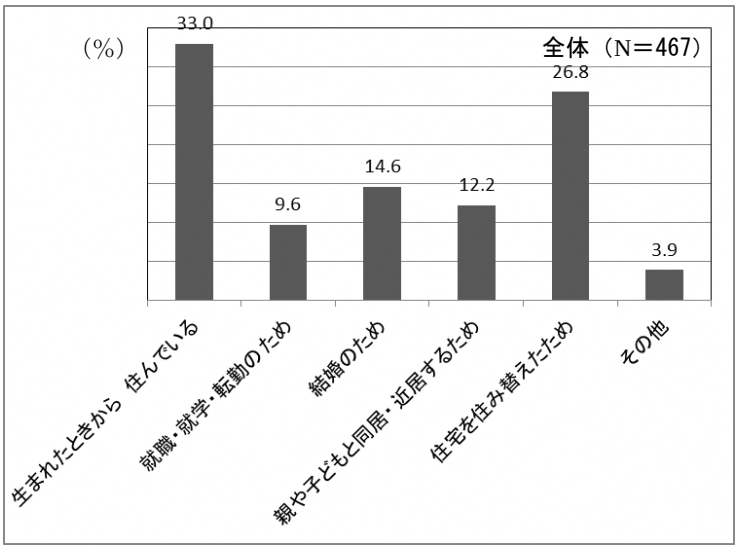
６．現住所への居住のきっかけ

回答者の現住所への居住のきっかけは、「生まれたときから住んでいる」が 33.0%と最も多く、次いで「住宅を住み替えたため」が 26.8%、「結婚のため」が 14.6%となっている。

性別では、男性は「生まれたときから住んでいる」や「就職・就学・転勤のため」が女性に比べて高く、女性では「住居を住み替えたから」や「結婚のため」、「親や子どもと同居・近居するため」が高くなっている。

年齢別では、10 歳代は「生まれたときから住んでいる」が他の年代に比べて高くなっている。30 歳代は「住居を住み替えたため」、40 歳代以上は「結婚のため」や「親や子どもと同居・近居するため」が比較的高くなっている。

勤務形態別では、非正規社員は「住宅を住み替えたため」が他の勤務形態より高くなっている。自営業は「親や子どもと同居・近居するため」、無職は「生まれたときから住んでいる」が比較的高くなっている。



No.		1	2	3	4	5	6
単位（%）		生まれたときから住んでいる	就職・就学・転勤のため	結婚のため	親や子どもと同居・近居するため	住宅を住み替えたため	その他
全体（N=467）		33.0	9.6	14.6	12.2	26.8	3.9
性別	男性(n=183)	44.8	12.0	9.3	8.2	22.4	3.3
	女性(n=284)	25.4	8.1	18.0	14.8	29.6	4.2
年齢別	10歳代(n＝47)	55.3	8.5	0.0	6.4	27.7	2.1
	20歳代(n＝127)	46.5	11.8	8.7	9.4	19.7	3.9
	30歳代(n＝260)	24.2	9.6	19.2	13.5	30.0	3.5
	40歳代以上(n＝32)	18.8	3.1	21.9	21.9	25.0	9.4
勤務形態別	正社員(n=226)	38.5	9.7	15.0	12.8	19.9	4.0
	非正規社員(n=115)	17.4	11.3	15.7	13.9	35.7	6.1
	自営業(n=17)	17.6	5.9	23.5	29.4	23.5	0.0
	無職(n=108)	40.7	8.3	11.1	6.5	32.4	0.9

７．結婚の有無

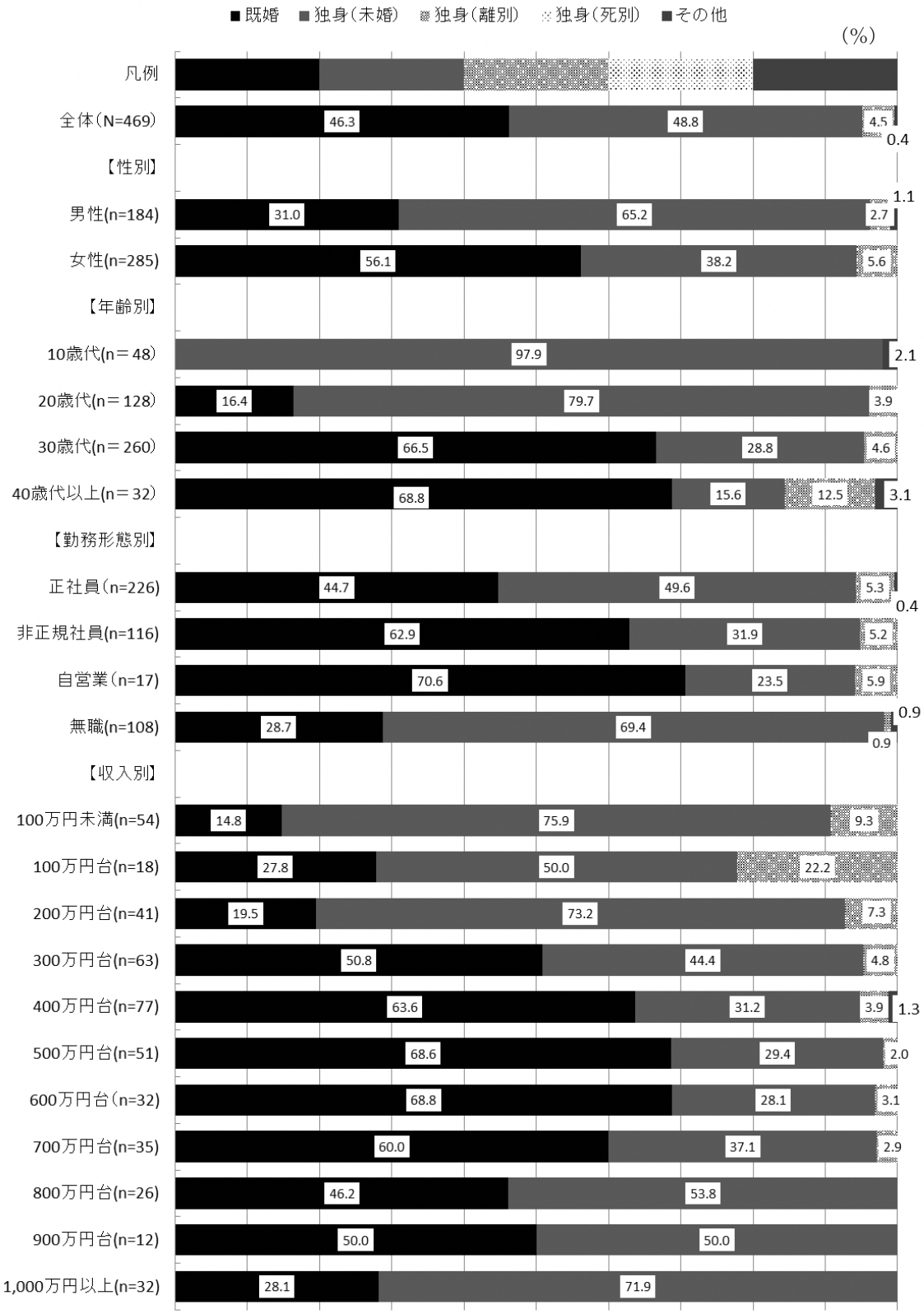
回答者の結婚の有無は、「独身（未婚）」が 48.8%と最も多く、次いで「既婚」が 46.3%、「独身（離別）」が 4.5%となっている。

性別では、男性は「独身（未婚）」が「既婚」より高く、女性は「既婚」が「独身（未婚）」を上回っている。

年齢別では、10 歳代と 20 歳代は「独身（未婚）」が他の年代より高くなっている。30 歳代と 40 歳代以上では「既婚」が比較的高くなっている。

勤務形態別では、正社員と無職は「独身（未婚）」が「既婚」を上回っているが、非正規社員と自営業は、「既婚」が「独身（未婚）」を上回っている。

収入別では、100 万円未満と 100 万円台、200 万円台、800 万円台、1,000 万以上は「独身（未婚）」が高く、900 万円台は「既婚」と「独身（未婚）」が同数、それ以外は「既婚」が「独身（未婚）」より高くなっている。


■既婚 ■独身（未婚） ▩独身（離別） ⁘独身（死別） ■その他
（%）
凡例
全体（N=469）
46.3
48.8
4.5
0.4
【性別】
男性(n=184)
31.0
65.2
2.7
1.1
女性(n=285)
56.1
38.2
5.6
【年齢別】
10歳代(n＝48)
97.9
2.1
20歳代(n＝128)
16.4
79.7
3.9
30歳代(n＝260)
66.5
28.8
4.6
40歳代以上(n＝32)
68.8
15.6
12.5
3.1
【勤務形態別】
正社員（n=226)
44.7
49.6
5.3
0.4
非正規社員(n=116)
62.9
31.9
5.2
自営業（n=17)
70.6
23.5
5.9
無職(n=108)
28.7
69.4
0.9
0.9
【収入別】
100万円未満(n=54)
14.8
75.9
9.3
100万円台(n=18)
27.8
50.0
22.2
200万円台(n=41)
19.5
73.2
7.3
300万円台(n=63)
50.8
44.4
4.8
400万円台(n=77)
63.6
31.2
3.9
1.3
500万円台(n=51)
68.6
29.4
2.0
600万円台（n=32)
68.8
28.1
3.1
700万円台(n=35)
60.0
37.1
2.9
800万円台(n=26)
46.2
53.8
900万円台(n=12)
50.0
50.0
1,000万円以上(n=32)
28.1
71.9

８．家族構成

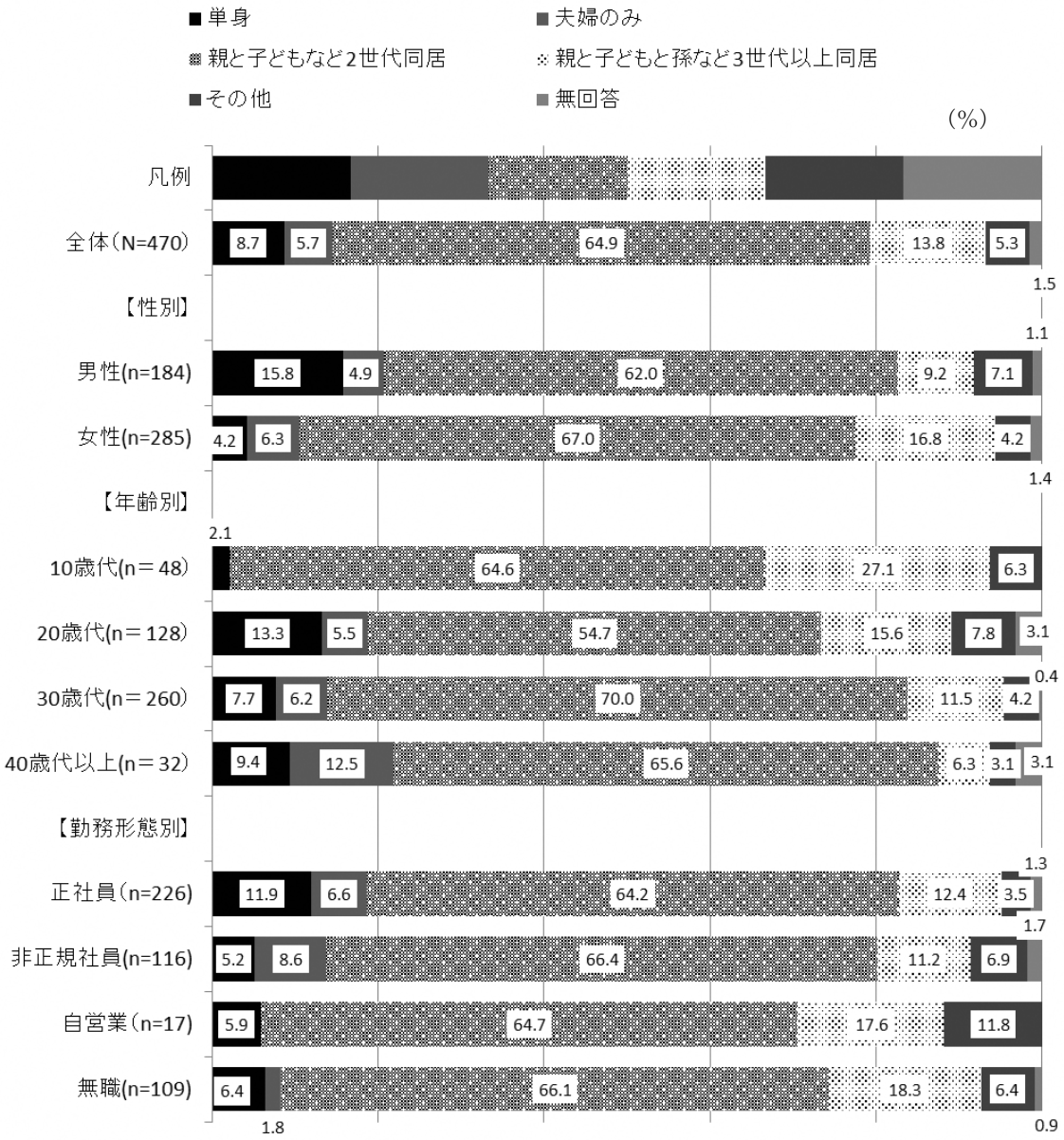
（１）家族構成

回答者の家族構成は、「親と子どもなど２世代同居」が 64.9%と最も多く、次いで「親と子どもと孫など３世代以上同居」が 13.8%、「単身」が 8.7%となっている。

性別では、男性に比べて女性は「親と子どもなど２世代同居」や「親と子どもと孫など３世代同居」が高くなっている。

年齢別では、各年代とも「親と子どもなど２世代同居」が高くなっている。

勤務形態別では、各形態とも「親と子どもなど２世代同居」が６割以上と高い。



（２）現在の子どもの数と年齢

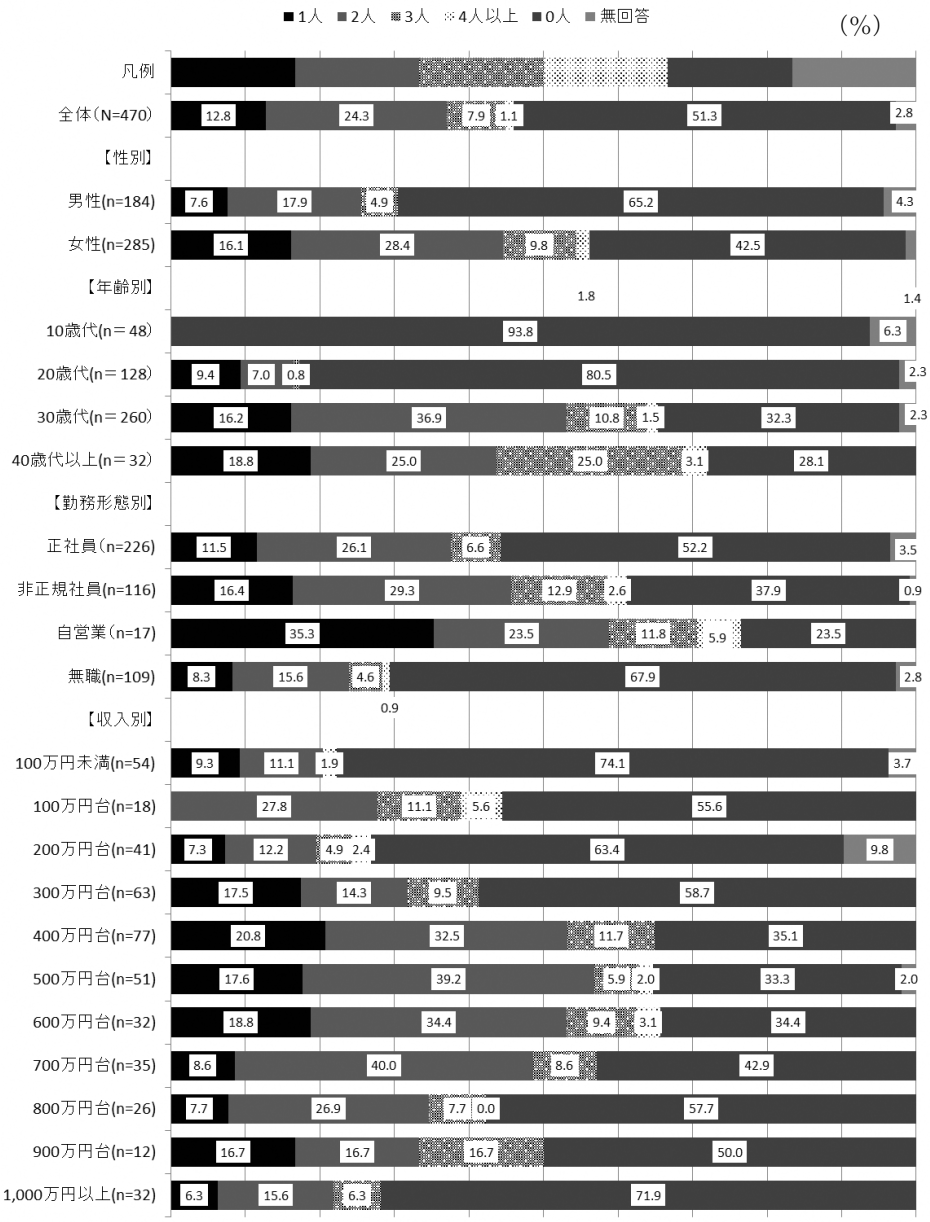
回答者の子どもの数は、「０人」が 51.35%と最も多く、次いで「２人」が 24.3%、「１人」が 12.8%となっている。子どもがいる人の人数の単純平均は 1.94 人である。子どもの年齢は、「無回答（いない等）」を除くと、「３歳～小学生未満」が 24.0%と最も多く、次いで「０～２歳」が 17.4%、「小学生１～３年生」が 16.6%となっている。

性別では、男性は「０人」が 65.2%と高く、女性は「０人」が 42.5%、「２人」が 28.4%、「１人」が 16.1%等など、男性と比較して子どもがいる人からの回答が多い。

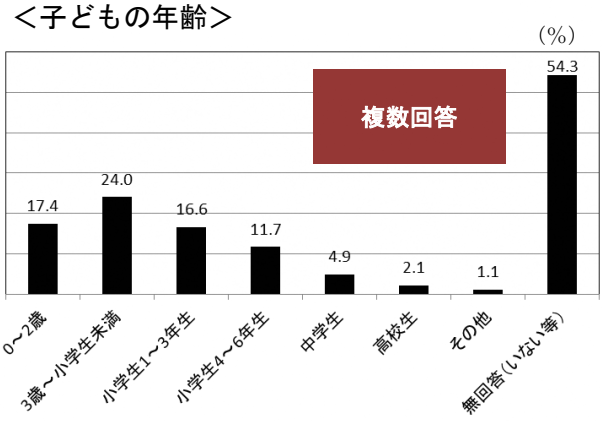
年齢別では、10 歳代、20 歳代は「０人」が非常に高く、30 歳代では「２人」と「０人」がほぼ同数となり、40 歳代では他の年代と比べて子どもがいる人の割合が高くなっている。

勤務形態別では、正社員、非正規社員、無職で「０人」が高くなっている。自営業では「１人」が高くなっている。各形態とも、子どもがいる場合でも「１人」や「２人」が高い。

収入別では、100 万円未満、100 万円台、200 万円台、300 万円台、800 万円台、900 万円台、1,000 万円台で「０人」が 50%超をえている。



＜子どもの年齢＞



	1人	2人	3人	4人以上	計
①	1.0	2.0	3.0	4.0	
②回答者数	60	114	37	5	216.0
①×②	60	228	111	20	419.0
単純平均					1.94

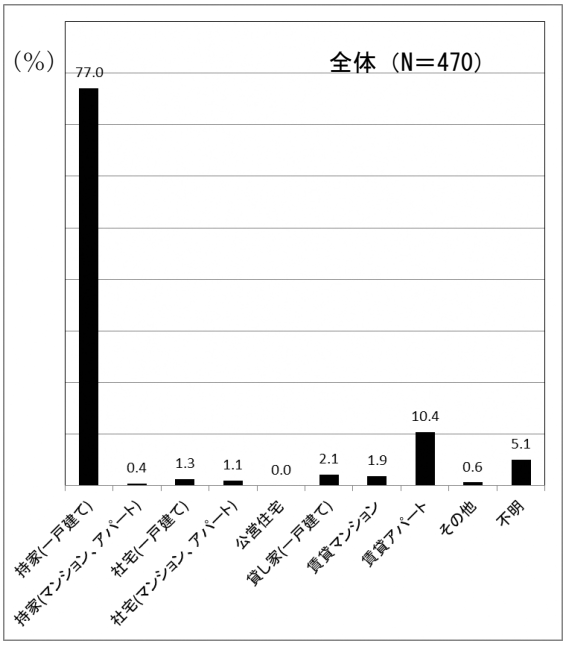
９．住宅の種類

回答者の住まいは、「持家（一戸建て）」が 77.0%と非常に多く、次いで「賃貸アパート」が 10.4%、「貸し家（一戸建て）」が 2.1%となっている。

性別や年齢別では、男女、年齢ともに大きな違いはない。

勤務形態別の「賃貸マンション」や「賃貸アパート」をみると、非正規社員に比べ正社員で高く、各形態で「持家（一戸建て）」が比較的高くなっている。

収入別では、200 万円台、400 万円台で「賃貸アパート」の割合が他より高い。それ以外では「持家（一戸建て）」が比較的高くなっている。



No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
単位（%）		持家（一戸建て）	持家（マンション、アパート）	社宅（一戸建て）	社宅（マンション、アパート）	公営住宅	貸し家（一戸建て）	賃貸マンション	賃貸アパート	その他	不明
全体(N=470)		77.0	0.4	1.3	1.1	0.0	2.1	1.9	10.4	0.6	5.1
性別	男性(n=184)	75.0	0.0	1.1	1.6	0.0	1.6	1.6	10.3	1.1	7.6
	女性(n=285)	78.6	0.7	1.4	0.7	0.0	2.5	2.1	10.5	0.4	3.2
年齢別	10歳代(n＝48)	85.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	2.1	0.0	10.4
	20歳代(n＝128)	70.3	0.8	1.6	2.3	0.0	1.6	0.8	13.3	0.8	8.6
	30歳代(n＝260)	78.1	0.4	1.2	0.8	0.0	1.9	2.7	11.5	0.8	2.7
	40歳代以上(n＝32)	84.4	0.0	3.1	0.0	0.0	9.4	0.0	3.1	0.0	0.0
勤務形態別	正社員(n=226)	74.8	0.4	1.3	1.3	0.0	1.8	2.2	13.3	0.0	4.9
	非正規社員(n=116)	77.6	0.0	1.7	1.7	0.0	2.6	0.9	10.3	0.0	5.2
	自営業(n=17)	76.5	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	5.9	11.8	0.0	0.0
	無職(n=109)	81.7	0.9	0.0	0.0	0.0	2.8	1.8	4.6	2.8	5.5
収入別	100万円未満(n=54)	72.2	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	13.0	1.9	7.4
	100万円台(n=18)	55.6	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6	0.0	11.1	5.6	16.7
	200万円台(n=41)	56.1	0.0	4.9	7.3	0.0	2.4	0.0	22.0	2.4	4.9
	300万円台(n=63)	76.2	0.0	1.6	0.0	0.0	3.2	3.2	11.1	0.0	4.8
	400万円台(n=77)	80.5	0.0	0.0	1.3	0.0	1.3	0.0	15.6	0.0	1.3
	500万円台(n=51)	80.4	0.0	0.0	2.0	0.0	2.0	5.9	7.8	0.0	2.0
	600万円台(n=32)	93.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	3.1	0.0	0.0
	700万円台(n=35)	74.3	0.0	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	11.4	0.0	8.6
	800万円台(n=26)	88.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	3.8	3.8	0.0	0.0
	900万円台(n=12)	83.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3
	1,000万円以上(n=32)	78.1	3.1	0.0	0.0	0.0	3.1	3.1	3.1	0.0	9.4

Ⅲ　調査結果

１．結婚について【独身の方に質問】

（１）結婚希望

問１４　あなたは、結婚したいですか。

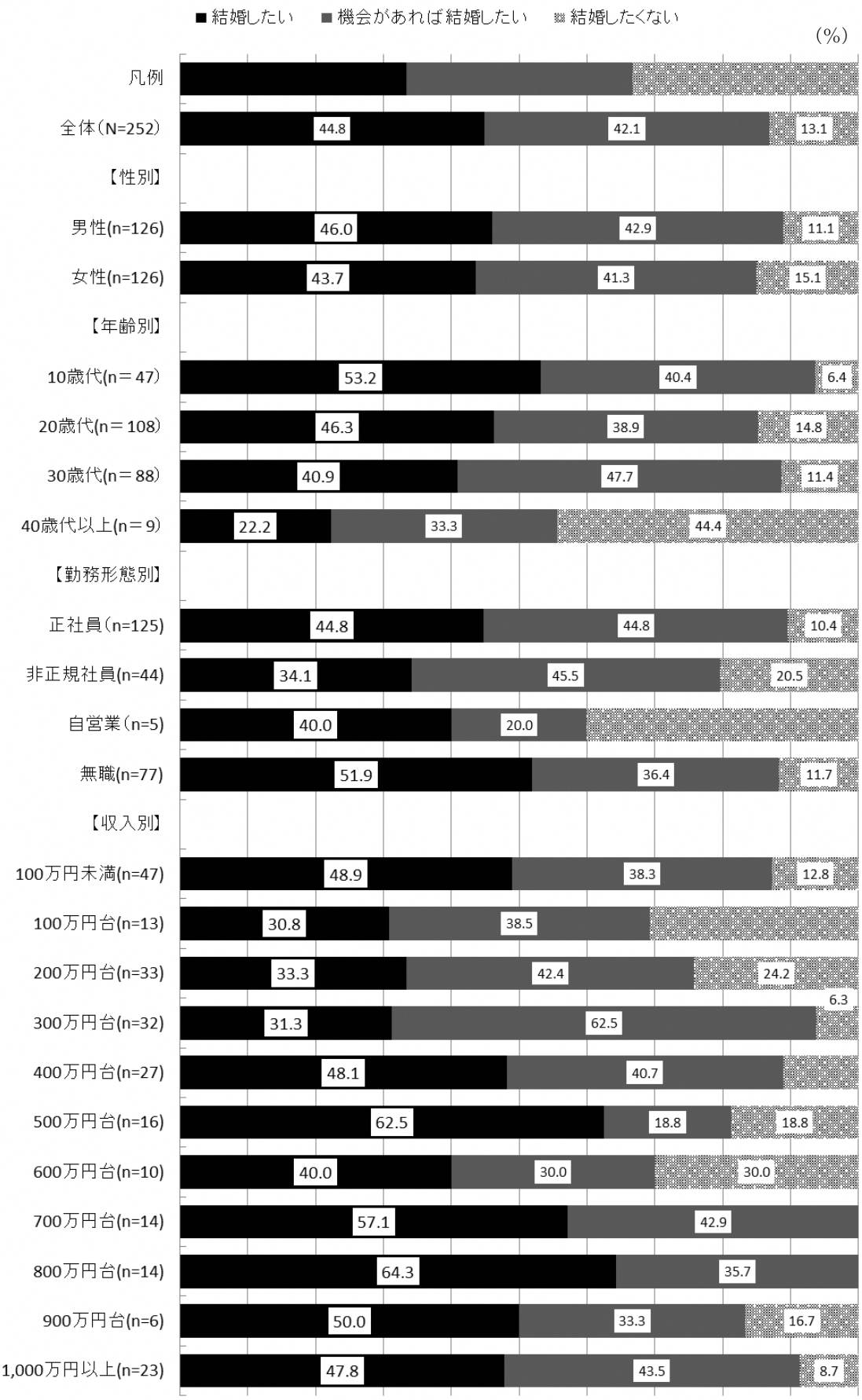
回答者（独身）の結婚希望は、「結婚したい」が 44.8%と最も多く、次いで「機会があれば結婚したい」が 42.1%、「結婚したくない」が 13.1%となっている。「結婚したい」と「機会があれば結婚したい」の結婚の意志のある人の割合は 86.9%と高いものの、約１割の方が結婚の意志がない状況である。

性別では、男性は「結婚したい」や「機会があれば結婚したい」が女性に比べて比較的高くなっている。

年齢別では、年代が低いほど「結婚したい」が高く、30 歳代では「機会があれば結婚したい)」が高くなっている。

勤務形態別では、「結婚したい」はどの勤務形態とも同様の傾向である。非正規社員が「機会があれば結婚したい」が他より高くなっている。

収入別では、結婚に対する考え方にばらつきがある。「結婚したい」が 50.0%を超えているのは、500 万円台、700 万円台、800 万円台、900 万円台である。「結婚したくない」が 20.0%を超えているのは、100 万円台、200 万円台、600 万円台である。


■結婚したい ■機会があれば結婚したい ▩結婚したくない
(%)
凡例
全体(N=252) 44.8 42.1 13.1
【性別】
男性(n=126) 46.0 42.9 11.1
女性(n=126) 43.7 41.3 15.1
【年齢別】
10歳代(n＝47) 53.2 40.4 6.4
20歳代(n＝108) 46.3 38.9 14.8
30歳代(n＝88) 40.9 47.7 11.4
40歳代以上(n＝9) 22.2 33.3 44.4
【勤務形態別】
正社員(n=125) 44.8 44.8 10.4
非正規社員(n=44) 34.1 45.5 20.5
自営業(n=5) 40.0 20.0
無職(n=77) 51.9 36.4 11.7
【収入別】
100万円未満(n=47) 48.9 38.3 12.8
100万円台(n=13) 30.8 38.5
200万円台(n=33) 33.3 42.4 24.2
300万円台(n=32) 31.3 62.5 6.3
400万円台(n=27) 48.1 40.7
500万円台(n=16) 62.5 18.8 18.8
600万円台(n=10) 40.0 30.0 30.0
700万円台(n=14) 57.1 42.9
800万円台(n=14) 64.3 35.7
900万円台(n=6) 50.0 33.3 16.7
1,000万円以上(n=23) 47.8 43.5 8.7

（２）結婚の障害

問１５　（問１４で「１．結婚したい」を選択した方に伺います。）結婚の具体的な障害を選んでください。**【複数回答可能】**

回答者の考える結婚の障害は、「結婚生活を送るための資金を確保できない」が 48.3%と最も多く、次いで「適当な相手に巡り会えない」が 37.3、「特に障害はない」が 28.8%となっている。経済面の意見がうかがえる。

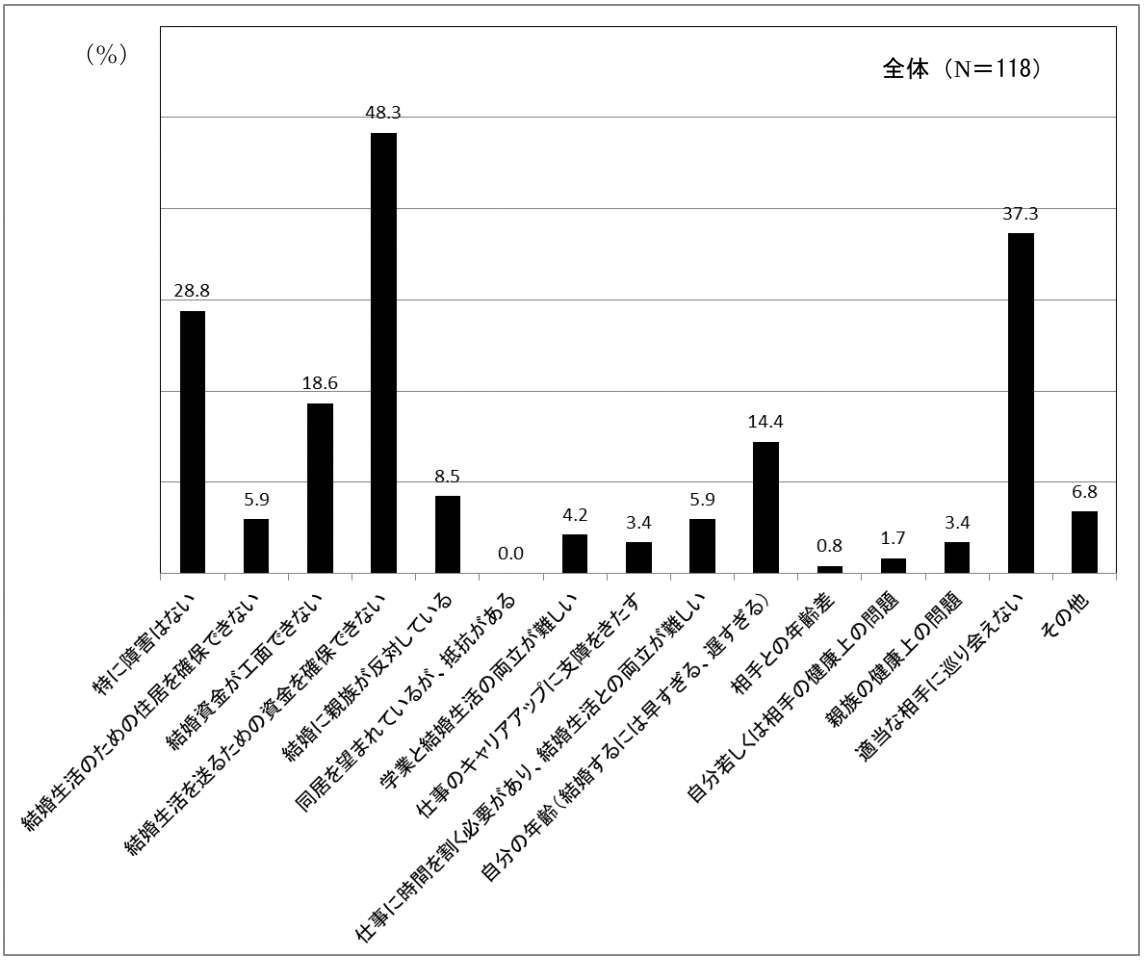
性別では、男性は「結婚生活を送るための資金を確保できない」や「結婚資金が工面できない」が女性に比べ高くなっている。

年齢別では、10 歳代は「特に障害はない」が他の年代に比較して高くなっている。

勤務形態別では、正社員は「結婚生活を送るための資金を確保できない」が他の勤務形態に比べ高く、非正規社員は「結婚に親族が反対している」が高くなっている。自営業は「特に障害はない」が 50.0%と比較的高くなっている。

収入別にみると、内容にばらつきがあるが、300 万円台で「結婚資金が工面できない」や「結婚生活を送るための資金を確保できない」などの割合が他より高い。

複数回答


（%）
全体（N＝118）
28.8
5.9
18.6
48.3
8.5
0.0
4.2
3.4
5.9
14.4
0.8
1.7
3.4
37.3
6.8
特に障害はない
結婚生活のための住居を確保できない
結婚資金が工面できない
結婚生活を送るための資金を確保できない
結婚に親族が反対している
同居を望まれているが、抵抗がある
学業と結婚生活の両立が難しい
仕事のキャリアアップに支障をきたす
仕事に時間を割く必要があり、結婚生活との両立が難しい
自分の年齢（結婚するには早すぎる、遅すぎる）
相手との年齢差
自分若しくは相手の健康上の問題
親族の健康上の問題
適当な相手に巡り会えない
その他

複数回答

No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
単位（%）		特に障害はない	結婚生活のための住居を確保できない	結婚資金が工面できない	結婚生活を送るための資金を確保できない	結婚に親族が反対している	同居を望まれているが、抵抗がある	学業と結婚生活の両立が難しい	仕事のキャリアアップに支障をきたす	仕事に時間を割く必要があり、結婚生活との両立が難しい	自分の年齢（結婚するには早すぎる、遅すぎる）
全体（N=118）		28.8	5.9	18.6	48.3	8.5	0.0	4.2	3.4	5.9	14.4
性別	男性(n=59)	32.2	6.8	23.7	55.9	6.8	0.0	6.8	3.4	5.1	11.9
	女性(n=108)	32.2	5.1	13.6	40.7	10.2	0.0	1.7	3.4	6.8	16.9
年齢別	10歳代(n＝24)	41.7	0.0	4.2	20.8	4.2	0.0	8.3	4.2	4.2	29.2
	20歳代(n＝54)	31.5	5.6	22.2	51.9	9.3	0.0	5.6	5.6	7.4	14.8
	30歳代(n＝39)	28.2	7.7	23.1	59.0	10.3	0.0	0.0	0.0	5.1	5.1
	40歳代(n＝1)	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
形態別勤務	正社員(n=58)	27.6	6.9	22.4	62.1	6.9	0.0	0.0	3.4	8.6	13.8
	非正規社員(n=16)	37.5	0.0	18.8	25.0	12.5	0.0	0.0	6.3	6.3	18.8
	自営業(n=16)	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職(n=42)	35.7	7.1	14.3	38.1	9.5	0.0	11.9	2.4	2.4	14.3
収入別	100万円未満(n=24)	25.0	8.3	25.0	29.2	20.8	0.0	12.5	4.2	4.2	25.0
	100万円台(n=4)	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
	200万円台(n=14)	35.7	14.3	21.4	57.1	7.1	0.0	7.1	7.1	0.0	7.1
	300万円台(n=11)	18.2	27.3	63.6	72.7	0.0	0.0	0.0	9.1	18.2	18.2
	400万円台(n=13)	23.1	0.0	15.4	53.8	7.7	0.0	0.0	0.0	15.4	23.1
	500万円台(n=10)	50.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
	600万円台(n=4)	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	700万円台(n=8)	12.5	0.0	12.5	62.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
	800万円台(n=9)	55.6	0.0	0.0	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
	900万円台(n=3)	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1,000万円以上(n=11)	36.4	0.0	18.2	72.7	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0

No.		11	12	13	14	15
単位（%）		相手との年齢差	自分若しくは相手の健康上の問題	親族の健康上の問題	適当な相手に巡り会えない	その他
全体（N=118）		0.8	1.7	3.4	37.3	6.8
性別	男性(n=59)	1.7	1.7	5.1	42.4	5.1
	女性(n=108)	0.0	1.7	1.7	32.2	8.5
年齢別	10歳代(n＝24)	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
	20歳代(n＝54)	0.0	1.9	5.6	35.2	7.4
	30歳代(n＝39)	2.6	0.0	2.6	56.4	10.3
	40歳代(n＝1)	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0
形態別勤務	正社員(n=58)	1.7	1.7	3.4	51.7	6.9
	非正規社員(n=16)	0.0	0.0	6.3	25.0	12.5
	自営業(n=16)	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	無職(n=42)	0.0	2.4	2.4	21.4	4.8
収入別	100万円未満(n=24)	0.0	4.2	12.5	25.0	12.5
	100万円台(n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	200万円台(n=14)	0.0	0.0	0.0	35.7	7.1
	300万円台(n=11)	9.1	9.1	0.0	45.5	0.0
	400万円台(n=13)	0.0	0.0	7.7	53.8	7.7
	500万円台(n=10)	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
	600万円台(n=4)	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	700万円台(n=8)	0.0	0.0	0.0	50.0	12.5
	800万円台(n=9)	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
	900万円台(n=3)	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
	1,000万円以上(n=11)	0.0	0.0	0.0	63.6	0.0

（３）結婚の条件

問１６　（問１４で「２．機会があれば結婚したい」を選択した方に伺います。）あなたはどのような条件が整えば結婚の意思が強まりますか。**【複数回答可能】**

回答者の考える結婚の条件は、全体では「適当な相手が現れたら」が 82.5%と最も多く、次いで「金銭面での不安が解消したら」が 38.6%、「仕事面で余裕ができたら」が 32.5%となっている。

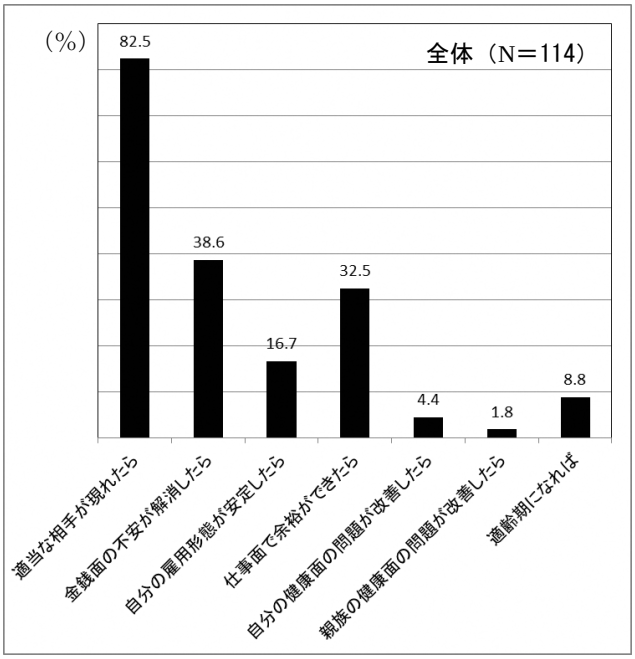
性別では、「適当な相手が現れたら」は男女とも高いが、男性は「金銭面の不安が解消したら」や「自分の雇用形態が安定したら」が女性に比べて高くなっている。

年齢別では、「適当な相手が現れたら」を除くと、20.0%を超えている回答では、10 歳代は「仕事面で余裕ができたら」や「適齢期になれば」が他の年代に比べて高くなっている。20 歳代は「自分の雇用形態が安定したら」が比較的高くなっている。

勤務形態別では、「適当な相手が現れたら」を除くと、非正規社員は「金銭面の不安が解消したら」、無職は「仕事面で余裕ができたら」が他の勤務形態に比べ高くなっている。

収入別では、「適当な相手が現れたら」を除くと、結婚の条件の内容にばらつきがある。「金銭面の不安が解消したら」は 200 万円台が比較的高く、「仕事面で余裕ができたら」は 500 万円台と 600 万円台、「適齢期になれば」は 500 万円台が高くなっている。

複数回答



複数回答

No.		1	2	3	4	5	6	7
単位（%）		適当な相手が現れたら	金銭面の不安が解消したら	自分の雇用形態が安定したら	仕事面で余裕ができたら	自分の健康面の問題が改善したら	親族の健康面の問題が改善したら	適齢期になれば
全体（N=114）		82.5	38.6	16.7	32.5	4.4	1.8	8.8
性別	男性(n=59)	79.7	45.8	20.3	32.2	5.1	0.0	6.8
	女性(n=55)	85.5	30.9	12.7	32.7	3.6	3.6	10.9
年齢別	10歳代(n＝18)	83.3	33.3	11.1	38.9	0.0	0.0	22.2
	20歳代(n＝45)	77.8	40.0	24.4	37.8	4.4	2.2	11.1
	30歳代(n＝47)	87.2	40.4	12.8	27.7	4.3	0.0	2.1
	40歳代(n＝4)	75.0	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0
勤務形態別	正社員(n=60)	88.3	30.0	3.3	30.0	5.0	3.3	6.7
	非正規社員(n=22)	68.2	63.6	45.5	31.8	4.5	0.0	4.5
	自営業(n=1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職(n=30)	83.3	40.0	23.3	40.0	3.3	0.0	16.7
収入別	100万円未満(n=21)	76.2	42.9	23.8	28.6	4.8	0.0	9.5
	100万円台(n=7)	71.4	57.1	28.6	42.9	14.3	14.3	0.0
	200万円台(n=14)	71.4	71.4	21.4	35.7	0.0	0.0	7.1
	300万円台(n=21)	81.0	42.9	19.0	33.3	4.8	0.0	4.8
	400万円台(n=10)	100.0	20.0	0.0	20.0	10.0	10.0	0.0
	500万円台(n=3)	100.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3
	600万円台(n=4)	100.0	50.0	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0
	700万円台(n=5)	80.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	800万円台(n=5)	100.0	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0
	900万円台(n=2)	18.2	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1
	1,000万円以上(n=11)	81.8	27.3	18.2	27.3	0.0	0.0	9.1

（４）結婚について瀬戸内市役所に期待すること

問１７　結婚について瀬戸内市役所に期待することは何ですか。**【複数回答可能】**

回答者が瀬戸内市役所に期待していることは、「特にない」が 42.3%と最も多く、次いで「その他」が 33.1%、「出会いの場の提供」が 15.9%となっている。

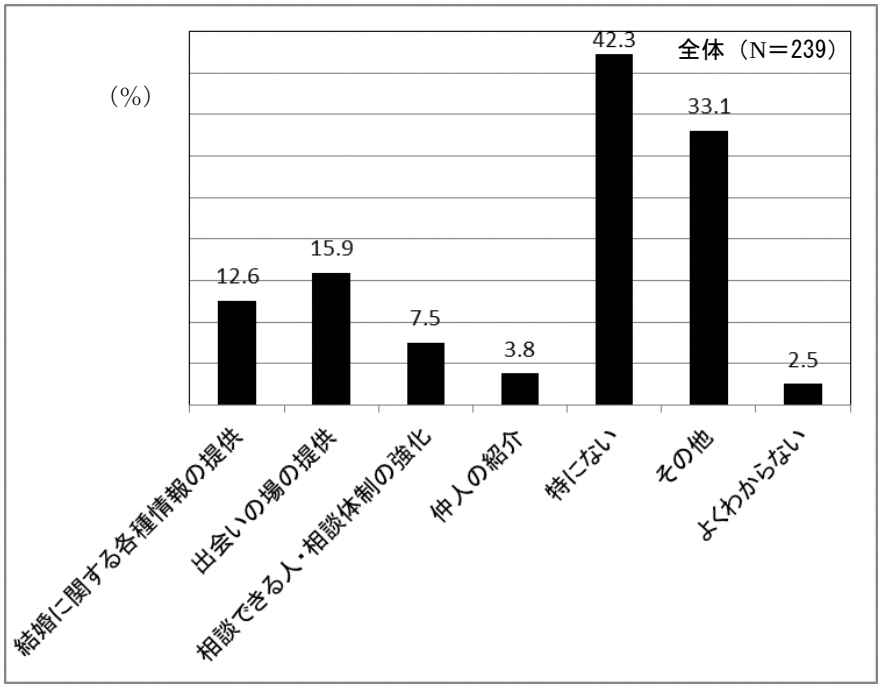
性別では、男性は「結婚に関する各種情報の提供」や「出会いの場の提供」、「相談できる人・相談体制の強化」、「仲人の紹介」、「特にない」が女性に比べて高く、女性は「その他」が比較的高くなっている。

年齢別では、10 歳代は「特にない」、30 歳代は「結婚に関する各種情報の提供」や「出会いの場の提供」、「相談できる人・相談体制の強化」が他の年代に比べて高くなっている。

勤務形態別では、正職員が「出会いの場の提供」が他の勤務形態に比較して高く、非正規社員は「結婚に関する各種情報の提供」や「特にない」などが比較的高くなっている。

収入別では、600 万円台は「相談できる人・相談体制の強化」や「その他」が他に比べて比較的高く、700 万円台で「結婚に関する各種情報の提供」や「特にない」が比較的高くなっている。

複数回答



複数回答

No.		1	2	3	4	5	6	7
単位（%）		結婚に関する各種情報の提供	出会いの場の提供	相談できる人・相談体制の強化	仲人の紹介	特にない	その他	よくわからない
全体（N=239）		12.6	15.9	7.5	3.8	42.3	33.1	2.5
性別	男性(n=118)	13.6	22.0	9.3	5.9	44.9	31.4	2.5
	女性(n=121)	11.6	9.9	5.8	1.7	39.7	34.7	2.5
年齢別	10歳代(n＝45)	4.4	6.7	2.2	2.2	51.1	31.1	2.2
	20歳代(n＝101)	12.9	13.9	6.9	2.0	45.5	33.7	1.0
	30歳代(n＝85)	17.6	23.5	11.8	7.1	35.3	30.6	3.5
	40歳代(n＝8)	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	62.5	12.5
勤務形態別	正社員(n=120)	13.3	20.8	6.7	3.3	40.8	32.5	2.5
	非正規社員(n=39)	20.5	15.4	15.4	7.7	51.3	20.5	2.6
	自営業(n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0
	無職(n=75)	8.0	9.3	5.3	2.7	40.0	38.7	2.7
収入別	100万円未満(n=44)	11.4	15.9	9.1	4.5	47.7	27.3	2.3
	100万円台(n=12)	0.0	16.7	0.0	8.3	25.0	41.7	0.0
	200万円台(n=32)	9.4	12.5	12.5	0.0	37.5	34.4	6.3
	300万円台(n=31)	19.4	19.4	9.7	6.5	54.8	19.4	0.0
	400万円台(n=26)	19.2	23.1	3.8	0.0	38.5	26.9	7.7
	500万円台(n=15)	0.0	26.7	6.7	6.7	20.0	33.3	0.0
	600万円台(n=9)	22.2	11.1	22.2	0.0	22.2	55.6	0.0
	700万円台(n=13)	23.1	7.7	7.7	0.0	69.2	23.1	0.0
	800万円台(n=14)	7.1	0.0	7.1	7.1	35.7	42.9	0.0
	900万円台(n=6)	16.7	33.3	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	1,000万円以上(n=22)	4.5	18.2	0.0	9.1	36.4	54.5	4.5

（５）結婚についての自由意見

問１８　結婚について、あなたのご意見を自由意見回答用紙にお書きください。

【自由記述】

結婚についての自由意見として、45 通の意見が寄せられた。

比較的結婚を積極的にとらえている意見として、「結婚して子どもをもち家庭を築いていきたい。」があり、消極的にとらえている意見として、「今の給料では結婚する気も起きない。結婚をするとなると、たちまち二人で住む場所に困るし、長期的に見ても出産・子育て、相手も親の介護など、一人の時よりはるかに負担が増える。」などの意見があった。

施策に関するものとしては、「音楽フェスなどの若者が多く集まるイベントをして、そこでの出会いや市の活性化や宣伝、イベント内ブースで結婚情報の提供をすればよいと思う。」などの「出会いの場の提供」や「社会的支援（特に金銭面）を期待する。」との意見があった。施策に対する否定的な意見としては、「結婚については市政というより、出会いや仕事の都合が大きく影響する。結婚という個人の人生を左右するようなことに、市がいちいち関わってほしくない。」などがあった。

項目	結婚について			瀬戸内市への要望				合計
	比較的結婚を積極的にとらえている	結婚に対する不安等でよくわからない	比較的結婚を消極的にとらえている	出会いの場の提供	暮らしやすいまちづくり	結婚・出産・子育て支援	施策に対する否定的意見	
意見の数	11	26	8	5	5	1	5	61

２．出産・子育てについて【子どものいる方に質問】

（１）子育てのしやすさの評価

問１９　あなた、または、配偶者にとって、瀬戸内市は子育てをしやすい場所ですか。

回答者が瀬戸内市を子育てしやすい場所と考えているかについて、「まあしやすい」は65.3%と最も高い。次いで、「ややしにくい」が16.7%、「しやすい」が13.0%、「しにくい」が4.2%となっている。「しやすい」と「まあしやすい」を合わせると8割弱は、瀬戸内市は「比較的子育てしやすい場所」と感じていることがうかがえる。

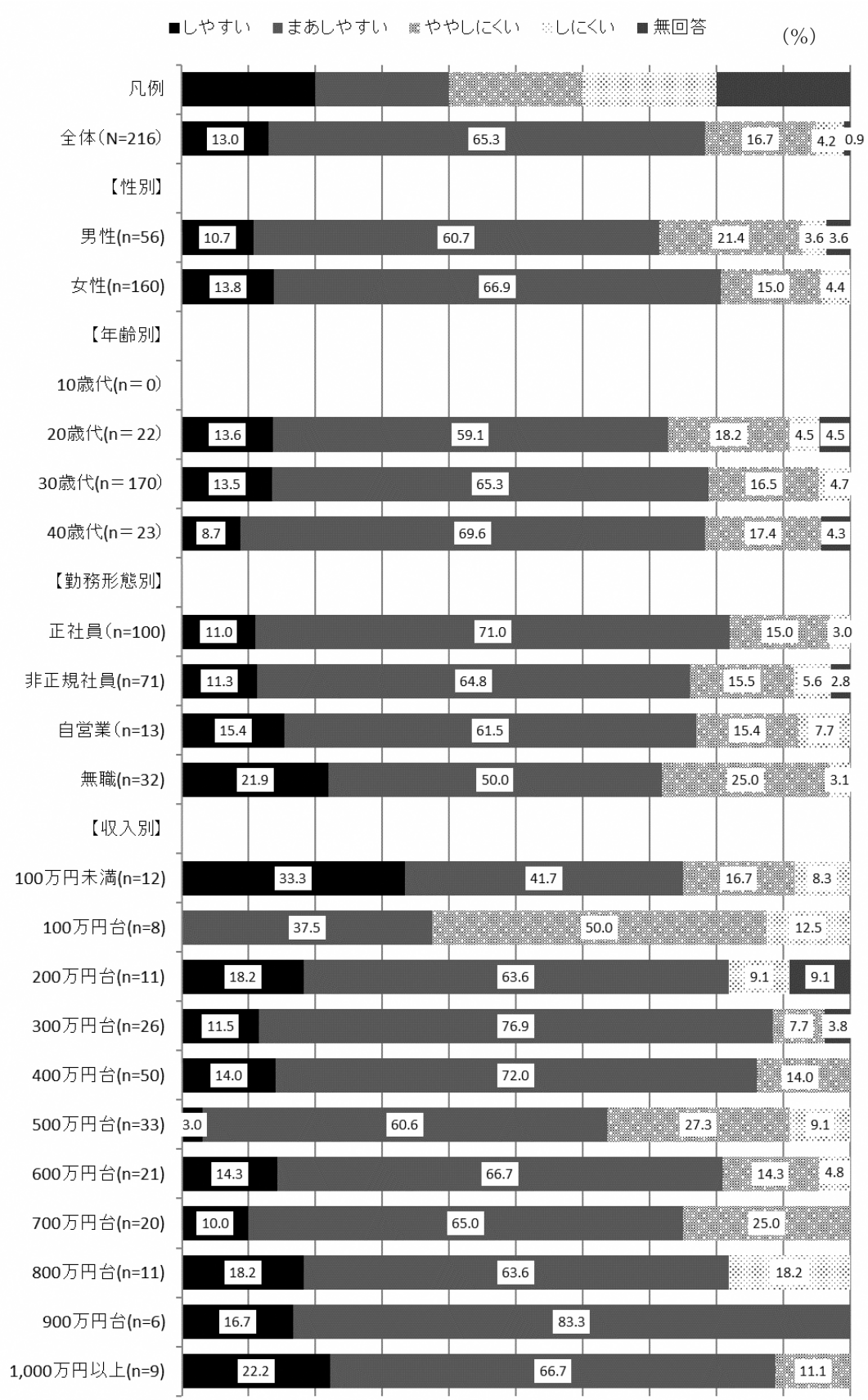
性別では、「まあしやすい」が多いが、女性は「しやすい」や「まあしやすい」が男性に比べて高くなっている。

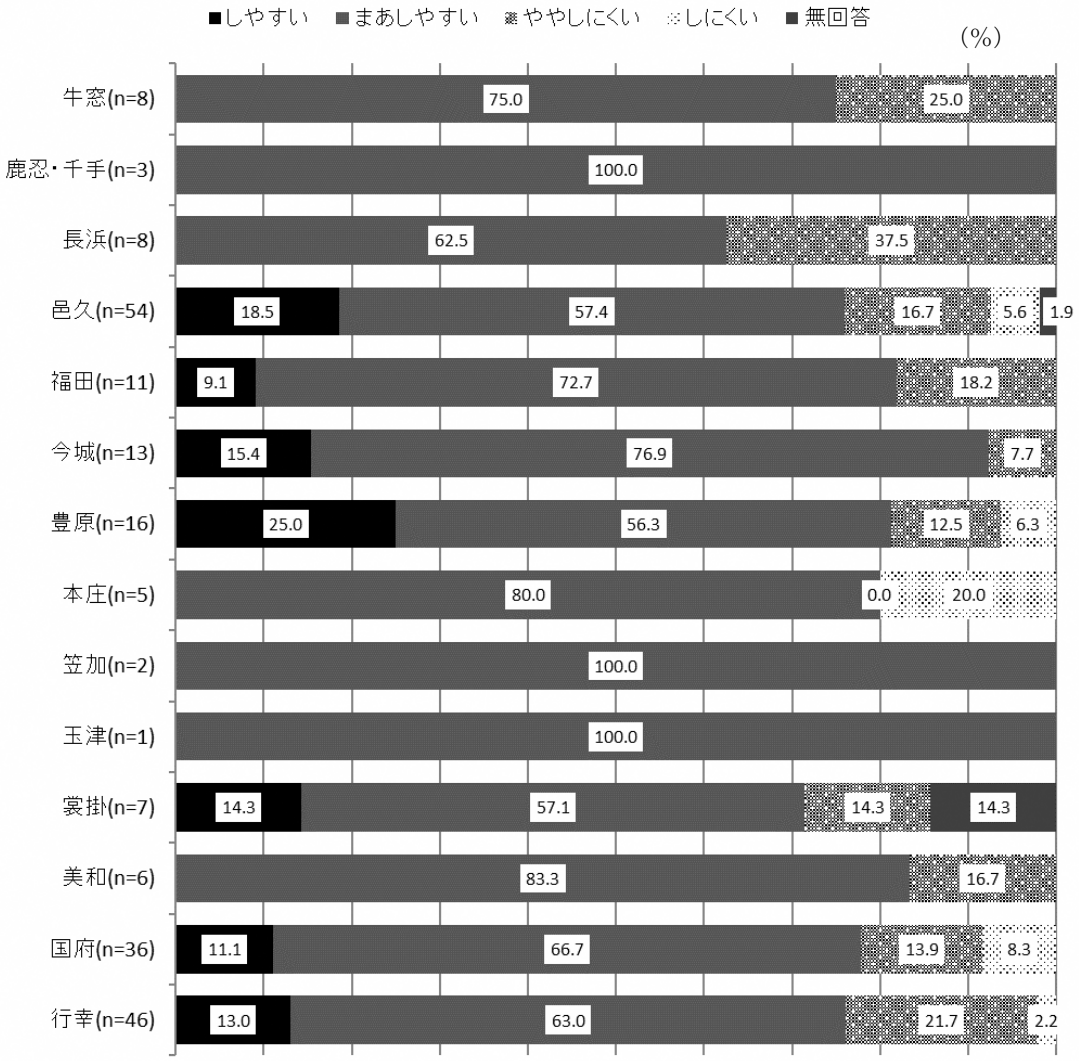
年齢別では、「まあしやすい」が多い。

勤務形態別では、無職で「しにくい」と「ややしにくい」を合わせると 28.1%と他の勤務形態より高くなっている。

収入別では、「しにくい」と「ややしにくい」を合わせると100万円で62.5%、200万円台で9.1%、500万円台で36.4%、700万円台で25.0%となっている。

地域別では、どの地域も「まあしやすい」が多い。「しにくい」と「ややしにくい」を合わせて30%を超えている地域は長浜となっている。


■しやすい ■まあしやすい ▩ややしにくい ▨しにくい ■無回答
(%)
凡例
全体(N=216)
13.0
65.3
16.7
4.2
0.9
【性別】
男性(n=56)
10.7
60.7
21.4
3.6
3.6
女性(n=160)
13.8
66.9
15.0
4.4
【年齢別】
10歳代(n＝0)
20歳代(n＝22)
13.6
59.1
18.2
4.5
4.5
30歳代(n＝170)
13.5
65.3
16.5
4.7
40歳代(n＝23)
8.7
69.6
17.4
4.3
【勤務形態別】
正社員(n=100)
11.0
71.0
15.0
3.0
非正規社員(n=71)
11.3
64.8
15.5
5.6
2.8
自営業(n=13)
15.4
61.5
15.4
7.7
無職(n=32)
21.9
50.0
25.0
3.1
【収入別】
100万円未満(n=12)
33.3
41.7
16.7
8.3
100万円台(n=8)
37.5
50.0
12.5
200万円台(n=11)
18.2
63.6
9.1
9.1
300万円台(n=26)
11.5
76.9
7.7
3.8
400万円台(n=50)
14.0
72.0
14.0
500万円台(n=33)
3.0
60.6
27.3
9.1
600万円台(n=21)
14.3
66.7
14.3
4.8
700万円台(n=20)
10.0
65.0
25.0
800万円台(n=11)
18.2
63.6
18.2
900万円台(n=6)
16.7
83.3
1,000万円以上(n=9)
22.2
66.7
11.1



＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

（２）子育てしやすいと思う理由

問２０　問１９で「１．しやすい」及び「２．まあしやすい」を選んだ方にお聞きします。
あなたが子育てしやすいと思う理由は何ですか。**【複数回答可能】**

回答者が考える子育てしやすい理由は、「自然環境に恵まれている」が 65.7%と最も多く、次いで「買い物等の利便性が高い」が 39.6%、「子育てを支援する施設に恵まれている」が 32.5%となっている。

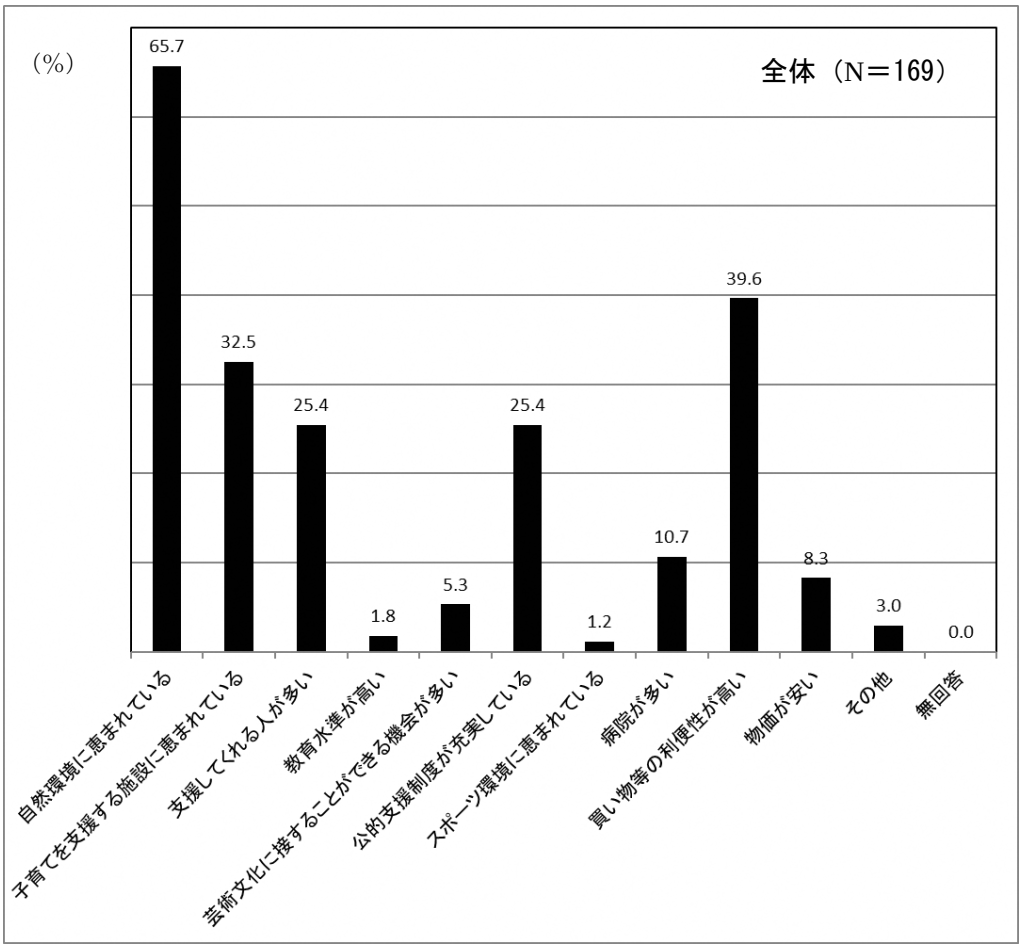
性別では、男性は「買い物等の利便性が高い」が女性に比べ高いが、女性は「子育てを支援する施設に恵まれている」や「支援してくれる人が多い」、「公的支援制度が充実している」、「自然環境に恵まれているなどが比較的高くなっている。

年齢別では、20 歳代が「自然環境に恵まれている」や「子育てを支援する施設に恵まれている」が他の年代に比べ高く、30 歳代は「買い物等の利便性が高い」や「支援してくれる人が多い」、「公的支援制度が充実している」、が比較的高くなっている。

勤務形態別では、正社員は「買い物等の利便性が高い」が他の勤務形態に比べ高くなっている。無職は「自然環境に恵まれている」や「子育てを支援する施設に恵まれている」、「公的支援制度が充実している」が比較的高くなっている。

収入別は、n=10 以上となる 300 万円台と 400 万円台を比較すると、300 万円台は「子育てを支援する施設に恵まれている」や「支援してくれる人が多い」、「買い物等の利便性が高い」などが比較的高く、400 万円台は「自然環境に恵まれている」や「子育てを支援する施設に恵まれている」が比較的高くなっている。

複数回答


（%）
全体（N＝169）
65.7
32.5
25.4
1.8
5.3
25.4
1.2
10.7
39.6
8.3
3.0
0.0
自然環境に恵まれている
子育てを支援する施設に恵まれている
支援してくれる人が多い
教育水準が高い
芸術文化に接することができる機会が多い
公的支援制度が充実している
スポーツ環境に恵まれている
病院が多い
買い物等の利便性が高い
物価が安い
その他
無回答

複数回答

No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
単位(%)		自然環境に恵まれている	子育てを支援する施設に恵まれている	支援してくれる人が多い	教育水準が高い	芸術文化に接することができる機会が多い	公的支援制度が充実している	スポーツ環境に恵まれている	病院が多い	買い物等の利便性が高い	物価が安い	その他	無回答
全体(N=169)		65.7	32.5	25.4	1.8	5.3	25.4	1.2	10.7	39.6	8.3	3.0	0.0
性別	男性(n=40)	57.5	22.5	15.0	2.5	0.0	12.5	2.5	5.0	52.5	5.0	2.5	0.0
	女性(n=129)	68.2	35.7	28.7	1.6	7.0	29.5	0.8	12.4	35.7	9.3	3.1	0.0
年齢別	10歳代(n＝0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	20歳代(n＝16	68.8	43.8	12.5	0.0	12.5	18.8	0.0	25.0	37.5	6.3	0.0	0.0
	30歳代(n＝134)	66.4	33.6	26.9	1.5	4.5	26.1	1.5	10.4	42.5	9.0	1.5	0.0
	40歳代(n＝18)	61.1	22.2	11.1	0.0	5.6	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
勤務形態別	正社員(n=82)	68.3	30.5	29.3	1.2	1.2	19.5	2.4	9.8	43.9	4.9	2.4	0.0
	非正規社員(n=54)	57.4	29.6	20.4	1.9	3.7	31.5	0.0	13.0	38.9	7.4	5.6	0.0
	自営業(n=10)	50.0	20.0	40.0	10.0	30.0	20.0	0.0	20.0	30.0	20.0	0.0	0.0
	無職(n=23)	82.6	52.2	17.4	0.0	13.0	34.8	0.0	4.3	30.4	17.4	0.0	0.0
収入別	100万円未満(n=9)	66.7	33.3	22.2	0.0	11.1	0.0	0.0	22.2	44.4	0.0	0.0	0.0
	100万円台(n=3)	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	200万円台(n=9)	77.8	33.3	22.2	0.0	11.1	33.3	0.0	11.1	22.2	11.1	11.1	0.0
	300万円台(n=23)	52.2	39.1	21.7	4.3	0.0	21.7	0.0	4.3	47.8	17.4	0.0	0.0
	400万円台(n=43)	62.8	25.6	16.3	0.0	4.7	34.9	0.0	11.6	44.2	11.6	2.3	0.0
	500万円台(n=21)	27.9	20.9	7.0	0.0	2.3	16.3	2.3	9.3	18.6	2.3	0.0	0.0
	600万円台(n=17)	64.7	35.3	41.2	0.0	11.8	41.2	5.9	5.9	52.9	0.0	0.0	0.0
	700万円台(n=15)	80.0	26.7	53.3	0.0	0.0	13.3	0.0	20.0	33.3	6.7	0.0	0.0
	800万円台(n=9)	77.8	44.4	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4	11.1	0.0	0.0
	900万円台(n=6)	100.0	33.3	0.0	16.7	100.0	50.0	0.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	1,000万円以上(n=8)	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	12.5	25.0	0.0
居住地別	牛窓(n=6)	83.3	33.3	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	鹿忍・千手(n=3)	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	長浜(n=5)	100.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	邑久(n=41)	58.5	36.6	22.0	0.0	4.9	22.0	2.4	12.2	58.5	7.3	2.4	0.0
	福田(n=9)	100.0	33.3	33.3	0.0	11.1	22.2	0.0	11.1	22.2	33.3	0.0	0.0
	今城(n=12)	33.3	33.3	41.7	0.0	0.0	41.7	0.0	0.0	41.7	0.0	8.3	0.0
	豊原(n=13)	76.9	46.2	38.5	0.0	7.7	46.2	0.0	7.7	46.2	7.7	0.0	0.0
	本庄(n=4)	75.0	75.0	0.0	0.0	25.0	75.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	笠加(n=2)	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	玉津(n=1)	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	裳掛(n=5)	80.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	美和(n=5)	60.0	20.0	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	国府(n=28)	82.1	32.1	17.9	0.0	3.6	21.4	0.0	14.3	35.7	14.3	0.0	0.0
	行幸(n=35)	65.7	20.0	17.1	2.9	2.9	22.9	0.0	14.3	48.6	5.7	8.6	0.0

＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

（３）子育てしにくいと思う理由

問２１　問１９で「３．ややしにくい」及び「４．しにくい」を選んだ方にお聞きします。
あなたが子育てしにくいと思う理由は何ですか。**【複数回答可能】**

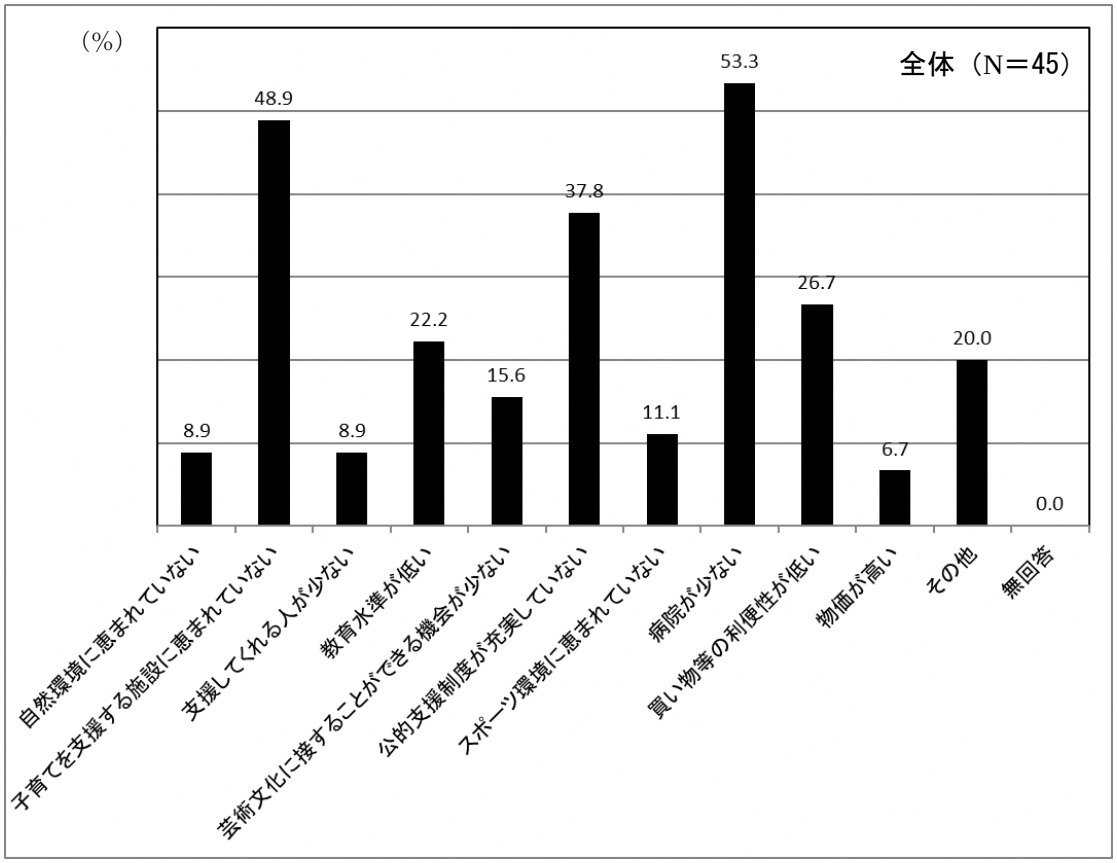
回答者が考える子育てしにくい理由は、「病院が少ない」が 53.3%と最も多く、次いで「子育てを支援する施設に恵まれていない」が 48.9%、「公的支援制度が充実していない」が 37.8%となっている。子育て支援する施設については、問２０での「恵まれている」という意見と問２１の「恵まれていない」という意見に分かれている。

全体の回答数が 45 人と少ないため、回答数 n=10 以上の項目についてのみ考察する。

性別では、女性は「子育てを支援する施設に恵まれていない」や「教育水準が低い」、「公的支援制度が充実していない」、「病院が少ない」などが 20.0%以上と高くなっている。

年齢別では、30 歳代は「子育てを支援する施設に恵まれていない」や「公的支援制度が充実していない」、「病院が少ない」、「買い物等の利便性が低い」が 20.0%以上と高くなっている。

複数回答


（%）
全体（N＝45）
8.9
48.9
8.9
22.2
15.6
37.8
11.1
53.3
26.7
6.7
20.0
0.0
自然環境に恵まれていない
子育てを支援する施設に恵まれていない
支援してくれる人が少ない
教育水準が低い
芸術文化に接することができる機会が少ない
公的支援制度が充実していない
スポーツ環境に恵まれていない
病院が少ない
買い物等の利便性が低い
物価が高い
その他
無回答

複数回答

No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
単位(%)		自然環境に恵まれていない	子育てを支援する施設に恵まれていない	支援してくれる人が少ない	教育水準が低い	芸術文化に接することができる機会が少ない	公的支援制度が充実していない	スポーツ環境に恵まれていない	病院が少ない	買い物等の利便性が低い	物価が高い	その他	無回答
全体(N=45)		8.9	48.9	8.9	22.2	15.6	37.8	11.1	53.3	26.7	6.7	20.0	0.0
性別	男性(n=14)	7.1	42.9	0.0	14.3	14.3	28.6	14.3	57.1	28.6	7.1	21.4	0.0
	女性(n=31)	9.7	51.6	12.9	25.8	16.1	41.9	9.7	51.6	25.8	6.5	0.0	0.0
年齢別	10歳代(n=0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	20歳代(n=5)	0.0	60.0	0.0	20.0	0.0	40.0	0.0	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0
	30歳代(n=36)	11.1	47.2	11.1	19.4	19.4	36.1	11.1	58.3	27.8	8.3	19.4	0.0
	40歳代(n=4)	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0
勤務形態別	正社員(n=18)	5.6	55.6	0.0	16.7	16.7	33.3	22.2	50.0	27.8	5.6	27.8	0.0
	非正規社員(n=15)	13.3	26.7	13.3	33.3	13.3	53.3	6.7	60.0	20.0	13.3	20.0	0.0
	自営業(n=3)	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	無職(n=9)	11.1	66.7	11.1	11.1	22.2	11.1	0.0	55.6	33.3	0.0	11.1	0.0
収入別	100万円未満(n=3)	66.7	66.7	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
	100万円台(n=5)	0.0	60.0	40.0	20.0	0.0	60.0	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	200万円台(n=1)	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	300万円台(n=2)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	400万円台(n=7)	0.0	57.1	14.3	28.6	0.0	28.6	28.6	42.9	14.3	0.0	28.6	0.0
	500万円台(n=12)	8.3	41.7	0.0	25.0	16.7	33.3	8.3	58.3	41.7	0.0	16.7	0.0
	600万円台(n=4)	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0
	700万円台(n=5)	0.0	60.0	0.0	20.0	20.0	40.0	0.0	100.0	40.0	40.0	20.0	0.0
	800万円台(n=2)	50.0	100.0	0.0	0.0	100.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	900万円台(n=0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	1,000万円以上(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
居住地別	牛窓(n=2)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	50.0	0.0	0.0
	鹿忍・千手(n=0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	長浜(n=3)	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	66.7	66.7	100.0	0.0	0.0	0.0
	邑久(n=12)	16.7	66.7	16.7	41.7	8.3	41.7	8.3	50.0	8.3	8.3	25.0	0.0
	福田(n=2)	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	今城(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	豊原(n=3)	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	本庄(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	笠加(n=0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	玉津(n=0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	裳掛(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	美和(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	国府(n=8)	0.0	25.0	0.0	12.5	25.0	37.5	12.5	25.0	25.0	0.0	37.5	0.0
	行幸(n=11)	9.1	54.5	18.2	9.1	9.1	36.4	9.1	63.6	9.1	9.1	18.2	0.0

＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

（４）配偶者が出産・子育てをする際に、必要だと思う制度や施設

問２２　あなた、または、配偶者が出産・子育てをする際に、必要だと思う制度や施設を教えてください。**【複数回答可能】**

回答者が考える出産・子育てをする際に、必要だと思う制度や施設は、「短時間勤務制度（妻）」が 67.6%と最も多く、次いで「育児休業制度（夫）」が 62.0%、「産前・産後休業制度」が 58.8%となっている。

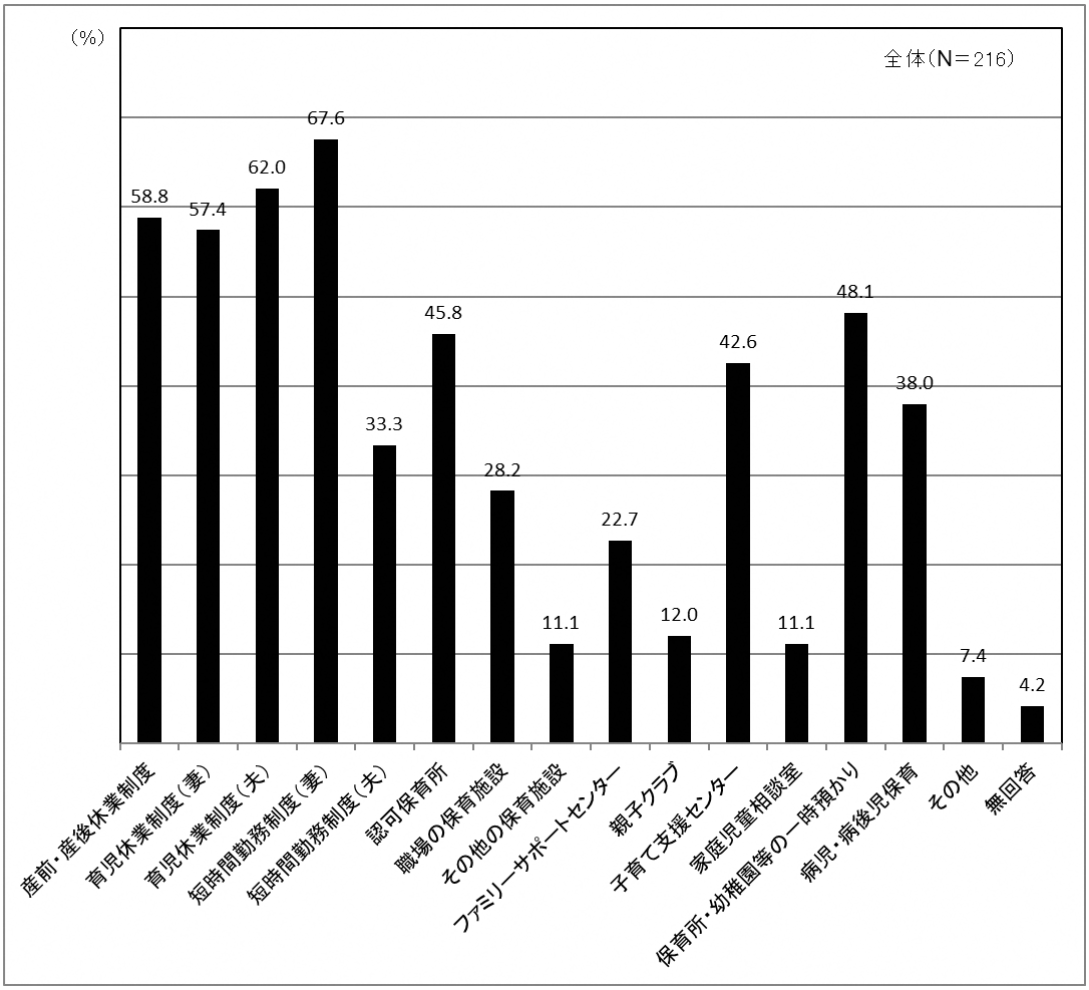
性別では、男性は「親子クラブ」が女性に比べて高い。女性は「短時間勤務制度（妻）」や「産前・産後休業制度」など多くの項目で男性より高くなっている。

年齢別では、20 歳代は「産前・産後休業制度」や「職場の保育施設」、「子育て支援センター」が他の年代より比較的高くなっている。30 歳代は「短時間勤務制度（妻）」などが比較的高く、40 歳代は「保育所・幼稚園等の一時預かり」や「育児休業制度（妻）」、「短時間勤務制度（妻）」などが比較的高くなっている。

勤務形態別では、正社員は「短時間勤務制度（妻）」や「病児・病後児保育など」が他の勤務形態に比べ高くなっている。非正規社員は「職場の保育施設」や「子育て支援センター」などが比較的高くなっている。

収入別では、100 万円台は「育児休業制度（夫）」や「職場の保育施設」が他より比較的高く、200 万円台は「産前・産後休業制度」などが比較的高くなっている。また、700 万円台は「短時間勤務制度（妻）」や「病児・病後児保育」などが比較的高くなっている。

複数回答


（%）
全体（N＝216）
58.8
57.4
62.0
67.6
33.3
45.8
28.2
11.1
22.7
12.0
42.6
11.1
48.1
38.0
7.4
4.2
産前・産後休業制度
育児休業制度（妻）
育児休業制度（夫）
短時間勤務制度（妻）
短時間勤務制度（夫）
認可保育所
職場の保育施設
その他の保育施設
ファミリーサポートセンター
親子クラブ
子育て支援センター
家庭児童相談室
保育所・幼稚園等の一時預かり
病児・病後児保育
その他
無回答

複数回答

No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
単位（%）		産前・産後休業制度	育児休業制度（妻）	育児休業制度（夫）	短時間勤務制度（妻）	短時間勤務制度（夫）	認可保育所	職場の保育施設	その他の保育施設	ファミリーサポーターセンター	親子クラブ
全体(N=216)		58.8	57.4	62.0	67.6	33.3	45.8	28.2	11.1	22.7	12.0
性別	男性(n=56)	48.2	53.6	53.6	57.1	32.1	33.9	19.6	3.6	19.6	12.5
	女性(n=160)	62.5	58.8	65.0	71.3	33.8	50.0	31.3	13.8	23.8	11.9
年齢別	10歳代(n＝0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	20歳代(n＝22)	77.3	72.7	50.0	54.5	22.7	31.8	36.4	9.1	13.6	4.5
	30歳代(n＝170)	57.6	54.1	63.5	68.8	34.7	48.8	27.6	10.0	23.5	14.7
	40歳代(n＝23)	73.9	82.6	87.0	100.0	56.5	60.9	21.7	17.4	34.8	8.7
勤務形態別	正社員(n=100)	68.0	65.0	62.0	75.0	39.0	54.0	27.0	9.0	24.0	12.0
	非正規社員(n=71)	59.2	59.2	60.6	70.4	26.8	49.3	32.4	15.5	25.4	11.3
	自営業(n=13)	30.8	30.8	61.5	38.5	30.8	30.8	15.4	0.0	7.7	2.8
	無職(n=32)	40.6	40.6	65.6	50.0	31.3	18.8	28.1	12.5	8.5	12.5
収入別	100万円未満(n=12)	33.3	50.0	41.7	58.3	50.0	33.3	41.7	8.3	33.3	16.7
	100万円台(n=8)	50.0	50.0	75.0	50.0	37.5	50.0	37.5	0.0	12.5	12.5
	200万円台(n=11)	81.8	36.4	45.5	54.5	9.1	54.5	36.4	9.1	27.3	0.0
	300万円台(n=26)	61.5	57.7	57.7	69.2	38.5	50.0	19.2	11.5	23.1	7.7
	400万円台(n=50)	56.0	64.0	62.0	68.0	38.0	36.0	28.0	12.0	50.0	10.0
	500万円台(n=33)	54.5	51.5	57.6	60.6	21.2	39.4	36.4	3.0	9.1	12.1
	600万円台(n=21)	66.7	71.4	71.4	76.2	47.6	57.1	28.6	19.0	33.3	9.5
	700万円台(n=20)	70.0	75.0	80.0	90.0	50.0	65.0	20.0	10.0	20.0	10.0
	800万円台(n=11)	36.4	45.5	54.5	63.6	18.2	54.5	27.3	9.1	18.2	9.1
	900万円台(n=6)	66.7	66.7	83.3	83.3	16.7	66.7	0.0	16.7	33.3	16.7
	1,000万円以上(n=9)	66.7	33.3	66.7	66.7	22.2	22.2	11.1	22.2	22.2	22.2
居住地別	牛窓(n=8)	87.5	50.0	87.5	87.5	62.5	37.5	12.5	12.5	0.0	0.0
	鹿忍・千手(n=3)	100.0	100.0	100.0	100.0	66.7	100.0	66.7	0.0	66.7	0.0
	長浜(n=8	85.7	71.4	42.9	85.7	42.9	42.9	57.1	0.0	0.0	28.6
	邑久(n=54)	62.3	64.2	62.3	67.9	45.3	54.7	34.0	3.8	30.2	5.7
	福田(n=11)	50.0	50.0	100.0	60.0	30.0	60.0	30.0	30.0	60.0	30.0
	今城(n=13)	66.7	58.3	50.0	75.0	8.3	50.0	41.7	8.3	25.0	16.7
	豊原(n=16)	73.3	73.3	66.7	86.7	33.3	46.7	53.3	20.0	13.3	20.0
	本庄(n=5)	40.0	60.0	20.0	40.0	20.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0
	笠加(n=2)	50.0	100.0	100.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	玉津(n=1)	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	裳掛(n=7)	80.0	100.0	80.0	60.0	60.0	40.0	20.0	40.0	20.0	20.0
	美和(n=6)	50.0	66.7	83.3	83.3	50.0	33.3	16.7	16.7	16.7	33.3
	国府(n=36)	58.8	52.9	52.9	76.5	26.5	38.2	20.6	23.5	17.6	14.7
	行幸(n=46)	52.2	50.0	69.6	63.0	28.3	47.8	19.6	6.5	21.7	10.9

＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

複数回答

No.		11	12	13	14	15	16
単位（%）		子育て支援センター	家庭児童相談室	保育所・幼稚園等の一時預かり	病児・病後児保育	その他	無回答
全体（N=216）		42.6	11.1	48.1	38.0	7.4	4.2
性別	男性(n=56)	35.7	7.1	37.5	28.6	10.7	5.4
	女性(n=160)	45.0	12.5	51.9	41.3	6.3	3.8
年齢別	10歳代(n＝0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代(n＝22)	50.0	9.1	31.8	31.8	0.0	4.5
	30歳代(n＝170)	44.7	11.2	50.6	39.4	8.2	3.5
	40歳代(n＝23)	39.1	8.7	65.2	52.2	13.0	8.7
勤務形態別	正社員(n=100)	38.0	9.0	40.0	44.0	7.0	2.0
	非正規社員(n=71)	46.5	15.5	52.1	43.7	5.6	5.6
	自営業(n=13)	7.0	0.0	11.3	2.8	4.2	1.4
	無職(n=32)	22.5	5.6	26.8	7.0	2.8	6.3
収入別	100万円未満(n=12)	33.3	16.7	25.0	33.3	8.3	0.0
	100万円台(n=8)	50.0	12.5	37.5	25.0	0.0	0.0
	200万円台(n=11)	36.4	18.2	36.4	36.4	0.0	9.1
	300万円台(n=26)	53.8	3.8	46.2	34.6	3.8	3.8
	400万円台(n=50)	96.2	34.6	92.3	73.1	15.4	0.0
	500万円台(n=33)	24.2	0.0	42.4	33.3	9.1	3.0
	600万円台(n=21)	52.4	14.3	61.9	38.1	14.3	4.8
	700万円台(n=20)	35.0	15.0	50.0	55.0	10.0	5.0
	800万円台(n=11)	45.5	0.0	54.5	45.5	9.1	9.1
	900万円台(n=6)	50.0	0.0	83.3	33.3	0.0	16.7
	1,000万円以上(n=9)	33.3	11.1	55.6	33.3	11.1	11.1
居住地別	牛窓(n=8)	62.5	0.0	87.5	62.5	25.0	0.0
	鹿忍・千手(n=3)	100.0	33.3	66.7	66.7	0.0	0.0
	長浜(n=8	28.6	0.0	14.3	42.9	14.3	14.3
	邑久(n=54)	47.2	17.0	50.9	37.7	9.4	1.9
	福田(n=11)	60.0	20.0	100.0	50.0	10.0	10.0
	今城(n=13)	33.3	8.3	41.7	50.0	0.0	8.3
	豊原(n=16)	46.7	6.7	53.3	60.0	13.3	6.7
	本庄(n=5)	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0
	笠加(n=2)	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	玉津(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	裳掛(n=7)	40.0	20.0	60.0	20.0	0.0	40.0
	美和(n=6)	50.0	0.0	33.3	50.0	0.0	0.0
	国府(n=36)	38.2	14.7	50.0	38.2	8.8	5.9
	行幸(n=46)	43.5	6.5	43.5	34.8	2.2	0.0

＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

（５）出産・子育てをしていて困ったこと

問２３　あなた、または、配偶者が瀬戸内市内で出産・子育てをしていて困ったことを教えてください。**【複数回答可能】**

回答者等が経験した瀬戸内市内で出産・子育てをしていて困ったことは、「手伝ってくれる人がいない」が 68.5%と最も多く、次いで「子どもとゆっくり遊びに行くことができる施設がない」が 66.7%、「精神的負担が大きい」ともに 52.3%となっている。

性別では、男性は「経済的負担が大きい」や「精神的負担が大きい」などが女性に比べて高く、女性は「手伝ってくれる人がいない」や「自分の時間がもてない」、「仕事との両立が困難」、「産婦人科のある病院が市内にない」などが比較的高くなっている。

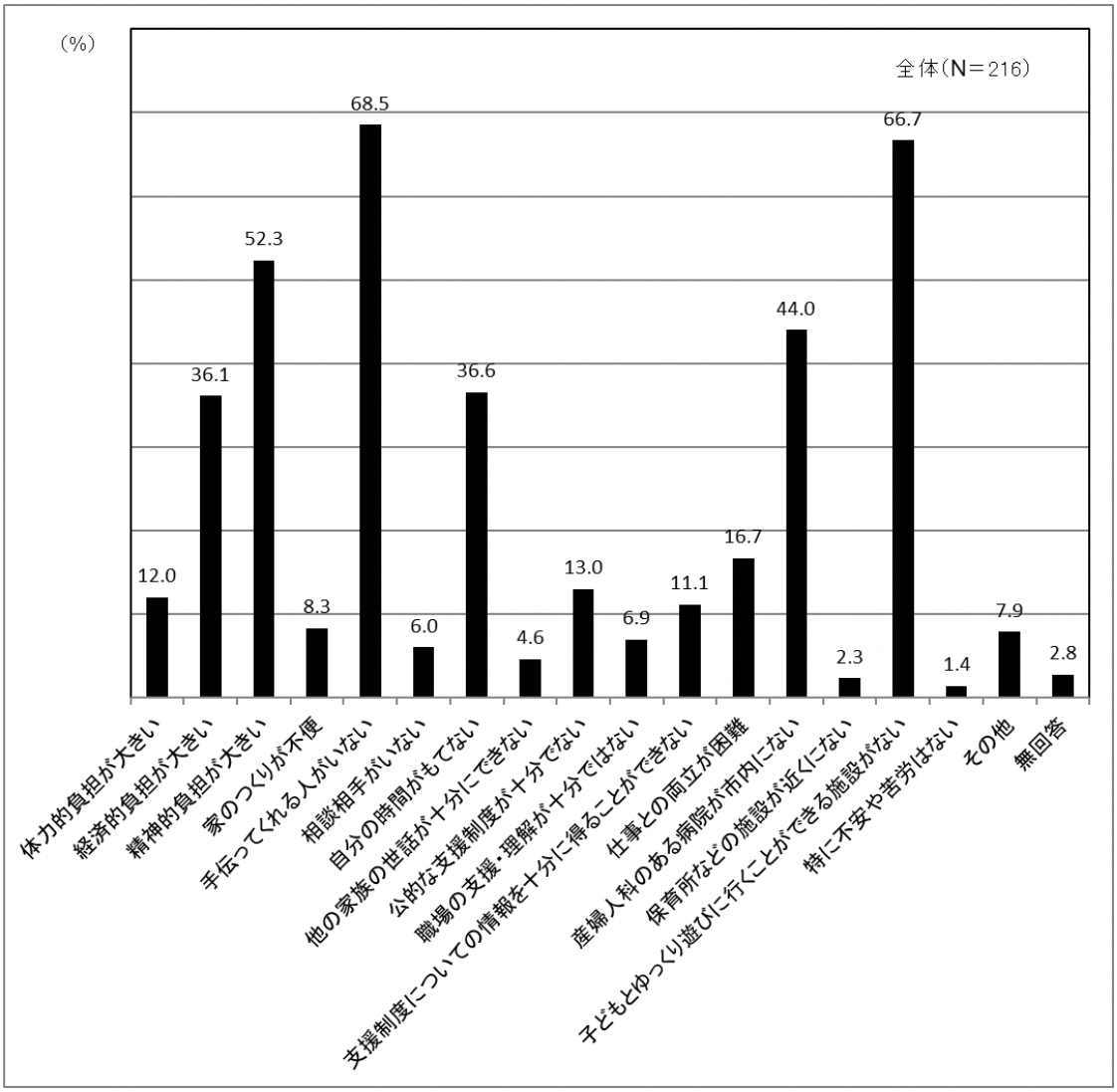
年齢別では、20 歳代は「手伝ってくれる人がいない」などが他の年代に比べ高く、30 歳代は「産婦人科のある病院が市内にない」や「子どもとゆっくり遊びに行くことができる施設がない」、「精神的負担が大きい」など、40 歳代は「公的な支援制度が十分でない」や「仕事との両立が困難」が比較的高くなっている。

勤務形態別では、正社員は「経済的負担が大きい」や「自分の時間がもてない」、「産婦人科のある病院が市内にない」などが他の勤務形態より比較的高くなっている。

収入別ではばらつきがあるが、比較的収入の低い方で多くの項目で他より比較的高くなっている。

地域別では、30.0%を超える内容は、邑久では「手伝ってくれる人がいない」や「精神的負担が大きい」など、豊原では「子どもとゆっくり遊びに行くことができる施設がない」や「手伝ってくれる人がいない」など、行幸では「産婦人科のある病院が市内にない」や「子どもとゆっくり遊びに行くことができる施設がない」などが回答されている。

複数回答


（%）
全体（N＝216）
12.0
36.1
52.3
8.3
68.5
6.0
36.6
4.6
13.0
6.9
11.1
16.7
44.0
2.3
66.7
1.4
7.9
2.8
体力的負担が大きい
経済的負担が大きい
精神的負担が大きい
家のつくりが不便
手伝ってくれる人がいない
相談相手がいない
自分の時間がもてない
他の家族の世話が十分にできない
公的な支援制度が十分でない
職場の支援・理解が十分ではない
支援制度についての情報を十分に得ることができない
仕事との両立が困難
産婦人科のある病院が市内にない
保育所などの施設が近くにない
子どもとゆっくり遊びに行くことができる施設がない
特に不安や苦労はない
その他
無回答

複数回答

No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
単位（%）		体力的負担が大きい	経済的負担が大きい	精神的負担が大きい	家のつくりが不便	手伝ってくれる人がいない	相談相手がいない	自分の時間がもてない	他の家族の世話が十分にできない	公的な支援制度が十分でない	職場の支援・理解が十分ではない
全体（N=216）		12.0	36.1	52.3	8.3	68.5	6.0	36.6	4.6	13.0	6.9
性別	男性(n=56)	10.7	39.3	46.4	8.9	67.9	1.8	30.4	1.8	16.1	14.3
	女性(n=160)	12.5	35.0	54.4	8.1	68.8	7.5	38.8	5.6	11.9	4.4
年齢別	10歳代(n＝0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	20歳代(n＝22)	13.6	50.0	40.9	0.0	72.7	9.1	31.8	4.5	4.5	9.1
	30歳代(n＝170)	12.9	33.5	54.1	10.0	70.6	5.9	36.5	3.5	13.5	6.5
	40歳代(n＝23)	4.3	39.1	47.8	4.3	47.8	4.3	39.1	8.7	17.4	8.7
勤務形態別	正社員(n=100)	12.0	40.0	52.0	8.0	68.0	4.0	39.0	5.0	15.0	11.0
	非正規社員(n=71)	8.5	33.8	52.1	2.8	69.0	9.9	35.2	7.0	14.1	5.6
	自営業(n=13)	23.1	38.5	53.8	30.8	69.2	0.0	23.1	0.0	15.4	0.0
	無職(n=32)	15.6	28.1	53.1	12.5	68.8	6.3	37.5	0.0	1.4	0.0
収入別	100万円未満(n=12)	33.3	33.3	41.7	25.0	66.7	33.3	25.0	8.3	16.7	0.0
	100万円台(n=8)	0.0	87.5	75.0	0.0	50.0	0.0	25.0	12.5	25.0	12.5
	200万円台(n=11)	9.1	36.4	54.5	9.1	63.6	9.1	36.4	9.1	9.1	9.1
	300万円台(n=26)	7.7	42.3	46.2	7.7	69.2	3.8	23.1	0.0	11.5	7.7
	400万円台(n=50)	10.0	42.0	58.0	8.0	78.0	6.0	34.0	6.0	16.0	10.0
	500万円台(n=33)	3.0	24.2	45.5	15.2	72.7	3.0	33.3	3.0	9.1	0.0
	600万円台(n=21)	14.3	28.6	57.1	0.0	71.4	0.0	47.6	0.0	14.3	19.0
	700万円台(n=20)	10.0	20.0	50.0	15.0	70.0	5.0	45.0	0.0	20.0	0.0
	800万円台(n=11)	36.4	54.5	90.9	0.0	72.7	9.1	72.7	9.1	9.1	0.0
	900万円台(n=6)	50.0	16.7	66.7	0.0	50.0	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0
	1,000万円以上(n=9)	11.1	22.2	0.0	0.0	33.3	11.1	66.7	11.1	0.0	0.0
居住地別	牛窓(n=8)	12.5	12.5	12.5	0.0	100.0	12.5	50.0	0.0	0.0	0.0
	鹿忍・千手(n=3)	66.7	66.7	100.0	0.0	100.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
	長浜(n=8)	12.5	25.0	50.0	12.5	50.0	12.5	0.0	0.0	25.0	0.0
	邑久(n=54)	16.7	37.0	55.6	7.4	70.4	7.4	37.0	7.4	18.5	3.7
	福田(n=11)	9.1	18.2	72.7	36.4	72.7	0.0	54.5	0.0	9.1	0.0
	今城(n=13)	9.1	18.2	72.7	36.4	72.7	0.0	54.5	0.0	9.1	0.0
	豊原(n=16)	6.3	43.8	37.5	6.3	87.5	12.5	43.8	0.0	0.0	18.8
	本庄(n=5)	20.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0
	笠加(n=2)	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	玉津(n=1)	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	裳掛(n=7)	14.3	14.3	42.9	14.3	57.1	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0
	美和(n=6)	0.0	16.7	83.3	0.0	66.7	0.0	50.0	0.0	16.7	16.7
	国府(n=36)	5.6	41.7	61.1	5.6	69.4	2.8	33.3	5.6	11.1	11.1
	行幸(n=46)	13.0	47.8	50.0	4.3	67.4	4.3	34.8	4.3	15.2	8.7

＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

複数回答

No.		11	12	13	14	15	16	17	18
単位（%）		支援制度についての情報を十分に得ることができない	仕事との両立が困難	産婦人科のある病院が市内にない	保育所などの施設が近くにない	子どもとゆっくり遊びに行くことができる施設がない	特に不安や苦労はない	その他	無回答
全体（N=216）		11.1	16.7	44.0	2.3	66.7	1.4	7.9	2.8
性別	男性(n=56)	8.9	12.5	39.3	3.6	66.1	0.0	7.1	5.4
	女性(n=160)	11.9	18.1	45.6	1.9	66.9	1.9	8.1	1.9
年齢別	10歳代(n＝0)	－	－	－	－	－	－	－	－
	20歳代(n＝22)	13.6	4.5	31.8	0.0	68.2	0.0	13.6	4.5
	30歳代(n＝170)	11.8	17.1	45.3	2.4	68.8	1.2	6.5	2.4
	40歳代(n＝23)	0.0	21.7	43.5	4.3	47.8	4.3	13.0	4.3
勤務形態別	正社員(n=100)	11.0	17.0	45.0	4.0	65.0	1.0	8.0	3.0
	非正規社員(n=71)	11.3	16.9	43.7	0.0	67.6	1.4	8.5	4.2
	自営業(n=13)	1.4	2.8	8.5	0.0	12.7	0.0	0.0	0.0
	無職(n=32)	5.6	7.0	18.3	1.4	31.0	1.4	4.2	0.0
収入別	100万円未満(n=12)	8.3	0.0	25.0	8.3	58.3	8.3	0.0	8.3
	100万円台(n=8)	25.0	37.5	62.5	0.0	50.0	0.0	12.5	12.5
	200万円台(n=11)	18.2	9.1	45.5	9.1	45.5	0.0	18.2	0.0
	300万円台(n=26)	3.8	11.5	42.3	3.8	69.2	3.8	7.7	15.4
	400万円台(n=50)	18.0	18.0	44.0	2.0	78.0	2.0	0.0	2.0
	500万円台(n=33)	6.1	12.1	42.4	0.0	87.9	0.0	18.2	9.1
	600万円台(n=21)	9.5	19.0	52.4	0.0	66.7	0.0	0.0	4.8
	700万円台(n=20)	10.0	5.0	45.0	5.0	70.0	0.0	10.0	0.0
	800万円台(n=11)	18.2	45.5	81.8	0.0	72.7	0.0	18.2	0.0
	900万円台(n=6)	0.0	16.7	50.0	0.0	50.0	0.0	16.7	0.0
	1,000万円以上(n=9)	11.1	11.1	0.0	0.0	33.3	0.0	11.1	0.0
居住地別	牛窓(n=8)	12.5	0.0	12.5	0.0	100.0	0.0	12.5	0.0
	鹿忍・千手(n=3)	66.7	66.7	66.7	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	長浜(n=8)	0.0	12.5	37.5	0.0	50.0	12.5	0.0	0.0
	邑久(n=54)	7.4	20.4	42.6	1.9	70.4	0.0	9.3	1.9
	福田(n=11)	18.2	0.0	63.6	18.2	72.7	0.0	0.0	0.0
	今城(n=13)	15.4	7.7	23.1	7.7	53.8	7.7	15.4	0.0
	豊原(n=16)	18.8	25.0	31.3	0.0	87.5	0.0	0.0	6.3
	本庄(n=5)	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0
	笠加(n=2)	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	玉津(n=1)	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	裳掛(n=7)	14.3	14.3	42.9	0.0	57.1	0.0	0.0	14.3
	美和(n=6)	0.0	16.7	83.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
	国府(n=36)	13.9	13.9	52.8	0.0	66.7	0.0	11.1	5.6
	行幸(n=46)	6.5	17.4	43.5	0.0	60.9	2.2	8.7	2.2

＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

（６）瀬戸内市での子育てについての自由意見

問２４　瀬戸内市での子育てについて、あなたのご意見を自由意見回答用紙にお書きください。【自由記述】

瀬戸内市の子育てについての自由意見として、109 人から 116 通の意見が寄せられた。

瀬戸内市に対する肯定的な意見として、「保育園や幼稚園での３子以降の保育料無料はとても助かります。」があった。医療費無料化の施策に対する評価の高いようである。

一方、要望も多く寄せられた。子どもや親同士のコミュニケーションを行う公園や施設整備や、経済的な支援として各種支援や医療費の無料化の延長等、一時預かり施設の充実、産婦人科の設置等の医療機関の充実等があった。具体的な意見としては「子どもと遊べるような公園があまりないので岡山に出て行ったりしなければならない。」や「育休退園ができるだけないようにしてほしい。二人目を産む際に困る。」などがあった。

項目	肯定的意見		要望									よくわからない・否定的意見	合計
	自然が豊富	子育てしやすい場所	経済的支援	医療費無料化の評価・延長等	保育園・幼稚園等の一時預かりの充実	コミュニケーションが取れる公園・施設の整備	医療機関の充実	教育の充実（高校を含む）	公共交通機関の整備	働く場所の確保	その他		
意見の数	1	4	1	8	24	49	11	2	2	1	8	5	116

３．子育て施策全般について【全員に質問】

（１）理想とする子どもの数

問２５　制約がない場合、あなたが理想とする子どもの数は何人ですか。

回答者の理想とする子どもの数は、「２人」が 46.2%と最も多く、次いで「３人」が 35.3%、「１人」が 4.5%となっている。

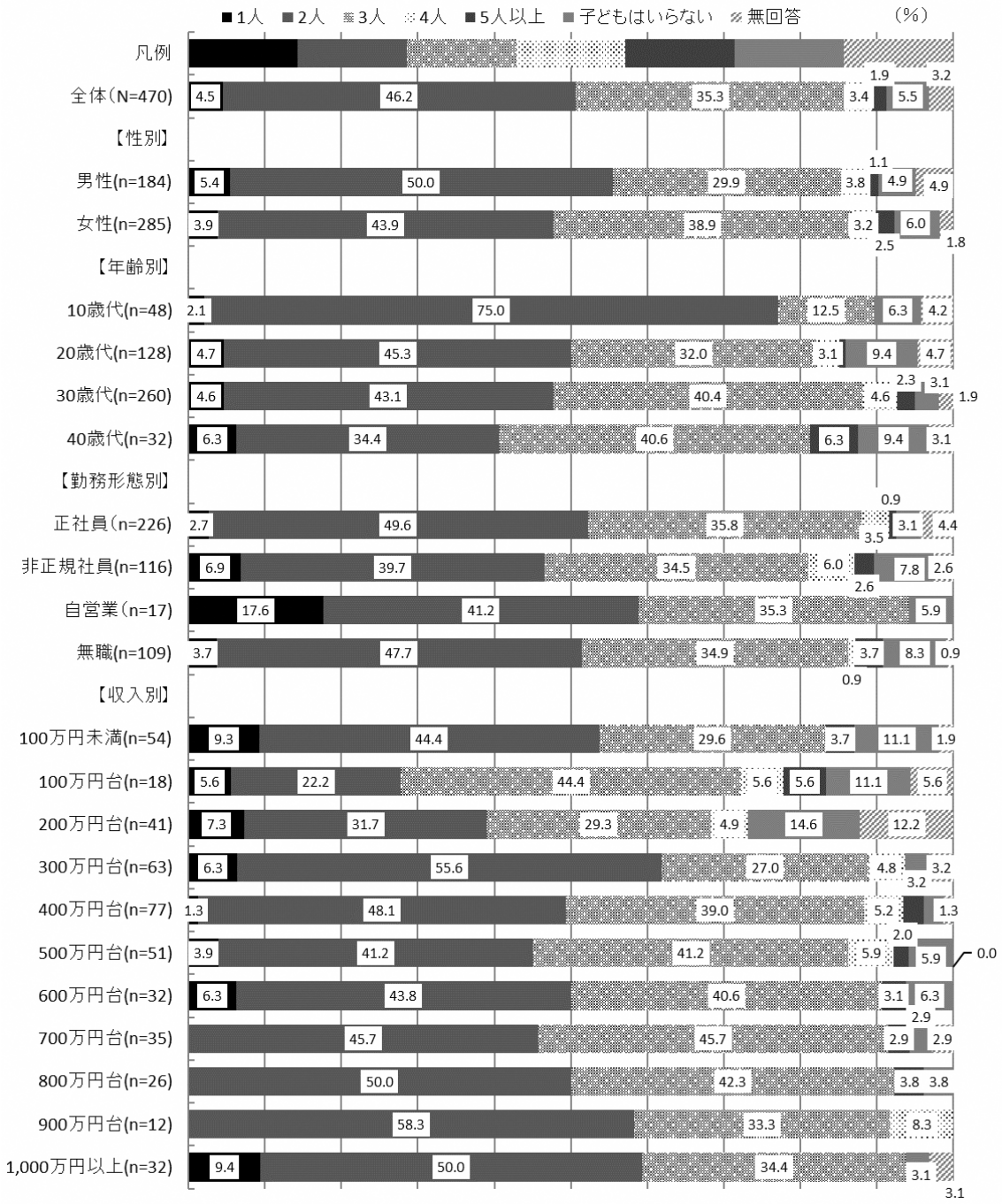
子どもの数を単純平均すると 2.20 人となっている。性別では、女性が 2.33 人と男性に比較して多くなっている。年齢別では、30 歳代が 2.42 人と最も多くなっている。

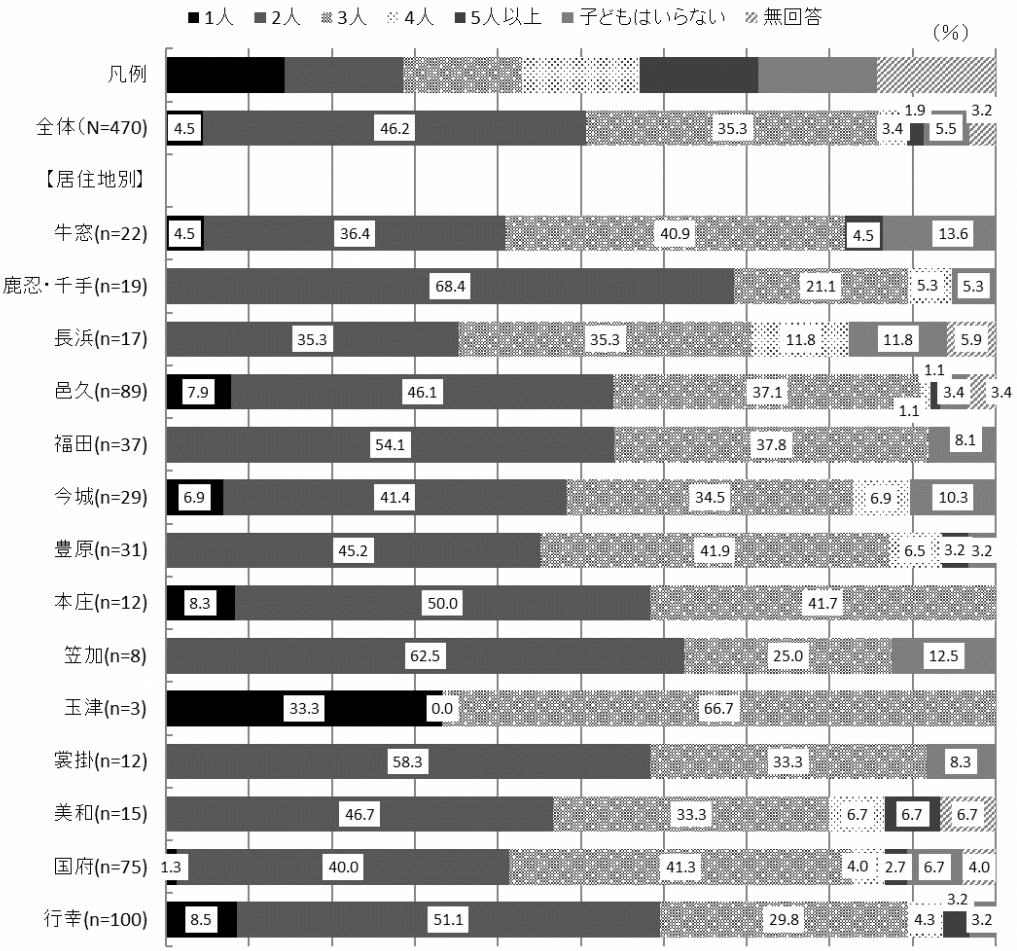
勤務形態別では、正社員が 2.28 人と最も多くなっている。収入別では、900 万円台が 2.50 人と最も多く、100 万円未満は 2.06 人、200 万円台は 1.78 人と少なくなっている。

地域別では、「３人」以上が 50.0%を超える地域は、玉津である。一方、「２人」以下が 50.0%を超える地域は、鹿忍・千手、邑久、福田、本庄、笠加、裳掛、行幸である。単純平均で比較すると、豊原、美和で 2.5 人以上と多く、笠加 2.0 人と少ない。

No.		①
		理想的な子どもの数（単純平均）
全体(N=470)		2.20
性別	男性(n=184)	2.16
	女性(n=285)	2.33
年齢別	10歳代(n=48)	1.90
	20歳代(n=128)	2.08
	30歳代(n=260)	2.42
	40歳代(n=32)	2.28
勤務形態別	正社員(n=226)	2.28
	非正規社員(n=116)	2.27
	自営業(n=17)	2.06
	無職(n=109)	2.26
収入別	100万円未満(n=54)	2.06
	100万円台(n=18)	2.33
	200万円台(n=41)	1.78
	300万円台(n=63)	2.17
	400万円台(n=77)	2.48
	500万円台(n=51)	2.43
	600万円台(n=32)	2.31
	700万円台(n=35)	2.43
	800万円台(n=26)	2.46
	900万円台(n=12)	2.50
	1,000万円以上(n=32)	2.13
居住地別	牛窓(n=22)	2.23
	鹿忍・千手(n=19)	2.21
	長浜(n=17)	2.24
	邑久(尾張・山手・山田庄・豊安)(n=89)	2.21
	福田(豆田・福元・百田・宗三・福中)(n=37)	2.22
	今城(大富・福山・向山・北島)(n=29)	2.21
	豊原(東谷・豊原・大窪)(n=31)	2.58
	本庄(本庄・上山田・下山田)(n=12)	2.33
	笠加(上笠加・下笠加・箕輪・北池)(n=8)	2.00
	玉津(尻海・庄田)(n=3)	2.33
	裳掛(福谷・虫明)(n=12)	2.17
	美和(西須恵・東須恵・飯井)(n=15)	2.53
	国府(牛文・磯上・福里・土師)(n=75)	2.35
	行幸(福岡・服部・八日市・長船)(n=100)	2.33

＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照


■1人 ■2人 ▩3人 ⁘4人 ■5人以上 ■子どもはいらない ▨無回答 （%）
凡例
全体（N=470） 4.5 46.2 35.3 3.4 1.9 5.5 3.2
【性別】
男性(n=184) 5.4 50.0 29.9 3.8 1.1 4.9 4.9
女性(n=285) 3.9 43.9 38.9 3.2 2.5 6.0 1.8
【年齢別】
10歳代(n=48) 2.1 75.0 12.5 6.3 4.2
20歳代(n=128) 4.7 45.3 32.0 3.1 9.4 4.7
30歳代(n=260) 4.6 43.1 40.4 4.6 2.3 3.1 1.9
40歳代(n=32) 6.3 34.4 40.6 6.3 9.4 3.1
【勤務形態別】
正社員（n=226） 2.7 49.6 35.8 3.5 0.9 3.1 4.4
非正規社員(n=116) 6.9 39.7 34.5 6.0 2.6 7.8 2.6
自営業（n=17） 17.6 41.2 35.3 5.9
無職(n=109) 3.7 47.7 34.9 3.7 0.9 8.3 0.9
【収入別】
100万円未満(n=54) 9.3 44.4 29.6 3.7 11.1 1.9
100万円台(n=18) 5.6 22.2 44.4 5.6 5.6 11.1 5.6
200万円台(n=41) 7.3 31.7 29.3 4.9 14.6 12.2
300万円台(n=63) 6.3 55.6 27.0 4.8 3.2
400万円台(n=77) 1.3 48.1 39.0 5.2 3.2 1.3
500万円台(n=51) 3.9 41.2 41.2 5.9 2.0 5.9 0.0
600万円台(n=32) 6.3 43.8 40.6 3.1 6.3
700万円台(n=35) 45.7 45.7 2.9 2.9 2.9
800万円台(n=26) 50.0 42.3 3.8 3.8
900万円台(n=12) 58.3 33.3 8.3
1,000万円以上(n=32) 9.4 50.0 34.4 3.1 3.1



＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

（２）現在の状況下で予定している子どもの数

問２６　現在の状況下で、あなたが予定している子どもの数は何人ですか。

回答者の現状下で予定している子どもの数は、「２人」が 53.4%と最も多く、次いで「３人」が 13.4%、「子どもはいらない」が 13.2%となっている。

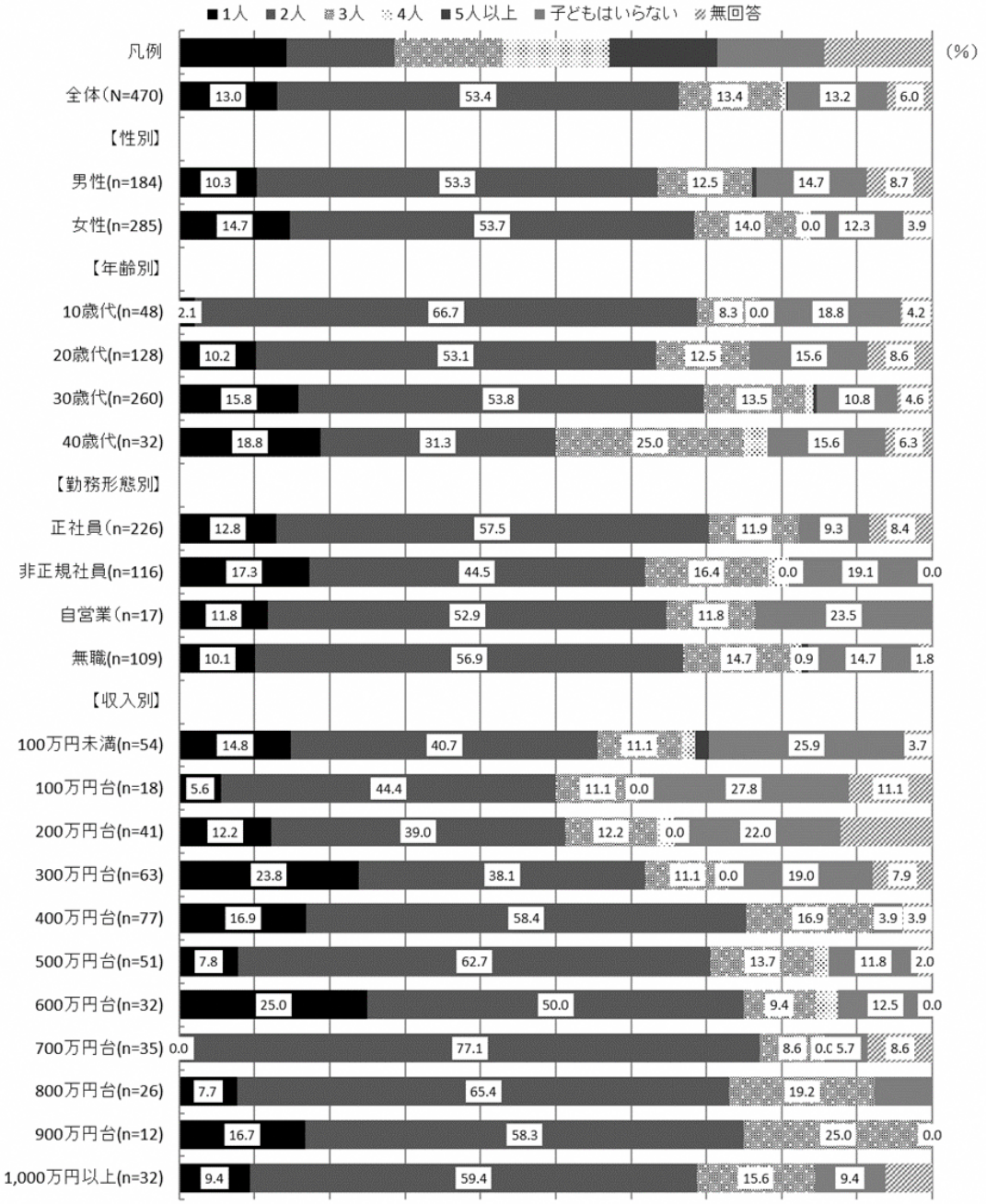
予定している子どもの数を単純平均すると 1.60 人となっている。性別では、女性が 1.70 人と男性に比較して多くなっている。年齢別では、30 歳代が 1.70 人と最も多くなっている。理想的な子どもの数と現実的な子ども数の差をみると、0.60 人となる。

勤務形態別では、無職が 1.76 人と最も多くなっている。収入別では、900 万円台が 2.08 人と最も多く、100 万円台は 1.28 人と非常に少なくなっている。

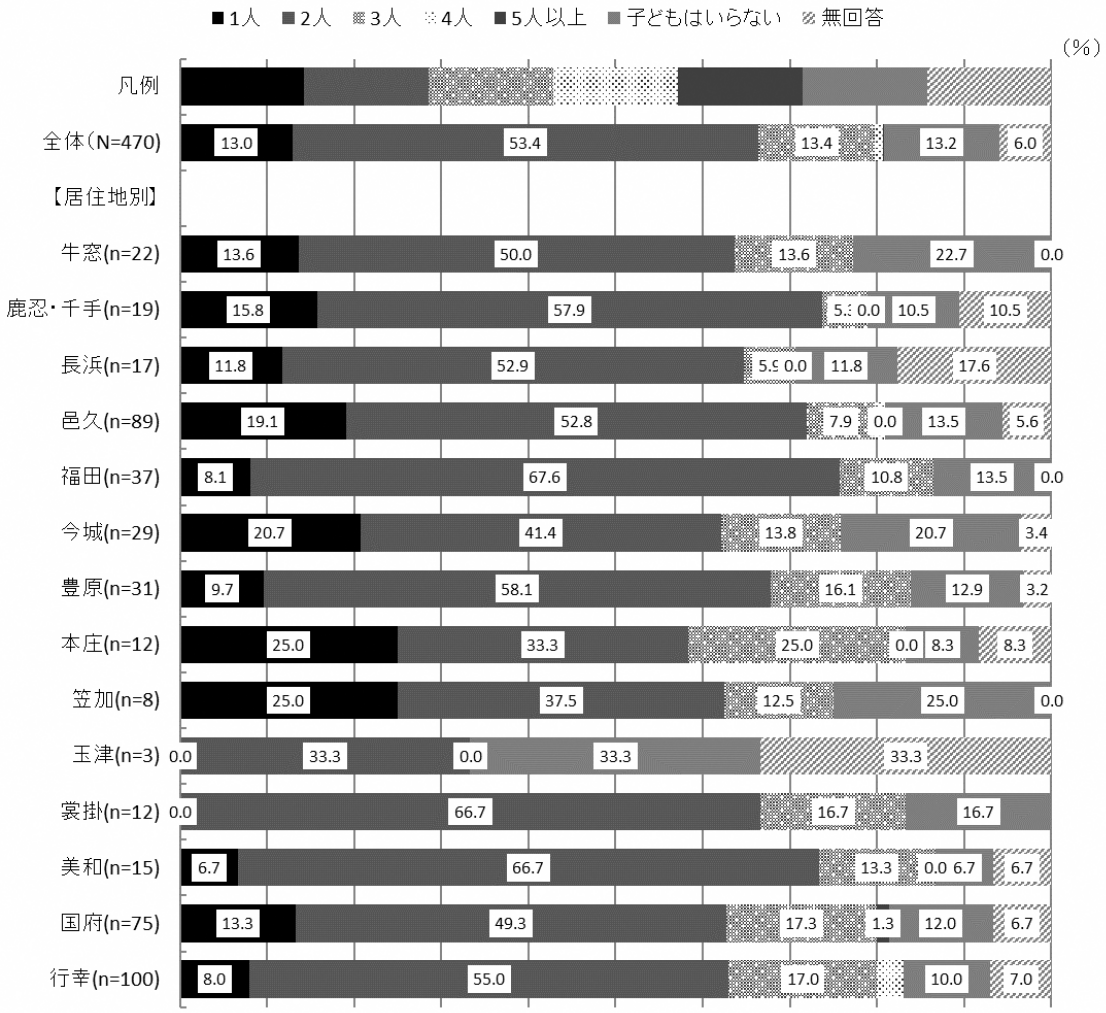
地域別では、単純平均で比較すると、1.5 人以下は鹿忍・千手、長浜、今城、笠加、玉津である。理想的な子どもの数と現実的な子ども数の差をみると、1.0 人以上は回答数が少ない玉津となる。

		① 理想的な子どもの数（単純平均）	② 現実的な子どもの数（単純平均）	①－② 差
全体（N=470）		2.20	1.60	0.60
性別	男性(n=184)	2.16	1.57	0.59
	女性(n=285)	2.33	1.70	0.64
年齢別	10歳代(n=48)	1.90	1.60	0.29
	20歳代(n=128)	2.08	1.54	0.54
	30歳代(n=260)	2.42	1.70	0.72
	40歳代(n=32)	2.28	1.69	0.59
勤務形態別	正社員（n=226）	2.28	1.64	0.64
	非正規社員(n=116)	2.27	1.66	0.60
	自営業（n=17）	2.06	1.53	0.53
	無職(n=109)	2.26	1.76	0.50
収入別	100万円未満(n=54)	2.06	1.46	0.59
	100万円台(n=18)	2.33	1.28	1.06
	200万円台(n=41)	1.78	1.37	0.41
	300万円台(n=63)	2.17	1.33	0.84
	400万円台(n=77)	2.48	1.84	0.64
	500万円台(n=51)	2.43	1.82	0.61
	600万円台(n=32)	2.31	1.66	0.66
	700万円台(n=35)	2.43	1.80	0.63
	800万円台(n=26)	2.46	1.96	0.50
	900万円台(n=12)	2.50	2.08	0.42
	1,000万円以上(n=32)	2.13	1.75	0.38
居住地別	牛窓(n=22)	2.23	1.55	0.68
	鹿忍・千手(n=19)	2.21	1.47	0.74
	長浜(n=17)	2.24	1.35	0.88
	邑久(n=89)	2.21	1.53	0.69
	福田(n=37)	2.22	1.76	0.46
	今城(n=29)	2.21	1.45	0.76
	豊原(n=31)	2.58	1.74	0.84
	本庄(n=12)	2.33	1.67	0.67
	笠加(n=8)	2.00	1.38	0.63
	玉津(n=3)	2.33	0.67	1.67
	裳掛(n=12)	2.17	1.83	0.33
	美和(n=15)	2.53	1.80	0.73
	国府(n=75)	2.35	1.71	0.64
	行幸(n=100)	2.33	1.81	0.52

＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照



＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照



＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

（３）育てるつもりの子どもの数が理想とする子どもの数より少ない理由

問２７　（問２６の現実的に育てるつもりお子さんの数が、問２５の理想のお子さんの数より少ない方にお聞きします。）あなたが、育てるつもりのお子さんの数が理想とするお子さんの数より少ない理由を教えてください。**【複数回答可能】**

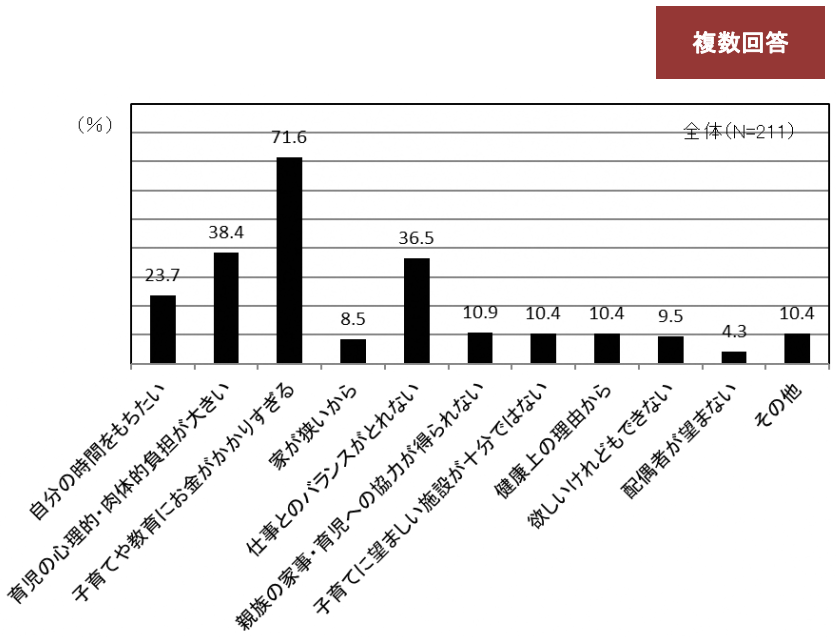
育てるつもりのお子さんの数が理想とするお子さんの数より少ない理由について、「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が 71.6%と最も多く、次いで「育児の心理的・肉体的負担が大きい」が 38.4%、「仕事とのバランスがとれない」が 36.5%となっている。

性別では、女性からの意見が多い。女性は「親族の家事・育児への協力が得られない」などが男性に比較して高い。

年齢別では、20 歳代は「子育てや教育にお金がかかりすぎる」や「自分の時間をもちたい」などが他の年代に比べ高く、30 歳代は「育児の心理的・肉体的負担が大きい」や「仕事とのバランスがとれない」など多くの項目で比較的高くなっている。

勤務形態別では、非正規社員は「子育てや教育にお金がかかりすぎる」や「仕事とのバランスがとれない」などが比較的高くなっている。

収入別では、400 万円台で「育児の心理的・肉体的負担が大きい」や「子育てや教育にお金がかかりすぎる」、「仕事とのバランスがとれない」などが他より高くなっている。



複数回答

No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
単位(%)		自分の時間をもちたい	育児の心理的・肉体的負担が大きい	子育てや教育にお金がかかりすぎる	家が狭いから	仕事とのバランスがとれない	親族の家事・育児への協力が得られない	子育てに望ましい施設が十分ではない	健康上の理由から	欲しいけれどもできない	配偶者が望まない	その他	無回答
全体(N=211)		23.7	38.4	71.6	8.5	36.5	10.9	10.4	10.4	9.5	4.3	10.4	0.0
性別	男性(n=72)	20.8	30.6	79.2	8.3	30.6	2.8	11.1	4.2	2.8	5.6	9.7	0.0
	女性(n=139)	12.3	20.7	33.0	4.2	19.3	7.4	4.9	6.7	6.3	1.8	5.3	0.0
年齢別	10歳代(n=8)	25.0	25.0	62.5	0.0	25.0	12.5	37.5	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	20歳代(n=42)	33.3	31.0	76.2	4.8	35.7	2.4	7.1	4.8	2.4	0.0	9.5	0.0
	30歳代(n=145)	22.1	37.9	71.0	9.7	36.6	13.1	10.3	11.7	9.7	6.2	10.3	0.0
	40歳代以上(n=15)	13.3	66.7	66.7	6.7	0.0	13.3	6.7	20.0	33.3	0.0	6.7	0.0
勤務形態別	正社員(=104)	24.0	38.5	69.2	7.7	45.2	6.7	8.7	4.8	7.7	3.8	12.5	0.0
	非正規社員(n=66)	25.8	37.9	77.3	10.6	36.4	15.2	15.2	12.1	13.6	3.0	6.1	0.0
	自営業(n=6)	1.5	0.0	3.0	1.5	3.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	3.0	0.0
	無職(n=34)	20.6	47.1	73.5	5.9	8.8	17.6	5.9	26.5	5.9	8.8	8.8	0.0
収入別	100万円未満(n=24)	16.7	20.8	29.2	4.2	16.7	12.5	4.2	16.7	0.0	4.2	16.7	0.0
	100万円台(n=11)	27.3	45.5	90.9	18.2	36.4	9.1	18.2	9.1	9.1	0.0	9.1	0.0
	200万円台(n=16)	18.8	25.0	62.5	12.5	43.8	0.0	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	300万円台(n=36)	19.4	36.1	66.7	13.9	33.3	8.3	13.9	11.1	13.9	0.0	0.0	0.0
	400万円台(n=40)	25.0	50.0	85.0	5.0	40.0	10.0	10.0	12.5	15.0	7.5	2.5	0.0
	500万円台(n=28)	28.6	28.6	85.7	10.7	32.1	10.7	17.9	14.3	7.1	3.6	10.7	0.0
	600万円台(n=16)	25.0	56.3	62.5	6.3	43.8	25.0	6.3	12.5	18.8	12.5	12.5	0.0
	700万円台(n=17)	23.5	29.4	58.8	0.0	29.4	23.5	5.9	0.0	11.8	5.9	11.8	0.0
	800万円台(n=10)	30.0	70.0	80.0	10.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0
	900万円台(n=4)	10.0	20.0	20.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	1,000万円以上(n=9)	22.2	11.1	66.7	11.1	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
居住地別	牛窓(n=11)	0.0	13.3	23.3	0.0	10.0	6.7	0.0	0.0	10.0	3.3	0.0	0.0
	鹿忍・千手(n=7)	0.0	5.9	11.8	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0
	長浜(n=7)	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
	邑久(n=47)	8.1	14.9	35.1	2.7	9.5	2.7	4.1	4.1	4.1	1.4	2.7	0.0
	福田(n=16)	3.4	13.8	20.7	0.0	3.4	3.4	0.0	0.0	3.4	3.4	0.0	0.0
	今城(n=13)	0.0	3.8	19.2	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	3.8	0.0
	豊原(n=16)	4.3	8.7	17.4	4.3	8.7	0.0	4.3	4.3	0.0	4.3	0.0	0.0
	本庄(n=3)	0.0	5.6	16.7	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	5.6	11.1	5.6	0.0
	笠加(n=4)	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	玉津(n=1)	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
	裳掛(n=3)	0.0	0.0	41.2	0.0	11.8	5.9	5.9	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0
	美和(n=7)	0.0	20.0	20.0	0.0	13.3	6.7	6.7	0.0	13.3	6.7	0.0	0.0
	国府(n=36)	3.3	16.4	31.1	8.2	4.9	4.9	6.6	3.3	3.3	4.9	1.6	0.0
	行幸(n=40)	5.7	13.6	28.4	8.0	13.6	6.8	4.5	5.7	5.7	2.3	1.1	0.0

＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

（４）目指すべき出産・子育てしやすい環境

問２８　地域にとって、今後どのようなことがかなえば出産・子育てしやすい環境になると思いますか。**【複数回答可能】**

地域にとって、今後どのようなことがかなえば出産・子育てしやすい環境になるかについて、行政関係では、「就学児の預かり制度の充実」が 58.3%と最も多く、次いで「産婦人科がある、病院が市内にある」が 57.9%、「医療費無料期間の延長」が 54.7%となっている。

社会関係では「子育てに対する勤務時間・業務内容への配慮（女性に対して）」が 47.4%と最も多く、次いで「子育て参加を促す休暇の取りやすさ・時短勤務のしやすさ（男性に対して）」と「無回答」がともに 41.9%となっている。

全体的に行政関係の比率が高く、行政に対する期待が大きいようにうかがえる。

性別では、女性が男性より全体的に高い傾向がある。

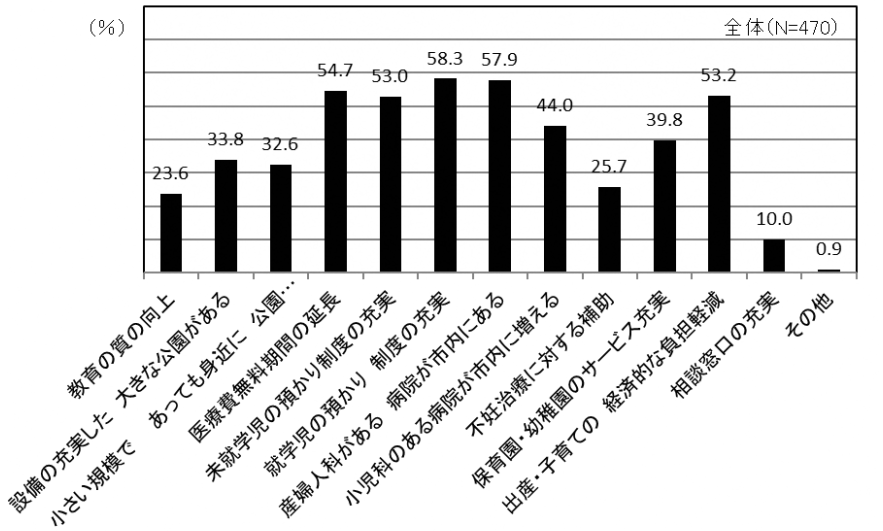
年齢別では、10 歳代は「医療費無料期間の延長」や「保育園・幼稚園のサービス充実」が他の年代に比べて高く、20 歳代は「出産・子育ての経済的な負担軽減」などが比較的高くなっている。30 歳代は「設備の充実した　大きな公園がある」や「小さい規模であっても身近に公園がある」、「産婦人科がある病院が市内にある」など多くの項目で比較的高くなっている。

勤務形態別では、非正規社員は「未就学児の預かり制度の充実」や「就学児の預かり制度の充実」、「保育園・幼稚園のサービス充実」などが比較的高くなっている。

収入別では、意見がばらついている。「不妊治療に対する補助」をみると 200 万円台が 29.3%と高くなっている。

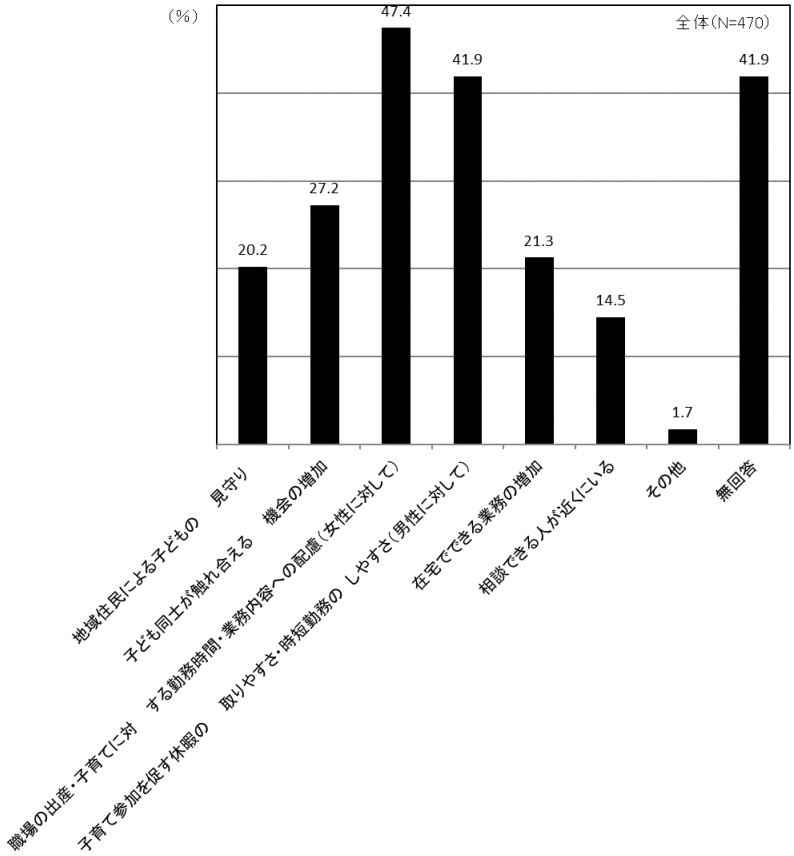
【行政関係】

複数回答



【社会関係】

複数回答



【行政関係】

複数回答

No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
単位（%）		教育の質の向上	設備の充実した大きな公園がある	小さい規模であっても身近に公園がある	医療費無料期間の延長	未就学児の預かり制度の充実	就学児の預かり制度の充実	産婦人科がある病院が市内にある	小児科のある病院が市内に増える	不妊治療に対する補助	保育園・幼稚園のサービス充実	出産・子育ての経済的な負担軽減	相談窓口の充実	その他
全体(N=470)		23.6	33.8	32.6	54.7	53.0	58.3	57.9	44.0	25.7	39.8	53.2	10.0	0.9
性別	男性(n=184)	23.9	29.3	26.6	49.5	49.5	48.4	54.9	35.3	16.3	36.4	48.4	10.9	1.6
	女性(n=285)	23.5	36.8	36.5	58.2	55.4	64.9	60.0	49.8	31.9	42.1	56.5	9.5	0.4
年齢別	10歳代(n=48)	18.8	18.8	20.8	68.8	50.0	54.2	47.9	29.2	22.9	45.8	50.0	16.7	0.0
	20歳代(n=128)	20.3	26.6	27.3	53.1	52.3	57.8	57.0	35.2	21.9	38.3	55.5	9.4	0.8
	30歳代(n=260)	25.4	41.9	39.2	51.9	56.2	59.2	61.5	53.1	28.8	39.6	53.8	10.4	1.2
	40歳代以上(n=32)	31.3	21.9	18.8	62.5	37.5	59.4	46.9	28.1	21.9	37.5	43.8	0.0	0.0
形態別勤務	正社員(=226)	25.2	32.7	31.0	49.6	50.0	56.6	55.8	40.3	25.7	35.8	49.6	8.4	0.4
	非正規社員(n=116)	21.6	34.5	35.3	57.8	56.9	63.8	64.7	51.7	29.3	44.8	56.0	9.5	0.9
	自営業(n=17)	29.4	52.9	52.9	47.1	47.1	58.8	47.1	52.9	23.5	41.2	58.8	5.9	0.0
	無職(n=109)	22.0	33.0	30.3	63.3	56.0	56.0	56.9	42.2	22.9	42.2	56.9	14.7	1.8
収入別	100万円未満(n=54)	11.1	37.0	33.3	64.8	44.4	50.0	55.6	31.5	20.4	40.7	55.6	18.5	1.9
	100万円台(n=18)	11.1	22.2	44.4	50.0	55.6	44.4	55.6	33.3	27.8	33.3	66.7	0.0	0.0
	200万円台(n=41)	26.8	9.8	19.5	48.8	46.3	39.0	48.8	34.1	29.3	31.7	46.3	12.2	4.9
	300万円台(n=63)	23.8	25.4	31.7	54.0	65.1	65.1	61.9	38.1	25.4	33.3	55.6	11.1	1.6
	400万円台(n=77)	26.0	46.8	40.3	53.2	50.6	63.6	70.1	57.1	24.7	42.9	67.5	7.8	0.0
	500万円台(n=51)	25.5	41.2	41.2	54.9	54.9	66.7	52.9	52.9	23.5	54.9	51.0	7.8	0.0
	600万円台(n=32)	25.0	34.4	40.6	50.0	46.9	65.6	68.8	46.9	18.8	31.3	53.1	3.1	0.0
	700万円台(n=35)	37.1	45.7	14.3	48.6	45.7	60.0	62.9	51.4	45.7	42.9	45.7	20.0	0.0
	800万円台(n=26)	19.2	30.8	38.5	42.3	57.7	53.8	65.4	42.3	26.9	30.8	53.8	3.8	0.0
	900万円台(n=12)	25.0	41.7	33.3	58.3	66.7	66.7	58.3	66.7	25.0	50.0	33.3	8.3	0.0
	1,000万円以上(n=32)	28.1	18.8	28.1	50.0	53.1	53.1	40.6	31.3	25.0	43.8	31.3	6.3	0.0

＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

【社会関係】

複数回答

No.		1	2	3	4	5	6	7	8
単位（%）		地域住民による子どもの見守り	子ども同士が触れ合える機会の増加	職場の出産・子育てに対する勤務時間・業務内容への配慮（女性に対して）	子育て参加を促す休暇の取りやすさ・時短勤務のしやすさ（男性に対して）	在宅でできる業務の増加	相談できる人が近くにいる	その他	無回答
全体(N=470)		20.2	27.2	47.4	41.9	21.3	14.5	1.7	41.9
性別	男性(n=184)	17.9	28.8	40.2	44.0	17.9	9.2	3.3	44.0
	女性(n=285)	21.8	26.3	52.3	40.7	23.5	17.9	0.7	38.6
年齢別	10歳代(n=48)	25.0	31.3	47.9	37.5	12.5	20.8	2.1	37.5
	20歳代(n=128)	16.4	25.0	50.8	47.7	17.2	15.6	1.6	47.7
	30歳代(n=260)	21.2	28.8	46.2	41.5	24.6	13.5	1.5	41.5
	40歳代以上(n=32)	21.9	18.8	43.8	28.1	6.3	9.4	3.1	28.1
勤務形態別	正社員(=226)	18.6	28.8	45.6	40.3	17.3	12.8	0.9	40.3
	非正規社員(n=116)	18.1	25.0	48.3	43.1	24.1	15.5	2.6	43.1
	自営業(n=17)	35.3	11.8	29.4	29.4	23.5	5.9	0.0	29.4
	無職(n=109)	23.9	29.4	53.2	45.9	26.6	18.3	2.8	45.9
収入別	100万円未満(n=54)	27.8	31.5	48.1	44.4	13.0	16.7	3.7	44.4
	100万円台(n=18)	11.1	16.7	38.9	27.8	11.1	11.1	5.6	27.8
	200万円台(n=41)	22.0	14.6	34.1	31.7	22.0	22.0	4.9	31.7
	300万円台(n=63)	17.5	23.8	46.0	50.8	17.5	7.9	0.0	50.8
	400万円台(n=77)	12.0	22.0	40.0	38.0	27.0	13.0	0.0	38.0
	500万円台(n=51)	15.6	28.6	51.9	49.4	35.1	16.9	0.0	49.4
	600万円台(n=32)	25.5	37.3	49.0	37.3	27.5	11.8	2.0	37.3
	700万円台(n=27)	15.6	18.8	59.4	56.3	15.6	9.4	3.1	56.3
	800万円台(n=7)	25.7	28.6	48.6	45.7	20.0	22.9	2.9	45.7
	900万円台(n=13)	15.4	30.8	46.2	34.6	15.4	11.5	0.0	34.6
	1,000万円以上(n=13)	25.0	25.0	50.0	33.3	50.0	16.7	0.0	33.3

＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

（５）行政の支援する子育てサービス

問２９　あなたが、行政の支援する子育てサービスについてどのように考えているか、教えてください。

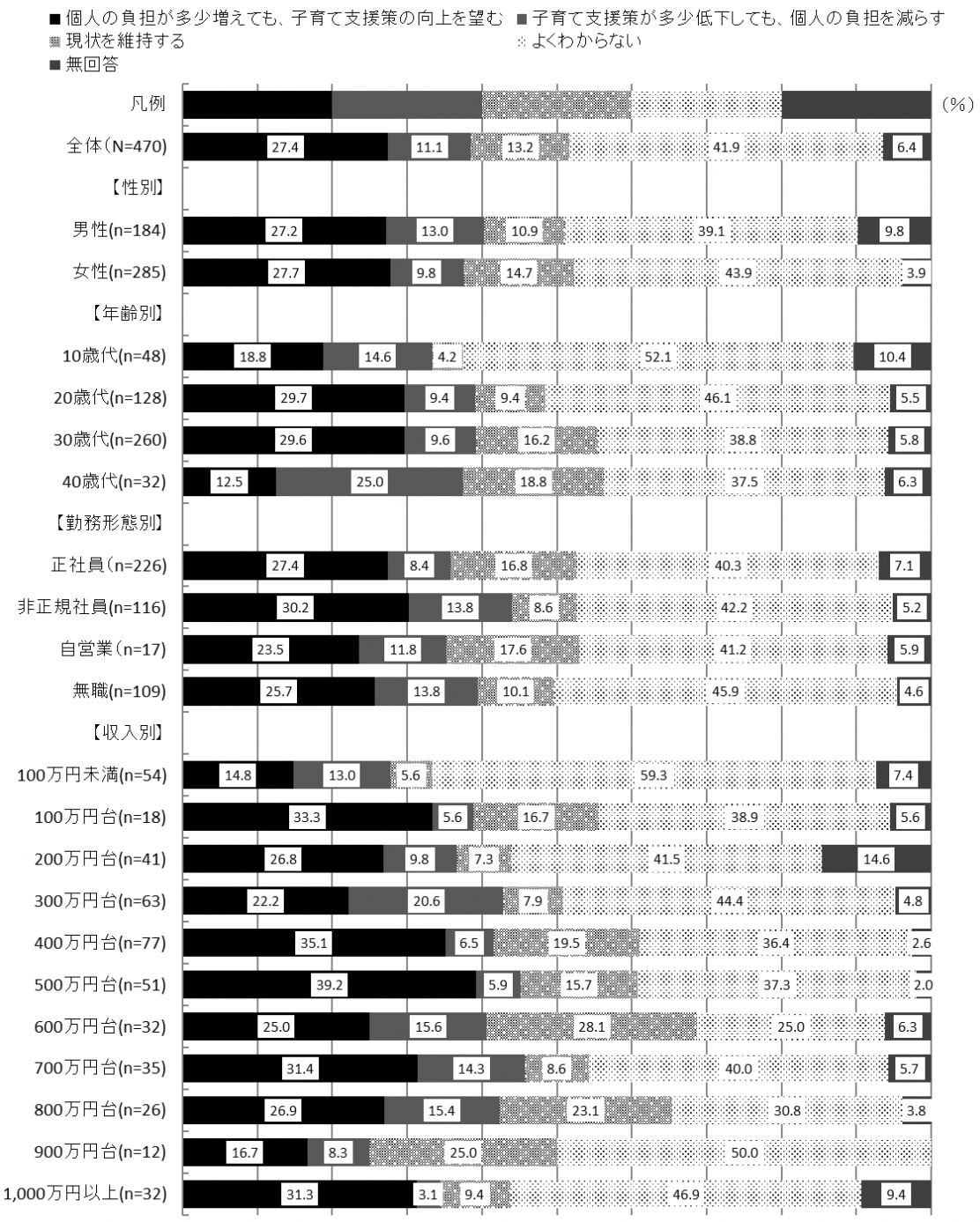
回答者は行政の支援する子育てサービスについて、「よくわからない」が 41.9%と最も多く、次いで「個人の負担が多少増えても、子育て支援策の向上を望む」が 27.4%、「現状を維持する」が 13.2%となっている。「子育て支援策が多少低下しても、個人の負担を減らす」は 11.1%と少ない。

性別では、男女ともに「よくわからない」が多く、性別による違いはあまり見られない。

年齢別では、20 歳代と 30 歳代は「個人の負担が多少増えても、子育て支援策の向上を望む」が比較的高く、40 歳代は「現状を維持する」が比較的高くなっている。

勤務形態別では、非正規社員は「個人の負担が多少増えても、子育て支援策の向上を望む」が他の勤務形態と比べて高くなっている。

収入別では 400 万円台や 500 万円台は「個人の負担が多少増えても、子育て支援策の向上を望む」が比較的高く、100 万円未満は「よくわからない」が 59.3%と多い



＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

（６）瀬戸内市を暮らしやすいと思う理由

問３０　瀬戸内市のどのようなところが、暮らしやすいと思う理由は何ですか。
【複数回答可能】

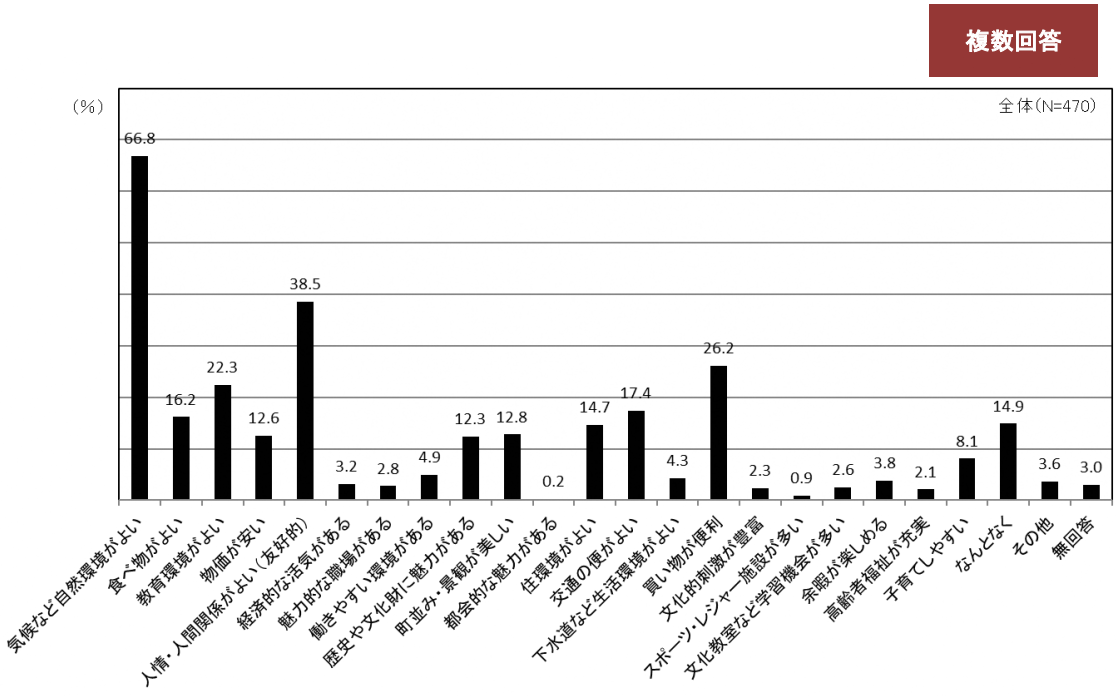
回答者が考える瀬戸内市の暮らしやすい理由は、「気候など自然環境がよい」が 66.8%と非常に多く、次いで「人情・人間関係がよい（友好的）」が 38.5%、「買い物が便利」が 26.2%、となっている。

性別では、女性は「気候など自然環境がよい」や「人情・人間関係がよい（友好的）」、「買い物が便利、「子育てしやすい」などが男性に比べ高くなっている。

年齢別では、20 歳代は「気候など自然環境がよい」などが他の年代に比べ高く、30 歳代は「人情・人間関係がよい（友好的）」、40 歳代は「食べ物がよい」などが比較的高くなっている。

勤務形態別では、正社員は「教育環境がよい」や「交通の便がよい」が他の勤務形態と比べて高く、自営業は「気候など自然環境がよい」や「食べ物がよい」などが比較的高くなっている。

地域別では、「気候など自然環境がよい」はどの地域でも比較的高くなっている。



複数回答

No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
単位(%)		気候など自然環境がよい	食べ物がよい	教育環境がよい	物価が安い	人情・人間関係がよい(友好的)	経済的な活気がある	魅力的な職場がある	働きやすい環境がある	歴史や文化財に魅力がある	町並み・景観が美しい	都会的な魅力がある	住環境がよい
全体(N=470)		66.8	16.2	22.3	12.6	38.5	3.2	2.8	4.9	12.3	12.8	0.2	14.7
性別	男性(n=184)	62.0	15.2	21.2	12.5	35.3	2.7	3.8	3.8	12.0	12.5	0.0	14.7
	女性(n=285)	70.2	16.8	23.2	12.6	40.7	3.5	2.1	5.6	12.6	13.0	0.4	14.7
年齢別	10歳代(n=48)	50.0	18.8	16.7	6.3	33.3	0.0	2.1	0.0	10.4	14.6	0.0	10.4
	20歳代(n=120)	73.3	14.2	20.0	18.3	37.5	7.5	5.8	5.8	12.5	15.0	0.8	14.2
	30歳代(n=260)	69.2	15.8	26.2	11.2	41.9	1.5	1.9	5.0	13.1	11.9	0.0	16.9
	40歳代以上(n=32)	65.6	28.1	15.6	15.6	34.4	6.3	0.0	9.4	12.5	12.5	0.0	9.4
勤務形態別	正社員(=226)	68.6	14.6	23.9	10.6	40.3	2.2	4.0	4.9	11.1	11.9	0.0	15.0
	非正規社員(n=116)	65.5	14.7	21.6	13.8	41.4	2.6	0.9	5.2	11.2	11.2	0.9	15.5
	自営業(n=17)	70.6	23.5	23.5	17.6	23.5	11.8	0.0	11.8	11.8	11.8	0.0	11.8
	無職(n=109)	64.2	20.2	19.3	14.7	34.9	4.6	2.8	3.7	16.5	16.5	0.0	13.8
居住地別	牛窓(n=22)	81.8	27.3	9.1	9.1	45.5	9.1	0.0	0.0	22.7	27.3	0.0	0.0
	鹿忍・千手(n=19)	78.9	21.1	5.3	0.0	26.3	0.0	0.0	0.0	10.5	47.4	0.0	0.0
	長浜(n=17)	82.4	29.4	0.0	11.8	23.5	0.0	5.9	0.0	11.8	23.5	0.0	11.8
	邑久(n=89)	58.4	14.6	24.7	11.2	49.4	0.0	0.0	1.1	7.9	10.1	0.0	18.0
	福田(n=37)	59.5	21.6	18.9	21.6	21.6	8.1	0.0	8.1	13.5	5.4	0.0	18.9
	今城(n=29)	62.1	3.4	31.0	3.4	27.6	3.4	3.4	3.4	10.3	10.3	0.0	20.7
	豊原(n=31)	80.6	12.9	29.0	12.9	54.8	3.2	3.2	3.2	9.7	3.2	0.0	25.8
	本庄(n=12)	83.3	25.0	0.0	8.3	50.0	8.3	0.0	16.7	16.7	25.0	0.0	16.7
	笠加(n=8)	100.0	50.0	37.5	0.0	75.0	0.0	12.5	12.5	37.5	25.0	0.0	25.0
	玉津(n=3)	100.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	裳掛(n=12)	25.0	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0
	美和(n=15)	66.7	13.3	13.3	20.0	20.0	6.7	6.7	6.7	13.3	13.3	0.0	0.0
	国府(n=75)	69.3	10.7	28.0	14.7	28.0	1.3	1.3	8.0	9.3	9.3	0.0	9.3
	行幸(n=100)	58.0	14.0	27.0	14.0	45.0	5.0	5.0	7.0	14.0	11.0	1.0	18.0

＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

複数回答

No.		13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
単位(%)		交通の便がよい	下水道など生活環境がよい	買い物が便利	文化的刺激が豊富	スポーツ・レジャー施設が多い	文化教室など学習機会が多い	余暇が楽しめる	高齢者福祉が充実	子育てしやすい	なんとなく	その他	無回答
全体(N=470)		17.4	4.3	26.2	2.3	0.9	2.6	3.8	2.1	8.1	14.9	3.6	3.0
性別	男性(n=184)	16.3	3.8	23.4	2.2	1.1	1.6	3.8	1.6	2.2	15.8	4.9	4.3
	女性(n=285)	18.2	4.6	28.1	2.5	0.7	3.2	3.9	2.5	11.9	14.4	2.8	1.8
年齢別	10歳代(n=48)	8.3	2.1	27.1	0.0	0.0	0.0	2.1	6.3	0.0	20.8	6.3	0.0
	20歳代(n=120)	16.7	9.2	24.2	5.8	1.7	2.5	5.0	0.8	3.3	16.7	2.5	5.0
	30歳代(n=260)	21.2	3.1	28.1	1.2	0.8	3.1	3.8	2.3	11.9	14.6	3.8	1.9
	40歳代以上(n=32)	9.4	0.0	25.0	3.1	0.0	3.1	3.1	0.0	9.4	3.1	3.1	6.3
勤務形態別	正社員(=226)	20.4	4.0	27.4	1.8	1.3	1.3	3.5	2.2	6.2	11.9	3.5	3.5
	非正規社員(n=116)	16.4	5.2	28.4	0.9	0.9	3.4	3.4	1.7	12.9	13.8	2.6	2.6
	自営業(n=17)	11.8	0.0	17.6	11.8	0.0	11.8	0.0	5.9	11.8	5.9	5.9	0.0
	無職(n=109)	12.8	4.6	22.9	3.7	0.0	2.8	5.5	1.8	6.4	23.9	4.6	1.8
居住地別	牛窓(n=30)	0.0	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	18.2	0.0	4.5	4.5	9.1	0.0
	鹿忍・千手(n=17)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.8	5.3	5.3
	長浜(n=9)	0.0	5.9	5.9	0.0	5.9	0.0	5.9	0.0	11.8	29.4	0.0	0.0
	邑久(n=74)	23.6	4.5	40.4	0.0	0.0	1.1	4.5	1.1	12.4	15.7	1.1	2.2
	福田(n=29)	10.8	5.4	18.9	5.4	0.0	2.7	2.7	0.0	8.1	16.2	8.1	2.7
	今城(n=26)	27.6	0.0	13.8	3.4	3.4	3.4	0.0	10.3	10.3	10.3	0.0	3.4
	豊原(n=23)	29.0	6.5	45.2	3.2	0.0	3.2	6.5	0.0	9.7	16.1	0.0	3.2
	本庄(n=18)	0.0	0.0	16.7	8.3	0.0	16.7	8.3	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0
	笠加(n=7)	37.5	0.0	62.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	玉津(n=5)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	裳掛(n=17)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	美和(n=15)	13.3	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0	6.7
	国府(n=61)	20.0	4.0	21.3	1.3	0.0	4.0	2.7	1.3	8.0	20.0	9.3	4.0
	行幸(n=88)	20.0	8.0	35.0	2.0	1.0	3.0	1.0	3.0	7.0	15.0	3.0	3.0

＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

（７）瀬戸内市を暮らしにくいと思う理由

問３１　瀬戸内市のどのようなところが、暮らしにくいと思う理由は何ですか。
【複数回答可能】

回答者が考える瀬戸内市の暮らしにくい理由は、「教育環境がよくない」が 49.8%と最も多く、次いで「魅力的な職場がない」が 48.3%、「交通の便がよくない」が 41.3%となっている。

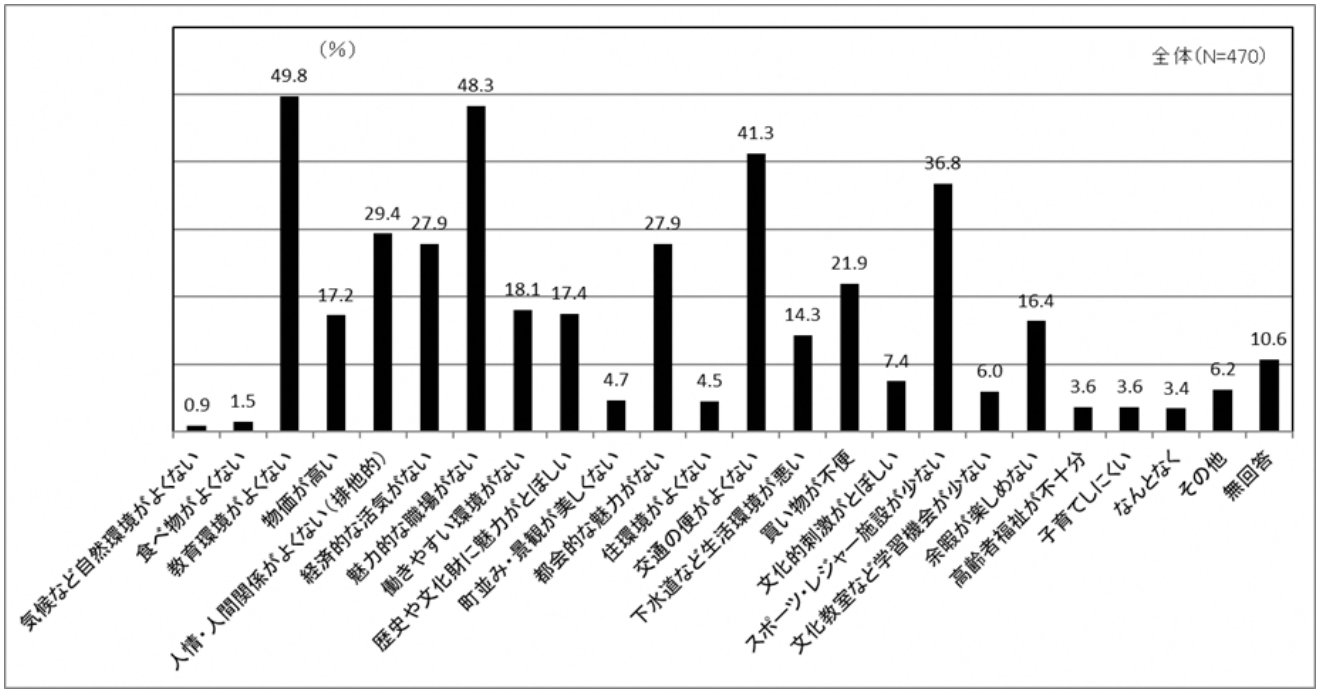
性別では、男性は「経済的な活気がない」や「都会的な魅力がない」などが女性に比較して高く、女性は「教育環境がよくない」や「魅力的な職場がない」、「交通の便がよくない」、「買い物が不便」、「スポーツ・レジャー施設が少ない」などが比較的高くなっている。

年齢別では、10 歳代は「経済的な活気がない」が他の年代と比較して高く、20 歳代は「教育環境がよくない」や「魅力的な職場がない」、30 歳代は「都会的な魅力がない」、40 歳代は「交通の便がよくない」が比較的高い。

勤務形態別では、非正規社員は「魅力的な職場がない」や「働きやすい環境がない」が他の勤務形態と比較して高く、自営業は「教育環境がよくない」や「人情・人間関係がよくない（排他的）」、「経済的な活気がない」などが比較的高い。

地域別では、「経済的な活気がない」は長浜が最も高くなっている。

複数回答


（%）
全体（N=470）
0.9
1.5
49.8
17.2
29.4
27.9
48.3
18.1
17.4
4.7
27.9
4.5
41.3
14.3
21.9
7.4
36.8
6.0
16.4
3.6
3.6
3.4
6.2
10.6
気候など自然環境がよくない
食べ物がよくない
教育環境がよくない
物価が高い
人情・人間関係がよくない（排他的）
経済的な活気がない
魅力的な職場がない
働きやすい環境がない
歴史や文化財に魅力がとぼしい
町並み・景観が美しくない
都会的な魅力がない
住環境がよくない
交通の便がよくない
下水道など生活環境が悪い
買い物が不便
文化的刺激がとぼしい
スポーツ・レジャー施設が少ない
文化教室など学習機会が少ない
余暇が楽しめない
高齢者福祉が不十分
子育てしにくい
なんとなく
その他
無回答

複数回答

No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
単位(%)		気候など自然環境がよくない	食べ物がよくない	教育環境がよくない	物価が高い	人情・人間関係がよくない（排他的）	経済的な活気がない	魅力的な職場がない	働きやすい環境がない	歴史や文化財に魅力がとぼしい	町並み・景観が美しくない	都会的な魅力がない	住環境がよくない
全体(N=470)		0.9	1.5	49.8	17.2	29.4	27.9	48.3	18.1	17.4	4.7	27.9	4.5
性別	男性(n=184)	1.1	2.2	47.3	16.3	29.3	28.3	44.6	14.7	15.2	4.3	29.9	4.9
	女性(n=285)	0.7	1.1	51.6	17.9	29.5	27.7	50.9	20.4	18.9	4.9	26.7	4.2
年齢別	10歳代(n=48)	0.0	0.0	47.9	10.4	25.0	31.3	47.9	10.4	10.4	6.3	27.1	2.1
	20歳代(n=120)	0.8	4.2	54.2	11.7	33.3	25.8	53.3	18.3	23.3	5.8	28.3	5.0
	30歳代(n=260)	1.2	0.8	49.2	21.9	29.2	30.0	48.5	20.4	18.1	4.2	30.4	5.0
	40歳代以上(n=32)	0.0	0.0	53.1	15.6	28.1	21.9	40.6	15.6	6.3	3.1	15.6	3.1
勤務形態別	正社員(=226)	0.4	1.8	50.4	18.1	28.3	28.8	46.5	13.7	17.7	4.9	29.2	3.5
	非正規社員(n=116)	0.0	2.6	48.3	18.1	31.0	26.7	55.2	29.3	17.2	5.2	24.1	5.2
	自営業(n=17)	0.0	0.0	52.9	23.5	52.9	41.2	52.9	17.6	11.8	5.9	29.4	11.8
	無職(n=109)	2.8	0.0	50.5	13.8	26.6	25.7	44.0	14.7	18.3	3.7	29.4	4.6
居住地別	牛窓(n=22)	0.0	0.0	95.5	27.3	59.1	36.4	45.5	31.8	9.1	0.0	18.2	18.2
	鹿忍・千手(n=19)	0.0	0.0	84.2	31.6	78.9	31.6	47.4	31.6	21.1	10.5	21.1	15.8
	長浜(n=17)	0.0	0.0	88.2	11.8	52.9	58.8	52.9	23.5	17.6	11.8	29.4	5.9
	邑久(n=89)	1.1	0.0	34.8	15.7	16.9	31.5	55.1	16.9	22.5	7.9	30.3	3.4
	福田(n=37)	0.0	2.7	51.4	24.3	24.3	43.2	54.1	21.6	27.0	5.4	35.1	8.1
	今城(n=29)	0.0	0.0	48.3	20.7	27.6	17.2	37.9	10.3	20.7	3.4	17.2	6.9
	豊原(n=31)	0.0	6.5	32.3	16.1	19.4	29.0	51.6	25.8	25.8	6.5	41.9	6.5
	本庄(n=12)	0.0	0.0	66.7	16.7	16.7	25.0	25.0	0.0	8.3	8.3	33.3	8.3
	笠加(n=8)	0.0	0.0	37.5	12.5	12.5	50.0	62.5	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	玉津(n=3)	0.0	0.0	100.0	33.3	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0
	裳掛(n=12)	8.3	0.0	91.7	25.0	50.0	16.7	33.3	25.0	16.7	0.0	33.3	0.0
	美和(n=15)	0.0	6.7	66.7	13.3	60.0	26.7	53.3	6.7	0.0	0.0	33.3	0.0
	国府(n=75)	2.7	4.0	53.3	12.0	32.0	16.0	48.0	24.0	16.0	2.7	28.0	1.3
	行幸(n=100)	0.0	0.0	33.0	15.0	20.0	24.0	45.0	10.0	13.0	3.0	22.0	1.0

＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

複数回答

No.		13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
単位(%)		交通の便がよくない	下水道など生活環境が悪い	買い物が不便	文化的刺激がとぼしい	スポーツ・レジャー施設が少ない	文化教室など学習機会が少ない	余暇が楽しめない	高齢者福祉が不十分	子育てしにくい	なんとなく	その他	無回答
全体(N=470)		41.3	14.3	21.9	7.4	36.8	6.0	16.4	3.6	3.6	3.4	6.2	10.6
性別	男性(n=184)	38.0	14.1	19.6	8.2	32.6	3.8	14.1	3.8	4.9	3.3	7.1	14.1
	女性(n=285)	43.5	14.4	23.5	7.0	39.6	7.4	17.9	3.5	2.8	3.5	5.6	8.1
年齢別	10歳代(n=48)	35.4	8.3	20.8	4.2	29.2	4.2	10.4	2.1	2.1	6.3	6.3	6.3
	20歳代(n=120)	47.5	8.3	23.3	8.3	42.5	5.8	20.8	5.0	4.2	5.8	5.8	10.0
	30歳代(n=260)	39.6	18.5	22.3	8.8	37.3	6.5	17.3	3.1	4.2	2.3	6.9	11.9
	40歳代以上(n=32)	50.0	15.6	18.8	0.0	31.3	6.3	6.3	6.3	0.0	0.0	3.1	9.4
勤務形態別	正社員(=226)	41.2	15.5	21.2	8.8	36.7	4.4	16.4	3.1	3.1	2.2	6.2	12.4
	非正規社員(n=116)	39.7	13.8	24.1	6.9	44.8	8.6	16.4	5.2	4.3	2.6	6.9	10.3
	自営業(n=17)	52.9	17.6	35.3	5.9	29.4	0.0	11.8	0.0	5.9	0.0	0.0	11.8
	無職(n=109)	42.2	11.9	19.3	5.5	30.3	7.3	17.4	3.7	3.7	7.3	6.4	6.4
居住地別	牛窓(n=30)	95.5	22.7	50.0	4.5	40.9	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0
	鹿忍・千手(n=17)	84.2	21.1	78.9	10.5	36.8	10.5	21.1	15.8	15.8	0.0	0.0	0.0
	長浜(n=9)	82.4	5.9	47.1	17.6	35.3	11.8	17.6	0.0	11.8	5.9	5.9	0.0
	邑久(n=74)	24.7	13.5	4.5	10.1	44.9	4.5	19.1	4.5	2.2	3.4	9.0	11.2
	福田(n=29)	35.1	13.5	16.2	13.5	40.5	10.8	27.0	8.1	5.4	0.0	8.1	10.8
	今城(n=26)	31.0	20.7	20.7	6.9	27.6	0.0	17.2	3.4	0.0	3.4	6.9	6.9
	豊原(n=23)	22.6	16.1	12.9	12.9	41.9	16.1	25.8	0.0	3.2	6.5	0.0	16.1
	本庄(n=18)	58.3	8.3	16.7	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0
	笠加(n=7)	25.0	12.5	12.5	0.0	50.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5
	玉津(n=5)	100.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	裳掛(n=17)	91.7	25.0	50.0	0.0	16.7	8.3	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	美和(n=15)	66.7	13.3	33.3	6.7	20.0	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0
	国府(n=61)	40.0	12.0	25.3	4.0	36.0	4.0	16.0	2.7	1.3	4.0	8.0	14.7
	行幸(n=88)	29.0	12.0	15.0	5.0	37.0	3.0	12.0	2.0	5.0	4.0	6.0	16.0

＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

（８）暮らしやすさの評価

問３２　あなたにとって、瀬戸内市は暮らしやすい場所ですか。

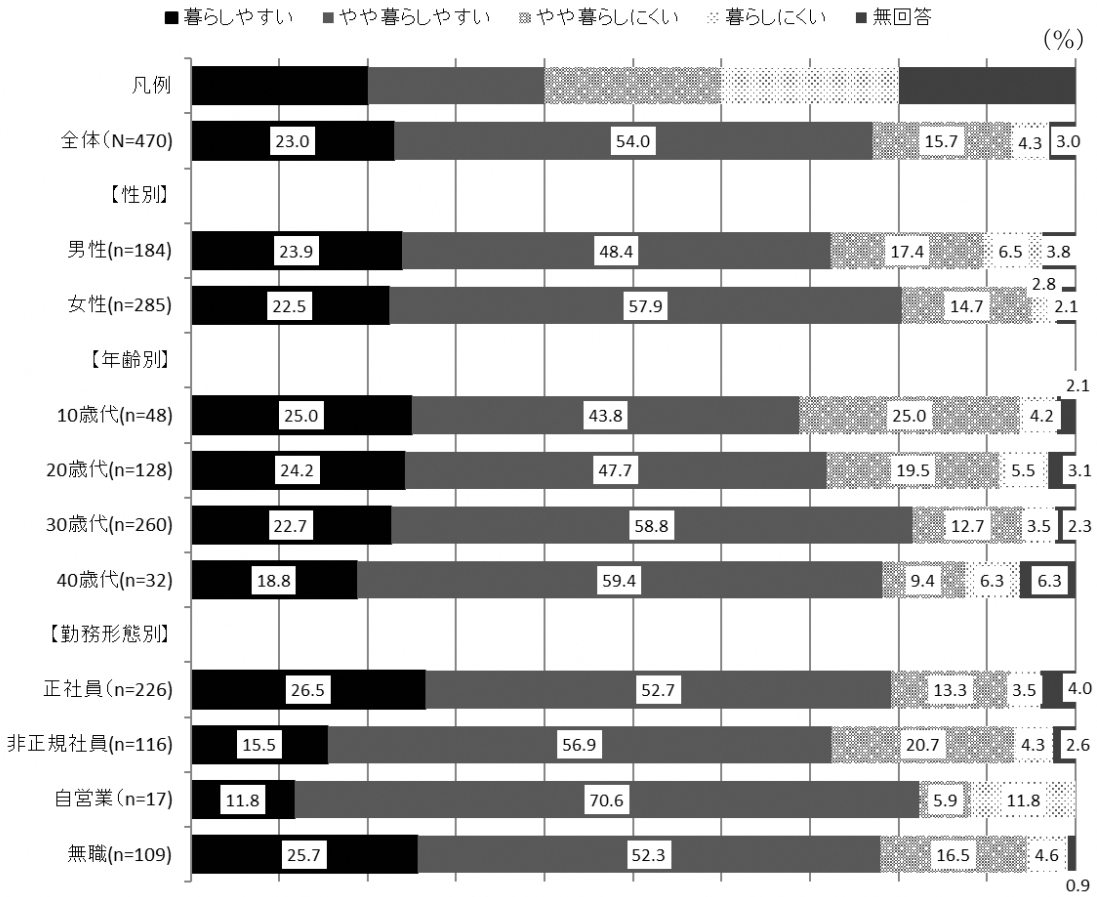
回答者にとっての瀬戸内市の暮らしやすさは、「やや暮らしやすい」が 54.0%と最も多く、次いで「暮らしやすい」が 23.0%、「やや暮らしにくい」が 15.7%となっている。「暮らしやすい」と「やや暮らしやすい」を合わせると 77.0%となっている。

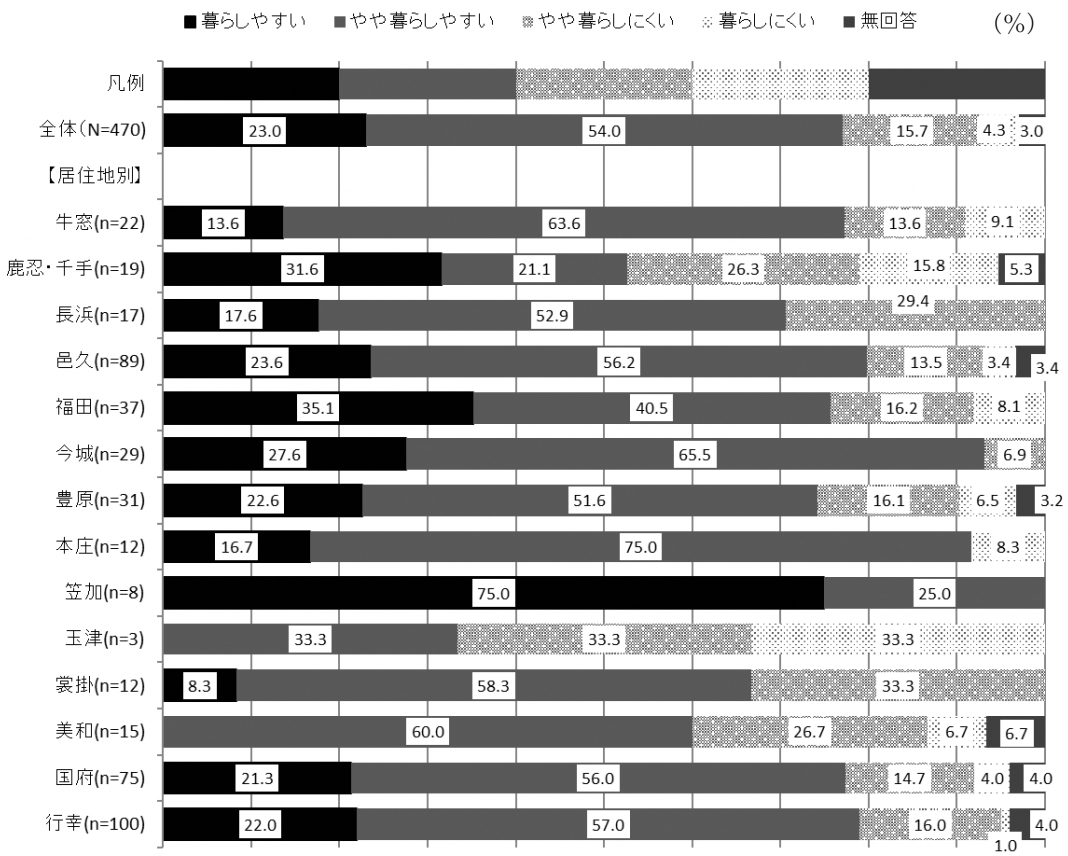
性別の「暮らしやすい」と「やや暮らしやすい」の合計は、女性が 80.4%と男性に比べ高くなっている。

年齢別では、30 歳代で「暮らしやすい」と「やや暮らしやすい」を合わせた割合が 81.5%と他の年代に比較して高くなっている。

勤務形態別では、自営業で「暮らしやすい」と「やや暮らしやすい」を合わせた割合が 82.4%と他の年代に比較して高くなっている。

地域別では、「暮らしやすい」と「やや暮らしやすい」を合わせた割合が 90.0%を超えている地域は今城と本庄、最も低い地域は鹿忍・千手となっている。回答数が 10 人以下は記載していない。





＊居住地の詳細は、P-1　(3)回答者の居住地域参照

（９）出産・子育てについての自由意見

問３３　出産・子育てについて、あなたのご意見を自由意見回答用紙にお書きください。

【自由記述】

瀬戸内市の出産・子育てについての自由意見として、102 人から 113 通の意見が寄せられた。

瀬戸内市に対する肯定的な意見として、「今、子育て世帯で毎日忙しいですが、瀬戸内市はまぁ暮らしやすいまちだと思います。小さい子供が遊べる施設が今後充実していけば、とてもうれしいです。」があった。

一方、要望も多く寄せられている。最も多いものが、経済的支援である。また、保育園・幼稚園等の一時預かりの充実では、「幼稚園、保育園の情報をもっと気軽に知れたらいいなと思う。」や「保育園の定員を超えてしまっているところもあるので、子どもとの時間を持ちながら働きたいと思っても、できない人もいるのかなと思います。仕事を増やして点数をとることを優先して、子どもとの時間や余裕がなくなってイライラする人もいると思うので、保育園だけでなくても月に〇日だけの預かりのみなど、利用しやすくなればいいのかなとも思います。」という意見があった。

項目	肯定的意見	要望												よくわからない・否定的意見	合計
	子育てしやすい場所	経済的支援	医療費無料化の評価・延長等	保育園・幼稚園等の一時預かりの充実	コミュニケーションが取れる公園・施設の整備	医療機関の充実	教育の充実（高校を含む）	公共交通機関の整備	防犯	地域の関わり	男性の関わり	不妊	その他		
意見の数	4	20	2	13	12	10	10	1	1	3	2	5	22	8	113

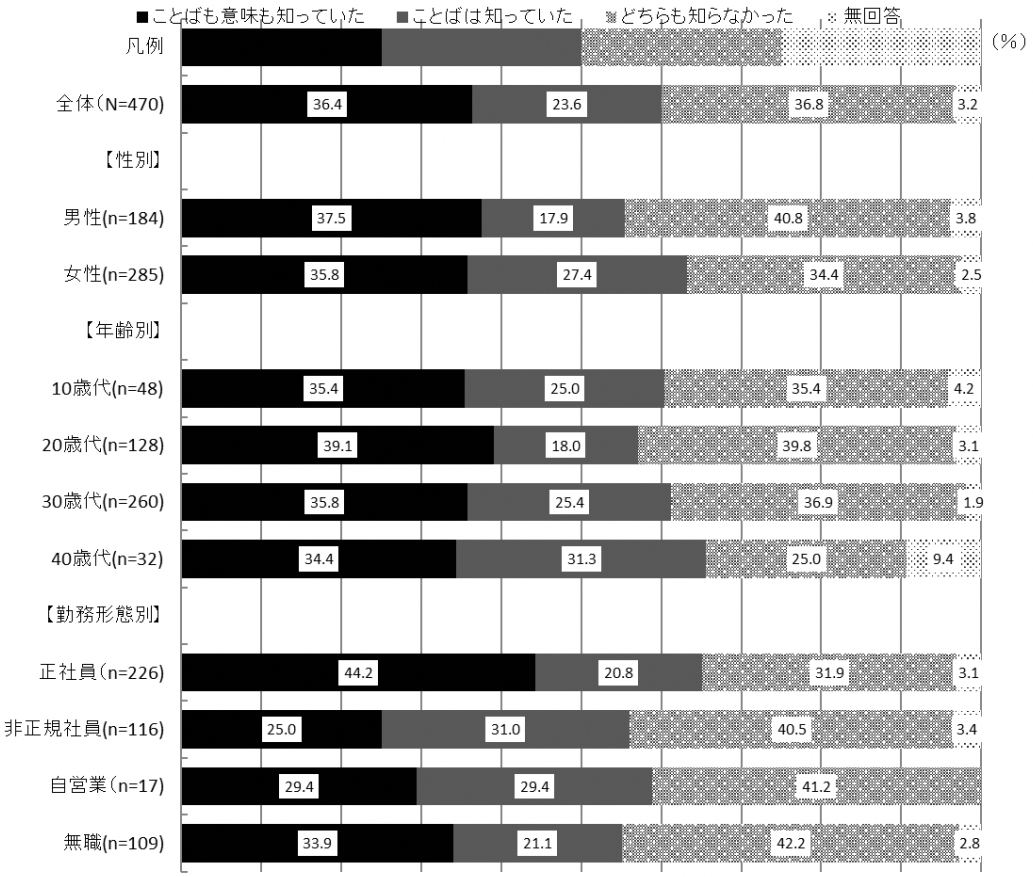
４．ワークライフバランスについて

（１）ワークライフバランスの認知度【全員の方に質問】

問３４　「ワークライフバランス」ということばをご存知でしたか。
＊ワークライフバランス（ＷＬＢ）：働くすべての方々が、「仕事」と家事、育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった「仕事以外の生活」との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方のことです。

回答者にとっての「ワークライフバランス」の認知度は、ことばと意味の「どちらも知らなかった」が 36.8%と最も多く、次いで「ことばも意味も知っていた」が 36.4%、「ことばは知っていた」が 23.6%となっている。

「どちらも知らなかった」人の割合は、性別では、男性が 40.8%と女性に比べ高くなっている。年齢別では、20 歳代が 39.8%と高くなっている。勤務形態別では、無職が 42.2%と他の勤務形態に比較して高くなっている。



（２）一日あたりの労働時間【就労されている方に質問】

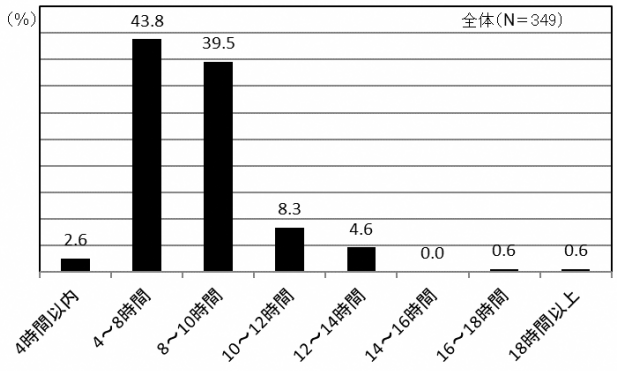
問３５　あなたの一日あたりの労働時間は、おおよそどのくらいですか。

就労している回答者の１日あたりの労働時間は、「４～８時間」が 43.8%と最も多く、次いで「８～10 時間」が 39.5%、「10～12 時間」が 8.3%となっている。また、12 時間以上の労働時間が 5.8%にも及ぶ。全体平均は 8.0 時間である。

性別では、男性は「８～10 時間」以上が女性に比べ高く、女性は「４～８時間」以下が男性に比べ高くなっている。男性の労働時間が長くなっている。

年齢別では、20 歳代は「８～10 時間」が 52.3%と他の年代に比べて高くなっている。

勤務形態別では、正社員は「８～10 時間」が 53.2%と高く。非正規社員は「４～８時間」が 76.1%と他の勤務形態に比較して高くなっている。



	1日の労働時間(単純平均)(hr)
全体(N=349)	8.0
【性別】	
男性(n=141)	9.1
女性(n=208)	7.3
【年齢別】	
10歳代(n＝12)	7.2
20歳代(n＝86)	8.2
30歳代(n＝221)	8.0
40歳代(n＝27)	7.3
【勤務形態別】	
正社員(n=220)	8.7
非正規社員(n=109)	6.5
自営業(n=17)	8.5

No.		1	2	3	4	5	6	7	8
単位(%)		4時間以内	4～8時間	8～10時間	10～12時間	12～14時間	14～16時間	16～18時間	18時間以上
全体(N=349)		2.6	43.8	39.5	8.3	4.6	0.0	0.6	0.6
性別	男性(n=184)	0.7	20.6	53.9	17.0	6.4	0.0	0.0	1.4
	女性(n=208)	3.8	59.6	29.8	2.4	3.4	0.0	1.0	0.0
年齢別	10歳代(n＝12)	0.0	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代(n＝86)	4.7	31.4	52.3	7.0	4.7	0.0	0.0	0.0
	30歳代(n＝221)	2.3	45.2	37.1	9.0	5.4	0.0	0.9	0.0
	40歳代(n＝27)	0.0	63.0	29.6	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0
別態形務勤	正社員(n=220)	0.0	28.2	53.2	11.4	6.4	0.0	0.0	0.9
	非正規社員(n=109)	6.4	76.1	13.8	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0
	自営業(n=17)	11.8	35.3	29.4	11.8	0.0	0.0	11.8	0.0

（３）有給休暇の付与日数【就労されている方に質問】

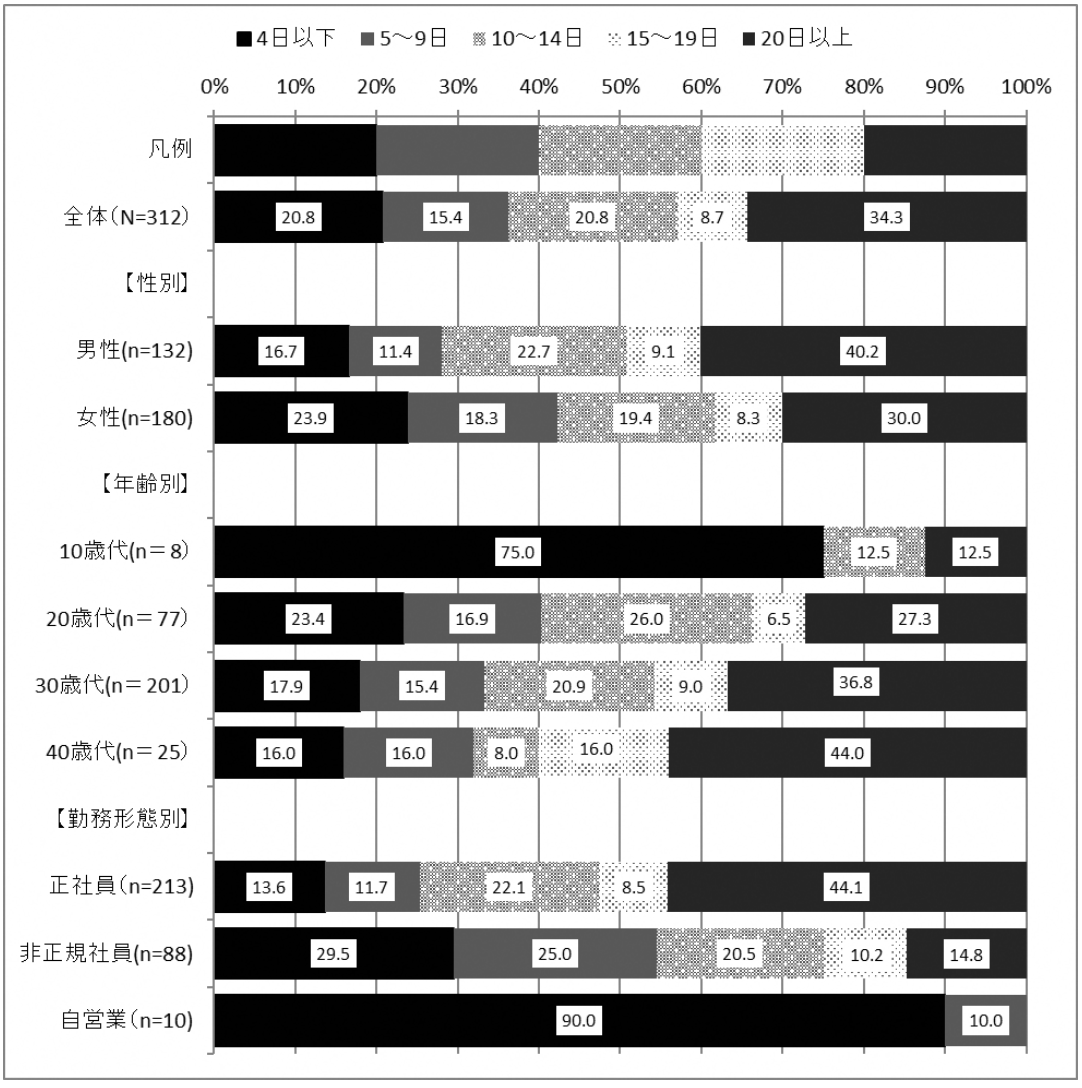
問３６　あなたは、昨年の有給休暇は何日付与されましたか。

就労している回答者の昨年の有給休暇付与状況は、「20 日以上」が 34.3%と最も多く、次いで「４日以下」と「10～14 日」が 20.8%、「５～９日」が 15.4%となっている。平均付与日数は 12.7 日である。

性別では、男女共大きな違いは見られないが、男性の平均付与日数は 13.8 日に対し、女性は 12.0 日となっている。

年齢別では、10 歳代は「４日以下」が非常に高くなっている。年齢が高くなるにつれて「20 日以上」が高くなっている

勤務形態別では、正社員の付与日数が 14.3 日に対し、非正規社員は 10.1 日となっている。



（４）有給休暇の取得日数【就労されている方に質問】

問３７　あなたは、昨年の有給休暇を何日取得しましたか。

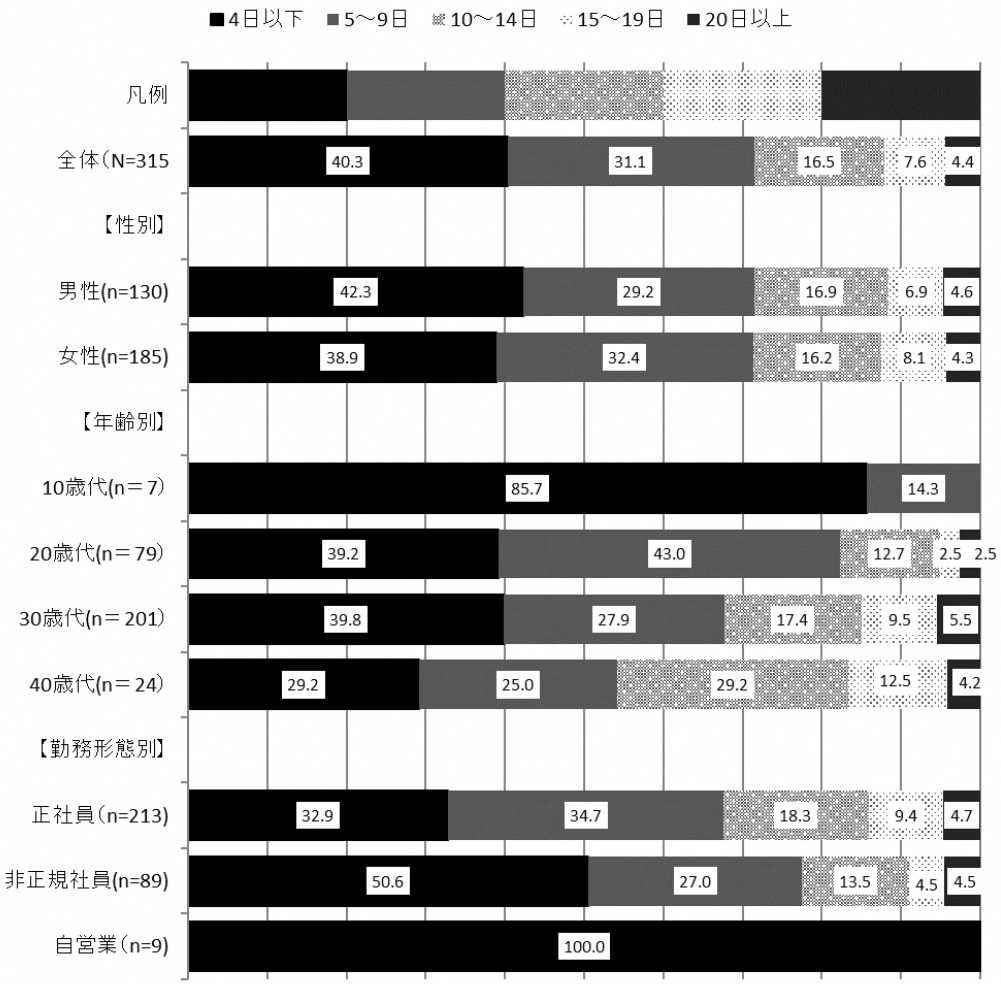
就労している回答者の昨年の有給休暇の取得状況は、「４日以下」が 40.3%と最も多く、次いで「５～９日」が 31.1%、「10～14 日」が 16.5%となっている。

性別では、男性の平均取得日数が 7.9 日に対し、女性は 8.0 日となっており、大きな違いは見られない。

年齢別では、10 歳代は「４日以下」が 85.7%と非常に高くなっている。平均取得日数は 20 歳代で 7.0 日、30 歳代で 8.3 日、40 歳代で 9.4 日となっている。

勤務形態別では、正社員の平均取得日数が 8.5 日に対し、非正規社員は 7.2 日となっている。

有給休暇の付与日数と取得日数の差を次ページに示す。全体的に有給休暇の付与状況と取得状況の差があり、取得が進んでいないことがうかがわれる。そのうち、正社員は差が 5.8 日と最も多い。



	①有給休暇付与日数(単純平均)(日)	②有給休暇取得日数(単純平均)(日)	①-②差
全体(N=315)	12.7	8.0	4.8
【性別】			
男性(n=130)	13.8	7.9	5.9
女性(n=185)	12.0	8.0	4.0
【年齢別】			
10歳代(n＝7)	7.0	4.4	2.6
20歳代(n＝79)	11.8	7.0	4.8
30歳代(n＝201)	13.2	8.3	4.9
40歳代(n＝24)	14.2	9.4	4.9
【勤務形態別】			
正社員(n=213)	14.3	8.5	5.8
非正規社員(n=89)	10.1	7.2	2.9
自営業(n=9)	4.3	4.0	0.3

（５）仕事の負担が減った場合の充実内容【就労されている方に質問】

問３８　あなたは、仕事の負担が減ったとしたら、特に仕事以外の何を充実させますか。
【複数回答】

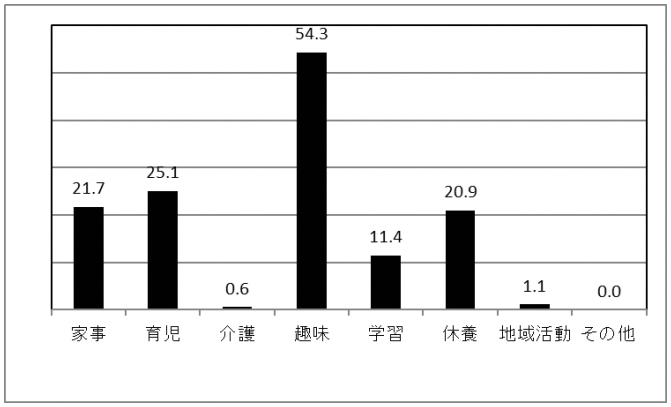
就労している回答者が仕事以外どのような時間を充実させるかについては、「趣味」が54.3%と最も多く、次いで「休養」が20.9%、「育児」が25.1%となっている。

性別では、男性は「趣味」が女性に比べ高く、女性は「家事」や「育児」、「休養」などが比較的高くなっている。

年齢別では、30 歳代は「育児」、40 歳代は「家事」や「趣味」などが他の年代より高くなっている。

勤務形態別では、正社員が「趣味」で他の勤務形態より高くなっている。

複数回答



複数回答

No.		1	2	3	4	5	6	7	8
単位（%）		家事	育児	介護	趣味	学習	休養	地域活動	その他
全体（N=359）		21.7	25.1	0.6	54.3	11.4	20.9	1.1	0.0
性別	男性(n=142)	12.0	16.2	0.0	66.2	8.5	19.7	4.9	1.4
	女性(n=216)	28.2	31.0	0.9	44.9	13.4	21.8	0.9	0.9
年齢別	10歳代(n＝12)	8.3	0.0	0.0	58.3	8.3	25.0	0.0	0.0
	20歳代(n＝59)	12.4	11.2	2.2	64.0	13.5	24.7	2.2	2.2
	30歳代(n＝227)	24.7	33.5	0.0	50.2	11.0	20.3	2.6	0.4
	40歳代(n＝30)	43.3	36.7	0.0	93.3	23.3	26.7	3.3	3.3
勤務形態別	正社員(n=226	19.0	22.6	0.0	61.1	10.6	20.4	3.1	0.9
	非正規社員(n=116)	26.7	31.0	1.7	39.7	12.1	20.7	0.9	1.7
	自営業(n=17)	29.4	23.5	0.0	41.2	17.6	29.4	5.9	0.0

（６）瀬戸内市において行うべき取り組み（育児休暇の取得促進、ノー残業デーの実施等）

【全員の方に質問】

問３９　ワークライフバランスを実現できる社会をつくるため、瀬戸内市において行うべき取り組み（育児休暇の取得促進、ノー残業デーの実施等）はどのようなものとお考えですか。**【複数回答可能】**

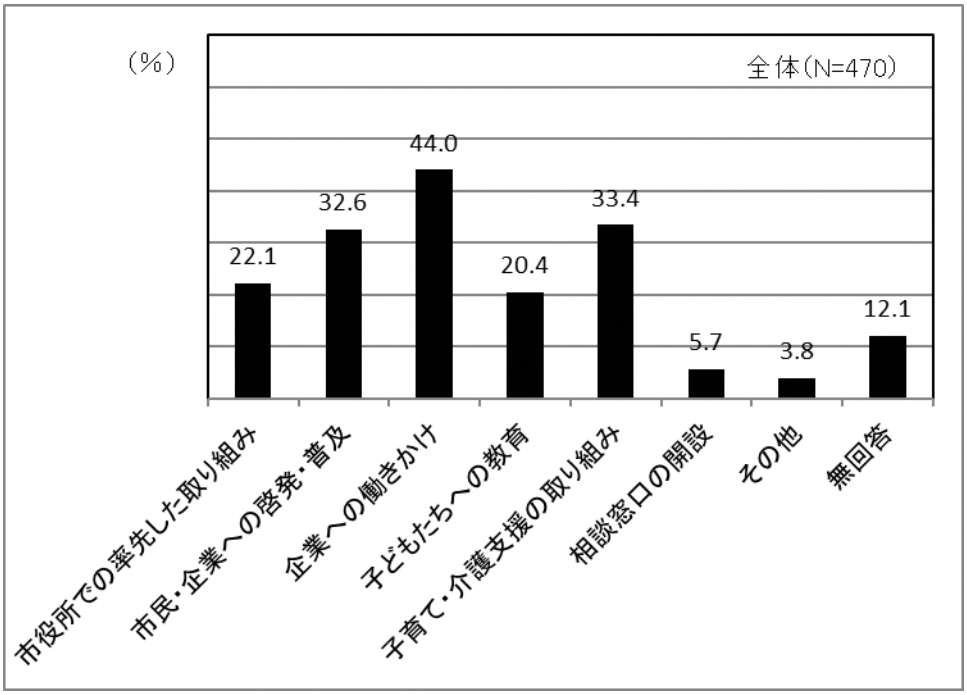
回答者が考えるワークライフバランスを実現できる社会をつくるための取組は、「企業への働きかけ」が 44.0%と最も多く、次いで「子育て・介護支援の取り組み」が 33.4%、「市民・企業への啓発・普及」が 32.6%となっている。

性別では、男性が「市役所での率先した取り組み」や「相談窓口の開設」が女性に比べ高く、女性は「市民・企業への啓発・普及」や「企業への働きかけ」などが比較的高くなっている。

年齢別では、20 歳代が「子育て・介護支援の取り組み」が他の年代に比べ高く、30 歳代では「市役所での率先した取り組み」や「市民・企業への啓発・普及」、「企業への働きかけ」などが比較的高くなっている。

勤務形態別では、正社員は「市役所での率先した取り組み」が他の勤務形態に比べ高くなっている。自営業は「市民・企業への啓発・普及」などが比較的高くなっている。

複数回答



複数回答

No.		1	2	3	4	5	6	7	8
単位（%）		市役所での率先した取り組み	市民・企業への啓発・普及	企業への働きかけ	子どもたちへの教育	子育て・介護支援の取り組み	相談窓口の開設	その他	無回答
全体（N=470）		22.1	32.6	44.0	20.4	33.4	5.7	3.8	12.1
性別	男性(n=184)	25.5	29.9	41.3	19.6	27.7	8.2	6.0	14.1
	女性(n=285)	20.0	34.4	46.0	21.1	37.2	4.2	2.5	10.5
年齢別	10歳代(n=48)	14.6	29.2	33.3	12.5	31.3	8.3	2.1	16.7
	20歳代(n=128)	21.9	32.0	37.5	14.8	37.5	7.8	3.9	14.8
	30歳代(n=260)	24.2	34.6	47.7	25.8	33.8	4.2	3.8	10.0
	40歳代以上(n=32)	18.8	25.0	56.3	9.4	0.0	3.1	6.3	9.4
勤務形態別	正社員（=226）	24.3	35.4	46.9	19.5	30.1	4.9	3.5	7.1
	非正規社員(n=116)	19.0	30.2	47.4	28.4	37.1	6.0	5.2	12.9
	自営業(n=17)	11.8	41.2	23.5	11.8	35.3	0.0	5.9	23.5
	無職(n=109)	22.9	28.4	38.5	15.6	36.7	8.3	2.8	18.3

（７）ワークライフバランスについての自由意見

問４０　最後に、ワークライフバランスについて、あなたのご意見を自由意見回答用紙にお書きください。【自由記述】

ワークライフバランスについての自由意見として､123人から124通の意見が寄せられた。

ワークライフバランスが必要であるとする意見がある一方、ワークライフバランスの実現に否定的な意見も多く寄せられている。

就業状況に対する不満も含まれ、否定的な意見は55.6%に達する。

ワークライフバランスを実現するため、瀬戸内市に期待する意見もあり、その１つが企業への広報・啓発活動である。

否定的な意見を減らすためにも、市民や企業等へのワークライフバランスの必要性の啓発が必要である。

項目	肯定的意見	否定的意見				要望				合計
	必要性の意見	就業の現状に対する不満	仕事の家庭の両立の困難さ	子育ての時間	否定的な意見	改善の期待	企業への広報・啓発等	一般的な市の施策	市への期待	
回答者数	14	26	18	3	22	18	9	7	7	124

瀬戸内市「結婚・出産・子育て」に関する市民意識・希望調査

－ご協力のお願い－

皆様には、平素から市政推進へのご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、急激な少子高齢化の進展による深刻な人口減少が課題となる中、瀬戸内市では、平成 27 年度に「瀬戸内市太陽のまち創生総合戦略」を策定し、人口減少に歯止めをかけるための総合的かつ計画的な施策を講じてきました。このたび、計画策定から５年が経過することから、第２期の総合戦略策定に向けた検討を進めております。

本アンケート調査は、市民の皆様から結婚・出産・子育て・ワークライフバランスに関する意識や希望をお伺いし、市民意識の把握、さらには瀬戸内市の人口の将来展望及び第２期総合戦略の策定に活用させていただくために実施するものです。瀬戸内市民の中から無作為に選ばせていただいた 18 歳から 40 歳までの 2,000 人の方に回答をお願いしております。お忙しいところ誠にお手数でございますが、調査の趣旨を十分にご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、調査の結果は、すべて統計的に処理し、個人の秘密を他人に漏らしたり、他の目的に使用することは一切ございません。

令和元年８月

瀬戸内市長　武　久　顕　也

－回答用紙記入上の注意事項－

◎あて名のご本人がお答えください。

◎あてはまる番号を１つ（複数回答については複数）選び、該当する番号を「○」で囲んでください。（例　①）

◎自由記述についてはご意見を記入してください。

◎ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、

令和元年９月 13 日（金）までに投函ください。

この調査票についてのお問い合わせは、下記へお願いします。

瀬戸内市総合政策局　企画振興課（仁科）
TEL　０８６９－２２－１１１３
FAX　０８６９－２２－３３０４

返送の際は、この線にそって三つ折りにして封筒にお入れください。

それぞれの質問について、あてはまる番号を１つ（複数回答についてはいくつでも可）を選び、該当の番号に「○」を記入してください。なお、複数回答の質問には、末尾に**【複数回答可】**と記載しています。

回答して頂く方を指定する場合には、「・・・ある方」等と下線を引きます。下線のない質問は全員の方に質問をしています。

【はじめに、あなた自身（回答者）のことについてお聞きします。】

問１　あなたの性別を教えてください。

１．男性　　２．女性

問２　あなたの年齢（令和元年８月１日現在での年齢）を教えてください。

歳

問３　あなたのお住まいの地区を教えてください。

【牛窓地域】
１．牛窓　　２．鹿忍・千手
３．長浜
【邑久地域】
４．邑久（尾張・山手・山田庄・豊安）　５．福田（豆田・福元・百田・宗三・福中）
６．今城（大富・福山・向山・北島）　７．豊原（東谷・豊原・大窪）
８．本庄（本庄・上山田・下山田）　９．笠加（上笠加・下笠加・箕輪・北池）
１０．玉津（尻海・庄田）　１１．裳掛（福谷・虫明）
【長船地域】
１２．美和（西須恵・東須恵・飯井）　１３．国府（牛文・磯上・福里・土師）
１４．行幸（福岡・服部・八日市・長船）

問４　あなたの瀬戸内市内での居住年数を教えてください。

１．１年未満　　２．１年以上５年未満　　３．５年以上１０年未満
４．１０年以上２０年未満　５．２０年以上

問５　あなたのおつとめの状況を教えてください。

１．正職員　　２．契約社員（嘱託社員を含む）
３．自営業　　４．パートタイマー　　５．アルバイト
６．派遣社員　　７．学生、無職

問６　あなたの職業を教えてください（主なもの）。

１．農林水産業　　２．商・工業　　３．観光業
４．その他サービス業　　５．主婦（パートタイマー含む）
６．公務員　　７．無職　　８．学生、その他

問７　あなたの世帯の昨年（平成３０年）の年収（税込）を教えてください。

１．0～99 万円	２．100 万円台	３．200 万円台
４．300 万円台	５．400 万円台	６．500 万円台
７．600 万円台	８．700 万円台	９．800 万円台
１０．900 万円台	１１．1,000 万円以上	

問８　あなたの現住所への居住のきっかけを教えてください。

１．生まれたときから住んでいる	２．就職・就学・転勤のため
３．結婚のため	４．親や子どもと同居・近居するため
５．住居を住み替えたため	６．その他（　　）

問９　あなたは、現在結婚していますか。

１．既婚	２．独身（未婚）	３．独身（離別）
４．独身（死別）	５．その他	

問１０　あなたの家族構成を教えてください。

１．単身	２．夫婦のみ	３．親と子供など２世代同居
４．親と子供と孫など３世代以上同居	５．その他	

問１１　あなたのお子様の数を教えてください。

１．１人	２．２人	３．３人
４．４人以上	５．０人	

問１２　問１１のお子様がいる方に伺います。お子様の年齢を教えてください。
【複数回答可】

１．０～２歳	２．３歳～小学生未満
３．小学校１～３年生	４．小学校４～６年生
５．中学生	６．高校生
７．その他（　　）	

問１３　あなたのお住まいである住宅の種類を教えてください。

１．持家（一戸建て）	２．持家（マンション、アパート）
３．社宅（一戸建て）	４．社宅（マンション、アパート）
５．公営住宅	６．貸し家（一戸建て）
７．賃貸マンション	８．賃貸アパート
９．その他（　　）	

【結婚についてお聞きします】
以下の質問は独身の方にお聞きします。

問１４　あなたは、結婚したいですか。

１．結婚したい	２．機会があれば結婚したい
３．結婚したくない	

問１５　（問１４で１を選択した方に伺います。）結婚の具体的な障害を選んでください。
【複数回答可】

１．特に障害はない　　２．結婚生活のための住居を確保できない
３．結婚資金が工面できない
４．結婚生活を送るための資金を確保できない
５．結婚に親族が反対している
６．同居を望まれているが、抵抗がある
７．学業と結婚生活の両立が難しい
８．仕事のキャリアアップに支障をきたす
９．仕事に時間を割く必要があり、結婚生活との両立が難しい
１０．自分の年齢（結婚するには早すぎる、遅すぎる）
１１．相手との年齢差　　１２．自分若しくは相手の健康上の問題
１３．親族の健康上の問題　　１４．適当な相手に巡り合えない
１５．その他（　　）

問１６　（問１４で２を選択した方に伺います。）あなたはどのような条件が整えば結婚の意思が強まりますか。**【複数回答可】**

１．適当な相手が現れたら　　２．金銭面の不安が解消したら
３．自分の雇用形態が安定したら　　４．仕事面で余裕ができたら
５．自分の健康面の問題が改善したら　　６．親族の健康面の問題が改善したら
７．適齢期になれば　　８.その他（　　）

問１７　結婚について瀬戸内市に期待することは何ですか。**【複数回答可】**

１．結婚に関する各種情報の提供　　２．出会いの場の提供
３．相談できる人・相談体制の強化　　４．仲人の紹介
５．結婚祝金などの経済的支援　　６．特にない
７．その他（　　）
８．よくわからない

問１８　結婚について、あなたのご意見をお書きください。**【自由記述】**

【出産・子育てについてお聞きします】
以下の質問は、子どもがいる方にお聞きします。

問１９　あなた、または配偶者にとって、瀬戸内市は子育てをしやすい場所ですか。

１．しやすい　　２．まあしやすい　　３．ややしにくい
４．しにくい

問２０　問１９で「１．しやすい」及び「２．まあしやすい」を選んだ方にお尋ねします。
あなたが子育てしやすいと思う理由は何ですか。**【複数回答可】**

１．自然環境に恵まれている　　２．子育てを支援する施設に恵まれている
３．支援してくれる人が多い　　４．教育水準が高い
５．文化芸術に接することができる機会が多い
６．公的支援制度が充実している　　７．スポーツ環境に恵まれている
８．病院が多い　　９．買い物等の利便性が高い
１０．物価が安い　　１１．その他（　　）

問２１　問１９で「３．ややしにくい」及び「４．しにくい」を選んだ方にお尋ねします。
あなたが子育てしにくいと思う理由は何ですか。**【複数回答可】**

１．自然環境に恵まれていない
２．子育てを支援する施設に恵まれていない
３．支援してくれる人が少ない　　４．教育レベルが低い
５．芸術文化に接することができる機会少ない
６．公的支援制度が充実していない　　７．スポーツ環境に恵まれていない
８．病院が少ない　　９．買い物等の利便性が低い
１０．物価が高い　　１１．その他（　　）

問２２　あなた、または配偶者が出産・子育てをする際に、必要だと思う制度や施設を教えてください。**【複数回答可】**

１．産前・産後休業制度　　２．育児休業制度（妻）　　３．育児休業制度（夫）
４．短時間勤務制度（妻）　　５．短時間勤務制度（夫）
６．認可保育所　　７．職場の保育施設　　８．その他の保育施設
９．ファミリーサポートセンター　　１０．親子クラブ
１１．子育て支援センター　１２．家庭児童相談室
１３．保育所・幼稚園等の一時預かり　　１４．病児・病後児保育
１５．その他（　　）

＊ファミリーサポートセンター：子育て助け合い活動組織。事前登録することにより、保育園のお迎えや、一時預かりなどのサポートを受けることができる。
＊子育て支援センター：子育て家族や地域の皆さんが気軽に集い交流できる場。子育てに関する相談、子育て情報の提供、子育てサークルの活動支援などを行う。

問２３　あなた、または配偶者が瀬戸内市内で出産・子育てをしていて困ったことを教えてください。**【複数回答可】**

１．体力的負担が大きい　　２．経済的負担が大きい　　３．精神的負担が大きい
４．家のつくりが不便　　５．手伝ってくれる人がいない
６．相談相手がいない　　７．自分の時間がもてない
８．他の家族の世話が十分にできない
９．公的な支援制度が十分でない
１０．職場の支援・理解が十分ではない
１１．支援制度についての情報を十分に得ることができない
１２．仕事との両立が困難　１３．産婦人科のある病院が市内にない
１４．保育所などの施設が近くにない
１５．子供とゆっくり遊びに行くことができる施設がない
１６．特に不安や苦労はない
１７．その他（　　）

問２４　瀬戸内市での子育てについて、あなたのご意見をお書きください。**【自由記述】**

【子育て施策全般についてお聞きします】
以下の質問は、みなさんにお聞きします。

問２５　制約がない場合、あなたが理想とする子どもの数は何人ですか。

１．１人	２．２人	３．３人
４．４人	５．５人以上	６．子どもはいらない

問２６　現在の状況下で、あなたが予定している子どもの数は何人ですか。

１．１人	２．２人	３．３人
４．４人	５．５人以上	６．子どもはいらない

問２７　（問２６の現実的に育てるつもりお子さんの数が、問２５の理想のお子さんの数より少ない方にお聞きします。）あなたが、育てるつもりのお子さんの数が理想とするお子さんの数より少ない理由を教えてください。**【複数回答可】**

１．自分の時間をもちたい	２．育児の心理的・肉体的負担が大きい
３．子育てや教育にお金がかかりすぎる	４．家が狭い
５．仕事とのバランスがとれない	
６．親族の家事・育児への協力が得られない	
７．子育てに望ましい施設が十分ではない	
８．健康上の理由	９．欲しいけれどもできない
１０．配偶者が望まない	１１．その他（　　）

問２８　地域にとって、今後どのようなことがかなえば出産・子育てしやすい環境になると思いますか。**【複数回答可】**

【行政関係】

１．教育の質の向上	２．設備の充実した大きな公園がある
３．小さい規模であっても身近に公園がある	
４．医療費無料期間の延長	
５．未就学児の預かり制度の充実	６．就学児の預かり制度の充実
７．産婦人科がある病院が市内にある	
８．小児科のある病院が市内に増える	９．不妊治療に対する補助
１０．保育園・幼稚園のサービス充実	１１．出産・子育ての経済的な負担軽減
１２．相談窓口の充実	１３．その他（　　）

【社会】

１４．地域住民による子どもの見守り	１５．子ども同士が触れ合える機会の増加
１６．職場の出産・子育てに対する勤務時間・業務内容への配慮（女性に対して）	
１７．子育て参加を促す休暇の取りやすさ・時短勤務のしやすさ（男性に対して）	
１８．在宅でできる業務の増加	１９．相談できる人が近くにいる
２０．その他（　　）	

問２９　あなたが、行政の支援する子育てサービスについて、どのように考えているか教えてください。

１．個人の負担が多少増えても、子育て支援策の向上を望む	
２．子育て支援策が多少低下しても、個人の負担を減らす	
３．現状を維持する	４．よくわからない

問３０　瀬戸内市のどのようなところが、暮らしやすいと思いますか。
【複数回答可】

１．気候など自然環境がよい	２．食べ物がよい
３．教育環境がよい	４．物価が安い
５．人情・人間関係がよい（友好的）	６．経済的な活気がある
７．魅力的な職場がある	８．働きやすい環境がある
９．歴史や文化財に魅力がある	１０．町並み・景観が美しい
１１．都会的な魅力がある	１２．住環境がよい
１３．交通の便がよい	１４．下水道など生活環境がよい
１５．買い物が便利	１６．文化的刺激が豊富
１７．スポーツ・レジャー施設が多い	１８．文化教室など学習機会が多い
１９．余暇が楽しめる	２０．高齢者福祉が充実
２１．子育てしやすい	２２．なんとなく
２３．その他（　　）	

問３１　瀬戸内市のどのようなところが、暮らしにくいと思いますか。**【複数回答可】**

１．気候など自然環境がよくない	２．食べ物がよくない
３．教育環境がよくない	４．物価が高い
５．人情・人間関係がよくない（排他的）	
６．経済的な活気がない	７．魅力的な職場がない
８．働きやすい環境がない	９．歴史や文化財に魅力がとぼしい
１０．町並み・景観が美しくない	１１．都会的な魅力がない
１２．住環境がよくない	１３．交通の便がよくない
１４．下水道など生活環境が悪い	１５．買い物が不便
１６．文化的刺激がとぼしい	１７．スポーツ・レジャー施設が少ない
１８．文化教室など学習機会が少ない	１９．余暇が楽しめない
２０．高齢者福祉が不十分	２１．子育てしにくい
２２．なんとなく	２３．その他（　　）

問３２　あなたにとって、瀬戸内市は暮らしやすい場所ですか。

１．暮らしやすい	２．やや暮らしやすい	３．やや暮らしにくい
４．暮らしにくい		

問３３　出産・子育てについて、あなたのご意見をお書きください。**【自由記述】**

【ワークライフバランスについてお聞きします】
以下の質問は、みなさんにお聞きします。

問３４　「ワークライフバランス」ということばをご存知でしたか。
＊ワークライフバランス（ＷＬＢ）：働くすべての方々が、「仕事」と家事、育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった「仕事以外の生活」との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方のことです。

１．ことばも意味も知っていた	２．ことばは知っていた
３．どちらも知らなかった	

以下の質問は、<u>しごとをされている方</u>にお聞きします。

問３５　あなたの一日あたりの労働時間は、およそどのくらいですか。

１．４時間以内	２．４～８時間	３．８～１０時間
４．１０～１２時間	５．１２～１４時間	６．１４～１６時間
７．１６～１８時間	８．１８時間以上	

問３６　あなたは、昨年の有給休暇は何日付与されましたか。

１．４日以下	２．５～９日	３．１０～１４日
４．１５～１９日	５．２０日以上	

問３７　あなたは、昨年の有給休暇を何日取得しましたか。

１．４日以下	２．５～９日	３．１０～１４日
４．１５～１９日	５．２０日以上	

問３８　あなたは、仕事の負担が減ったとしたら、特に仕事以外の何を充実させますか。

１．家事	２．育児	３．介護
４．趣味	５．学習	６．休養
７．地域活動	８．その他（　　）	

以下の質問は、みなさんにお聞きします。

問３９ ワークライフバランスを実現できる社会をつくるため、瀬戸内市において行うべき取り組み（育児休暇の取得促進、ノー残業デーの実施等）はどのようなものとお考えですか。**【複数回答可能】**

１．市役所での率先した取り組み	２．市民・企業への啓発・普及
３．企業への働きかけ	４．子どもたちへの教育
５．子育て・介護支援の取り組み	６．相談窓口の開設
７．その他（　　）	

問４０ 最後に、ワークライフバランスについて、あなたのご意見を自由意見回答用紙お書きください。**【自由記述】**

調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
この結果は、これからの市政運営に活用させていただきます。
お手数ですが、回答の記入の漏れがないかを再度ご確認の上、調査票を
同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

令和元年<u>９月 13 日（金）まで</u>にお近くのポストに入れてください。

ご協力ありがとうございました。